(日刊) 第三種郵便物認可 明治卅八年十月二十五日
昭和四年十月二十六日 THE MANSHU NIPPO (土曜日) 第八千四百二十八號 (一)

夕刊 滿洲日報
十月廿五日

奉天會議の結果 露支交渉は緩和されん
獨總領事なほ樂觀す

【ハルビン特電二十五日發】露支交渉に關しドイツ總領事ストッペ氏は「露支決裂せりとの報あるも悲觀するに當るまい吉林張作相氏は露支問題の平和的解決の希望者なれば必ず今回の奉天會議によつて緩和されるものと思ふ、なほドイツとイタリーの國交斷絶の報あるも未だ確報なくかゝることはない」と語つた

管理者の諒解なく 領事館に闖入し
館員二名を逮捕す

【ハルビン廿四日發電】支那巡警隊はロシア領事館を管理するドイツ領事ストッペ氏の諒解なくロシア領事館に闖入して館員二名を赤色テロリストとして逮捕した右は【ハルビン郊外で赤色陰謀團が發覺】中の爆發物多數を發見したゝめ捜査を行つたものであるが、館員二名は取調の結果、ストッペ氏の責任に及ばん

鄭州陷落の報に漢口動搖

【漢口廿四日發電】昨廿三日鄭州陷落の報に次で堰城、許昌もまた西北軍に占領されたとの報、當地各所に入つたので人心極度に不安に陥り動搖してゐるが、鐵道電信不通で眞相はなほ明瞭でない

河南の戰局は動く
歩哨戰を終り主力戰に 閻は依然沈默

【北平廿四日發電】河南の戰局はほゞ前哨戰を終りこゝ數日中に許昌、堰城附近において兩軍主力部隊の衝突を見るべく豫期されてゐる、併し山西側が依然沈默を續けてゐるため政府軍ならびに西北軍とも思ひ切つた行動をとれずやゝ沙待ちの氣味あり閻錫山は何成濬方本仁の南京政府代表に對しても遂に何らの言質を與へず、たゞ平和維持といふ以外の意思表示を避けてゐるから閻の戰意が何れに動くかにより大局を決定的ならしむべく觀取される

平漢線を政府有に
米國の資本を輸入して

【上海廿四日發電】鐵道部長孫科氏は行政院に對し、二千萬元の公債發行を提議したが右は平漢線の民間所有採式を回收し平漢線を名實ともに國民政府の所有とするためであるが孫部長はそれを米國資本團に引受けしめ米資を輸入すべく同線の一部を擔保とするのほか引受條件、目下交渉中であると傳へられてゐる

東鐵、滿鐵 特産南下打合せ
茶話會的に圓滿進捗

【ハルビン特電二十四日發】東鐵南滿臨時特産連絡輸送打合せは廿三日から東鐵商業部で行はれたが問題は從來、東支鐵道の東部線開通し居りし當時の協定をもつて長春連絡とせる現行取決めに對し輸送上における連絡貨車積荷および積卸し等に對する範圍であつた二十四日は兩者代表間に時間の都合あり休會し二十五日の最後の決定により東鐵側代表は滿鐵代表と共に長春の實際方面の狀況を調査することゝなつた、會議は全く茶話會的で隔意なき意見の交換をなしたと

潔く重荷をおろしホッとした濱口首相 (廿一日首相官邸にて)

全權隨員 懇談を重ぬ

【東京廿五日發電】若槻、財部ロンドン會議兩全權は二十四日隨員と會合し一昨年のジュネーヴ會議後昨年の英、佛妥協案、最近の英米、内交渉にわたり詳細に經過を聽取した後懇談した

更に左傾を 物色中の佛内閣
更に左傾的人物を 大統領は求めんか

【パリー廿五日發電】急進および急進社會黨が新らしき内閣に參加すべきや否やにつきラムズに大會を開きその態度決定を氣構へフランス大統領ヅーメルグ氏は内閣の危機解決に敢て焦慮せず徐々に處置せんとしてゐるがヅーメルグ氏は更に根柢強き人を求めんとしブリアン氏より更に左傾した人を物色してゐる模様である、併し今までの内務長官アンドレー、タルデユー氏は中央、急進兩黨を基礎とし多數を下院で回復し得ば新内閣の首班たり得るものと噂されてゐる、ブリアン、タルデユー兩氏以外は前司法長官スチーグ、前財政長官クレメンテル兩氏が社會黨以外の左派を糾合するか、又は前總理エリオー、前殖民長官ダラディエー、前勞働長官ボンクール氏がブリアン氏の傘下に集合し左翼聯合を再興しはせぬかといはれてゐる、その後の情報ではヅーメルグ氏は急進社會黨領袖ダラディエ氏に二十五日、新内閣組織を求めると、氏は目下ラムズの大會に出席中であると

茂麿王叙勳
近く臣族御降下

【東京廿五日發電】畏き邊では近く臣族御降下の山階宮茂麿王殿下に對し二十五日、左の如く御沙汰があつた

茂麿王
叙勳一等授旭日桐花大綬章

昭和製鋼所
二十五日に開かる これ最後か

昭和製鋼所の委員會は二十五日午前十時より滿鐵本社總裁室において開催されたが岡理事および千秋鞍山製鐵所長の兩氏は大孤山爆破作業慘事のため二十四日二十一時發列車で現場に出張し缺席したが病氣入院中であつた小日山理事が全快退院したので出席、而して同委員會は本日を最後として打切られる模様である

荻川放談(111)
馮玉祥(其一)

想ひ起すは、過去に於ける馮玉祥と張作霖との對峙である、第二奉直戰で張作霖が山海關で呉佩孚を破つて、北京に臨むや、北京に在りし馮玉祥は暗に張作霖を援け、呉佩孚をして北京に入る能はず、兵甲を天津附近に捨て、海路長江に脱るゝの止むなきに至らしめ、而も呉に代つて、馮自身は中央主權を掌握して北京に蟠り、戰勝將軍張作霖も其處へちよと足搦みし難き形勢を作り、是より馮の名は漸く高く、その終に張の壓迫に堪へざるや、處女の如く塞外綏遠の地に退き、國民黨の革命戰線を樹て、廣東地方より北上に會し、脱兎の如く路を變へ張と呉との仲を割る。

◇

當時張と呉とは既に和し、相倶に馮を倒さんと企てたりしなり、此張呉仇敵の抱合なんかは、政權慾以外何者もなき支那軍閥ならでは、觀られぬ圖なるが、馮はさるもの、此場合とくに自身の救援を國民黨に求め、國民黨の北上も、馮の策應に待ちしところ多く、此策應の爲に、馮は張呉の仲を割つて河南に突出す爾來馮は河南方面に據つて、國民黨の新政府を南京に建つるに協力せしもの、月的は外にあり、愈よ其後に湖北で反南京運動の起るや、これに加擔せんとして立ち、哀れ夫れと共に躓いた。

◇

躓いた結果は、山東に海口を得んとする馮の野心は潰れ、剰へ南京政府からの追窮は、再び綏遠地方の古巣に退縮を餘儀なくせられ、僅に山西モンロウ主義たる閻錫山の庇護下に、餘命を保つまでに落魄せしも、其野心は依然として癒らず、這度は處在擾頓の反南京勢力を利用し、捲土重來に出でたるものゝ如く此に於てかこゝに今回の反南京勢力なるものを窺ふと、この八月下旬から九月上旬にかけて、新廣西派の兪作柏が中心となり南京政府の首席蔣介石に反對する、在ゆる勢力を糾合し、福建、廣東、廣西、江西、湖南、雲南貴州の西南七省を地盤とし、汪精衛を統領とする、臨時政府を廣東に獨立せんとしたのである

◇

尤も此聯盟に、廣東の陳銘樞と湖南の劉峙などが加入せなかつた爲と、相互連絡を缺きしとで兪作柏の廣西に於ける、當初の反蔣旗揚は失敗に歸したが、それで湖北に於ける、張發奎も反蔣氣分は尚此等地方に充滿することは依然たりで、馮の捲土重來も、乃ち此氣運に乘ぜんとしたもの、保身術に巧なる馮として、之は夙々の奮起じやと云はねばならぬ、而も馮の此奮發をなす、其人だけに、何か大に摑むところあつてと考えらるゝが、果して然るものにや。

滿蒙の經濟的開發は 鐵道網に如くなし
支那側人士も悟つて來たが 一層の努力を必要とす

滿蒙現在の鐵道延長總哩數は三千七百二十九哩で、これを内譯すれば

▲滿鐵線 六百九十一哩
▲滿鐵關係線(借款) 七百五十五哩
▲支那側線 一千二百十四哩
▲東支線 一千〇六十六哩

今日のこの鐵道現勢では滿蒙開發上、未だ充分でないことは勿論であるが最近、支那側が鐵道敷設に對して非常に理解したことは

滿蒙開發 のため最も喜ぶべきことである、滿蒙開發の捷逕が鐵道網の完成にあることは何人も異存のないことで滿鐵も、この點に最も留意し、その完成に努力しつゝあるが今後、更に鐵道網の充實を圖るには滿鐵のみの努力は勿論、支那側單獨でも決して完成し得べきものでなく兩者の提携が最も必要となろう、然るに現下の滿蒙に對する

鐵道敷設 は殆ど行詰りの觀であるが、かゝる狀態で永續すれば、それだけ兩國民の經濟的發展の損害を大ならしめるものであらうと觀られてゐる

奉天取引所 現大洋上場
十一月一日からの計畫

【奉天特電二十五日發】奉天票崩落により日支商取引特産物等は殆ど現大洋建で行はれ支那側は金票日本側は現大洋の需要に迫られて來たのに鑑み奉天取引所では同市場に現大洋を上場する計畫を立てゝゐたが、このほど開かれた役員會において組合の臨時總會を開き審議の結果、いよいよ上場することに決定した上場期日は成るべく早く開始するはずで十一月一日にならうと、なほ現大洋票は兌換票であるため、これを濫發し兌換の能力がなくなるやうなことがない限りは大洋上場現狀の價格を持續するであらうと

傅景波氏渡米
潘復氏の三男と

去る二十二日、來連せる北平燕京大學教授傅景波氏は二十五日出帆の天潮丸にて歸津したが氏は天津にて旅券を得たうへ大連にある潘復氏三男月州氏と共に米國に留學すると

前岩手縣知事 丸茂藤平氏召喚
嚴重なる取調を受く

【盛岡廿五日發電】岩手縣の疑獄事件につき召喚を豫想されてゐた前同縣知事丸茂藤平氏は二十五日午前十一時十分着列車で來盛、直ちに盛岡地方裁判所檢事局に出頭、鳴田檢事の嚴重なる取調を受けた

元鐵道監督局長 井出代議士
市ケ谷刑務所收容

【東京廿五日發電】秋田縣選出政友會所屬代議士元鐵道省監督局長奈良軌道株式會社重役井出繁三郎氏は廿四日東京檢事局に召喚され石郷岡檢事の取調を受け、同日午後五時市ケ谷刑務支所に收容された

警察費の復活を 警保局長が懇請
井上藏相を訪問して

【東京廿五日發電】内務省の明年度節約費目のうち特高警察費七十萬圓、東京、大阪警察連帶支辨金百七十五萬圓の削減は警察事務に重大なる支障を來し全國的に二千名近くの警官大整理を要することゝなるので内務省では極力その復活を要求し二十四日、安達内相が井上藏相と會見の後を受け午後五時、大塚警保局長は藏相官邸に井上藏相を訪ひ特高警察費の縮小すべからざる理由および東京、大阪の警察力手薄の現狀を詳細說明し補助費の全額および特高警察費の一割五分乃至三割の復活を懇請し藏相の考慮を求めたが警察費の削減は總選擧を控へて警官の士氣にも關するので警保局では憂慮してゐる

周龍光司長

奉天滯在中の國民政府代表外交部亞細亞司長周龍光氏は一兩日離奉大連經由歸京すべしと

視學會議を開催
内務局長が時局に鑑み

關東廳内務局長は時局に鑑み左の如く視學會議を開催することになつた

一、期日 十一月一日午前九時半より
一、會場 關東廳會議室
一、議題 (イ)國體觀念を明徴にし國民精神を作興する方法(ロ)經濟思想勤勞習慣の養成並に生活、學習負擔輕減に關する方案

株式暴落から 米銀行利下げか
公定歩合の引下説が有力

【東京廿五日發電】日銀入電によればニユーヨーク市場の株式下落の影響を受け聯邦準備局が近く公定歩合の引下げを斷行すべしとの說有力であるが、今夏來高金利を示して居たアメリカ市場の金利下向きは近く金解禁を爲さんとする我國にとつて極めて重大な關係がある

金解禁には 頗る有利
井上藏相語る

【東京廿五日發電】右に就き井上藏相は語る

聯邦準備局が金利を下げるだらうとの入電あつたのみで夫れが如何なる事情に基づくものかに就き何等入電に接して居ない、從つて之が單に一時的現象か相當恒久的のものか判らぬが株式やコールの下落に追隨して準備局が金利を引下げると言ふ事は假令一時的現象なりとも金解禁を控へた我國にとつては解禁後正貨流出の憂ひを減少する意味に於いて極めてよろこぶべき現象である

紐育株式 大慘落
各取引所とも大影響を蒙る

【紐育廿四日發電】紐育株式市場は稀に見る大慘落を演じ棉花・小麥も之に影響され慘落したが引際に持ち直した各地取引所も同様の影響を受けた

いゝいゝうらる丸 二十六日入港のうらる丸は午前八時大連港外着の豫定 [illegible]

新造船の改良
エルツ式ラダーの取付けにて

大連汽船會社においては今年五月社船長順丸(三、六〇〇噸)に對し岡山縣三井造船所にて總圓を投じエルツ式ラダー [illegible] 取付けたが、これがため從來牛の速力しか出なかつたものが浬以上を出し、のみならず燃料たる石炭の節約多大なるもの [illegible] 非常なる好成績を擧げてゐる [illegible] 更に興順丸(三、五〇〇噸)にもこれを取付くるため既に本月より着手してゐるが、かくて大連汽船では一方に新造船の建造を圖ると共に着々として内容の充實に努めてゐる

外國電報規則
一部改正さる

今般外國電報規則中、一部改正され十月二十一日より實施することゝなつたが右は新に吾國と北米合衆國およびカナダとの間に新聞電報線および小笠原經由後選新聞電報の制度が設けられたもので [illegible] 新聞電報の約半額であると [illegible]

市役所が 退職給與で當惑
退職者も困つてゐる

大連市役所では退職吏員十一名に對し九月中旬に退職金給與辭令を發したがその後市參事會に附議する退職金のゴタゴタで長引き今に至るも豫算更正の決定を見ないので前記十一名に對しても退職金を支給することが出來ず退職者から請求され應答に當惑してゐる、而して退職金給與は俸給と違つて一定期日を切つて請求權を認められてゐないので辭令發令が早すぎたことにつき違法はないが實際問題としては退職者を困らせてゐることになる

澤田總領事

【東京廿五日發電】新任ニユーヨーク總領事澤田節藏氏は廿六日午後三時、横濱出帆の大洋丸で赴任の途につくことゝなつた

川越總領事

吉林總領事より青島總領事に榮轉した川越茂氏は廿五日出帆のはるぴん丸にて事務打合せのため上京したが埠頭には大平滿鐵副總裁が見送りに來てゐた

人事

▲長野縣青年團員一行九名 關團長引率の下に廿五日出帆のはるぴん丸にて離連
▲濱田耕作氏(京都帝大講師) 同上
▲川越茂氏(青島總領事) 同上
▲赤塚正助氏(代議士) 同上
▲滿田百二氏(陸軍糧秣本廠囑託) 同上
▲神宮競技遠征團一行南部忠平氏外十一名 同上
▲傅景波氏(北平燕京大學教授) 二十五日出帆の天潮丸にて天津へ
▲瀬谷佐次郎氏(大連市助役) 二十五日關東廳へ

大觀小觀

閻錫山、容易に態度を宣明せず沈默を守り、依然、五台山下にあり。

◇

キャスチングヴオートを握つた形だが、うつかり南京側に加勢すれば、山西モンロー主義を喪失の虞あり、それかといふて、東北軍に傾けば、黨國を破壞するの名を失ふ。

◇

そこに彼の痛し痒しといふところあり、權衡の微動に見入つてゐる。

◇

對露奉天會議、南京側に寄せず、獨自的に打開せんとしつゝあるものゝ如し。

◇

橋渡しのドイツ國の總領事 [illegible] 作相の意向を忖度して、必ずしも悲觀せずといつてゐる。

◇

あるひは然らん、とにかく打開の氣運は、奉天側に動きつゝあり、例の東北省の外交權問題も周龍光司長は、何ら得るところなくして歸南するか。

天氣豫報

二十六日(南東の風)曇り
日出 六、一三 日沒 五、[illegible]
滿潮前 三、二五 滿潮後 三、[illegible]
干潮前 10、三五 干潮後 10、[illegible]

イタリー皇儲殿下 一青年に狙撃遊さる
戰爭記念碑にお成りの途中 犯人はその場で逮捕

【ブラッセル二十四日發電】本日附を以てベルギーのマリー內親王殿下との御婚約が發表せられたイタリー皇太子ウムベルト殿下は本日當地の戰爭記念碑に花輪を捧ぐべく御出向の途中、午前九時四十五分突然一イタリー人のために發砲され給ふたが幸ひにして彈は外れて御事無きを得た、激昂せる群衆はそれと見るや件のイタリー人を捕へ袋叩きにしたうへ警官に引渡した、犯人の素性は目下取調中である

狙撃犯人は 二十一歳の伊國人學生

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子ウムベルト殿下を狙撃した犯人はミラン生れのイタリーの學生で僅かに二十一歳の青年フェルナルド、デ、ローザなるものであること判明した、警官に語るところによるとパリから二十三日夜行の汽車で當地に來たと稱してゐるが、犯行の動機に至つては今のところ判明しない、又ローザと同時に逮捕された一イタリー人があるが彼はローザが捕縛せられた瞬間ローザの方に向つて駈けつけあつた者で姓名を吐かず、また武器は何等携帶して居なかつたといふ、狙撃したのはピストルをもつて只の一回だけで、ウムベルト殿下が白國皇帝アルバート陛下の自動車から無名戰死者の墓の前に下り立たれた瞬間でベルギー軍樂隊がイタリー國歌を吹奏し始めた時であつた

伊國皇太子の御婚約を發表

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子ウムベルト殿下とベルギー皇女マリー、ジョーゼ內親王殿下との御婚約は本日附白國政府から公式に發表されたなほ結婚式は明年一月中にローマに於て行はるゝ事となつたが未だ的確なる日取は極つてゐない

犯人ローザは秘密結社役員

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子狙撃犯人ローザはパリの秘密結社マテオタの役員と判明した

狙撃の原因

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子殿下狙撃者ローザはその狙撃の原因としてウムベルト殿下狙撃の動機は余が第二インターナショナルのメンバーで反ファシスト主義者であるによると警官に對して陳述した

玉の浦採砂場事件 更に新事實發覺か
けふ突如、高井檢察官赴旅して 關係書類を嚴重調査

高井檢察官は日疋書記を帶同し廿五日午前十時着のバスで來旅し直ちに旅順署に至り折柄飯沼署長は管內巡視のため不在なりしを以て警察署長室に桑林司法主任と鳩首を開いて約三十分間協議の後民政署から砂利及び土地に關する書類を取り寄せ城崎商工係主任を證人として

喚問し 正午までに書類につき調査するところあり、正午一先づ調査を終へパンをとりよせて晝食を攝つた、高井檢察官の來旅の目的は目下嶺前屯に收容中の旅順民政署松元盛及び同事件につき主謀者たる有島信夫に關する贈收賄事件に關するもので、被告の申立により更に新事實發覺せるもの〻如く前關東長官秘書官島田健吉氏が策動して許可を得たる相生恒三郎氏名義の

玉の浦 に於ける約四千坪の砂利採取權許可にも及ぶもの〻如くである、高井檢察官は語る

今度來たのは別に新事實發覺のために來たのではない、取寄せ書類は例の有馬關係のだけではなくその他の砂利及び土地の許可願の關係書類に就いても調査した、事實があれば充分徹底的に取調べる筈である

全力を盡して滿洲の爲に
明治神宮體育大會に出場の 滿洲軍けふ出發す

十一月三日明治神宮競技場で擧行される明治神宮體育大會を兼ねた全日本陸上競技選手權大會に出場する全滿洲軍一行十四名は廿五日出帆のはるびん丸で全滿洲旗、四百米リレー優勝旗を船側にかざし各關係者僚友の賑やかな歡送をあびながら元氣よく出發した、總監督林田體育協會主事は語る

昨年は四百、千六百リレー共に優勝しましたが今年は經費の關係上遠征の人數が少なく岡、仲田も參加が出來ず、四百リレーはどうかと心配してゐます、しかし千六百リレーだけは充分に勝つ自信があります、個人では柏木が或ひは四百ハードルで日本新記錄を作りはすまいかと思つてゐます、たゞ

女子は 高見さん一人のため高見さんとしては非常に心細がつてゐますから、氣持の上で押されて充分實力が發揮出來ない様な事になりはすまいかと心から心配をしてゐます、とにかく全力を盡して滿洲のために働らいて參ります

因に一行氏名次の如し

▲短距離＝今井、田中▲中距離＝三隅、堀、濱田▲長距離＝永谷、仲本▲跳躍＝南部、柴田▲ハードル＝鶴岡、柏木▲女子短距離＝高見▲マネーヂャー＝高橋、總監督林田

いざさらば＝けふ出發した神宮體育大會出場の滿洲代表寫眞【上】は男子選手【下】は高見靜子さん

朝鮮側選手決まる

【京城特電二十五日發】明治神宮外苑に開催される陸上競技大會に出場すべき朝鮮代表選手は朝鮮體育協會で銓衡中のところ左の如く決定した、出發期日は未定であるが廿七日頃の豫定である

男子＝▲矢野榮（百米、二百米）▲山本蘭（棒高跳）▲久富進（八百米、千五百米）▲深津建（四百米、八百米）▲李成根（マラソン）▲皇福（千五百米、五千米）

女子＝▲元山高女チーム（排球）▲京城淑明女高普チーム（籠球）

劍道選士も出發

神宮競技の全國警察官劍道大會に出場する滿洲代表者旅順警察署巡査四段阿部新三郎氏は二十五日出帆のはるびん丸にて上京した

桃源臺の無斷建築家屋 けふ限り立退命令
民政署への運動も甲斐ないか

從來支那人荷馬車業者は市內各所に散宿、市中の衞生的立場より有識者間に相當問題視されてゐたが民政署においては去る六月一定區域に收容する事となり石道街部落を指定移轉方を通達した、しかるに荷馬車業者間では當時土地柄頗る不便であるとの理由から

當局者 に對し市內桃源臺山よりの土地に變更方を願出でたが、民政署の方では衞生的關係上支障なき場合は差支へなきも一應實地檢分をなすと何等確定的返答を與へなかつたに拘らず、同業者は許可を得たものと早合點し勝手に家屋を建設し、同時に市中日本人間にもそれに倣つて家屋の建築をなすものを生じ今日では

六十棟 （內十八棟荷馬車業者）を數へるに至り、その工事費も一萬五六千圓といはれてゐたが、當局者の發見するところとなり、本月十一日附で廿五日までに立退方を命令した、右無許可にて家屋建築せし仲間ではこの際立退きを命ずるは餘りに酷に失すると立川、高橋辯護士を仲に入れ民政署に泣きつき運動中で、立退期日の延期もしくは許可方を

依願中 であるが、民政署にては斷然不許可の方針であるから立退期日を控へて事態が如何に展開するか興味をもつて見られてゐる

近く桃林舍も大房子へ移轉

右につき藤井民政署財務課長は語る

お尋ねの無斷建築家屋は最に撤去するやう命令して置いたが本日から撤去に着手した筈で行先は石道溝です、なほ乘用馬車收容所桃林舍も桃源臺が昨今頃に開け文化住宅地化したなかに存置してゐるのは衞生上いろ〱遺憾な點が多いので大房子に移轉建設せしむる計畫があつて不日替地貸下の認可がある筈です

大連飛行 突然取止め

【所澤二十五日發至急報】陸軍航空本部は本日太刀洗、大連間飛行を行ひ、次で大連、所澤間の飛行を決行の豫定のところ俄に兩飛行を中止し、太刀洗に待命中の陸軍機二機は本日は雨天のため明日所澤に空中輸送することゝなつた

刑事殺しの運轉手收容さる

過般金州街道で犯人護送中サイドカーが顚覆し小崗子署風呂田刑事が殉職し王巡捕が重傷を負ふた事

印度人を日本人に 一寸法師を巨人に變へる
野口雄三郎博士が驚異的發表

【ニューヨーク二十四日發電】ブラジルを經て當地に來着した野口雄三郎博士は當地着後十五年間の實驗の結果人種的變化すなはち例へば黑人を白人に、印度人を日本人にまた一寸法師を巨人に變へることが出來ると發表した、氏は曰く

その人種的變化を完全に仕上げるためには恐らく數代かゝるであらうが、予は太陽の光線紫外線特殊の食事療法および或る種の線の療法によつて可能であることを確信する

鮮銀の掻ッ拂ひ 餘罪を自白
商賣をする時の資本にと 七ヶ所でも働らく

廿三日午後二時半ごろ大連山縣通六七藥種貿易業乾卯商店員張廣禎（二三）が主命により大廣場鮮銀支店へ使に行つた際、現金係の窓口に於て現金、小切手、通帳約二千圓を掻つ拂ひ逃げ切れず逮捕された事は既報の通りであるが、その後大連署大崎警部補の取調べに際し去る六月始め滿洲銀行に於て右同樣手段で百五十圓を掻つ拂つたのを始めとして同じく同銀行で五十圓一回、百十六圓一回、正隆銀行で二百圓一回、百三十圓一回、六百五十圓一回、正隆か滿銀かで金額不明一回を掻つ拂つてゐる餘罪を自白した、右金は他人に預け隱匿してゐるもので、惡怯れの色もなく將來商賣をする時の資本にする心算でしたと答へてゐた、引續き取調中である

淺川柳作氏の遺族の見舞ひ

二十五日木村滿鐵人事課長、小倉同社會課長その他多數の社員は大孤山爆破作業で不慮の死を遂げた淺川柳作氏の遺族を見舞つた

件に關し、當時摺れ違つた金州の金驛公司貨物自動車が撥飛ばしたではないかとの疑ひであるので大連檢察局池內檢察官は大連署星司法主任と再度の實地檢證を行ひ當時の運轉手金州西街二九四高萬林（三二）を引致し嚴重取調中であつたが、高は當時の模様に就いて摺れ違ひに通過する時バタンと音したのをきいたが木材の先端にサイドカーが打つ付けた音と感じたるも別に意とせずその儘通過したと述べたので、高は二十四日業務上過失傷害致死罪に疑せられ獄前[illegible]刑務所に收容された

在留禁止の小日向けふ來連 直に追ひ返さる

某事件の巨魁として支那在留禁止三年の處分に依り追放せられた小日向權松（三〇）は二十五日芝罘より入港の福壽丸にて協信號主松崎四郎と僞名し來連せるを水上署員に發見され直ちに同日出帆のはるびん丸でまた內地に送還された、小日向は現在名古屋市東區七軒町四丁目一七に住居を置き中日實業協會創立事務所と看板を掲げて支那貿易に從事すると稱してゐるが、滿洲に入り一儲けせんと企て仁川より芝罘經由來連したものである張宗昌氏とは本年八月以來全然關係を絕つたといつてゐた

娘の家出 大連署へ搜査願

大連若狹町二三三民作二女稻村フジ（二一）は今まで京城黃金町一七七番地に居住し事情ありて二十四日仁川より大成丸で來連した者であるが、同夜九時ごろ足袋跣足のまゝ窓口より逃走し姿を晦ましたので民作から大連署へ搜査かた願ひ出た

神明見學團 萬壽山等見學

【北平廿五日發電】池上教諭引率の神明高等女學校見學團一行四十一名は着平以來好天氣に惠まれ連日愉快な見學を續けてゐるが、二十四日も小春日和に勇躍萬壽山、玉泉山、清華學校等を見學した、一行はなか〱元氣にて二十五日午前八時廿八分發歸途についた

就學兒童收容で 今から頭痛
一ケ年に千人位は殖える

民政署學務課の頭痛の種「子供が殖える〱」また來春の就學兒童の收容に今から心配してゐるわけである、事實一ケ年に八百から一千人の就學兒童の增加を示し、恰度小學校一校宛が殖えて行く勘定になる、殊に最近著るしい現象は支那人間の向學心が猛烈になり現在の

四公學堂 では收容し切れず選りのうへ入學の許可を與へてゐる位で、今後支那人の增加と共に學務課ではこの方面にも苦勞が增すわけである、從つてこの緩和策として新校の建設が計畫され、來年春までには公學堂一校、小學校一校が開校の豫定で既に秋月町における公學堂は竣工を遂げ、眞金町の小學校は基礎工事が進捗してゐる、しかして市內小學校では日本橋、常盤、大廣場等が

增築に迫 られてゐると、なほ現在兒童數は一萬一千五百八十七名（內女子五千五百五十六名）を算してゐる

拳銃を廻る 怪事件

大連署では二十四日午後七時十分ごろ東鄕町六二肥後出來助（三四）を拘引留置のうへ銃砲取締規則違反に疑し嚴重な取調べを行つてゐるが、この裏面には實に奇怪な事件が秘められてゐる、今から十日ばかりまへ中村と詐稱する西田某ほか二、三名が神戶より密輸せるモーゼル拳銃二十挺を途中より掻つ拂はんと企て荷主より感知され果さなかつた事件があり、ソレと同時に奧地警察から來たと稱する僞刑事が深夜大連署受付に出頭し右拳銃包みを預けたまゝ風の如くに立ち去つた、何時まで經つても右僞刑事が荷物を取りに來ないので當時大連署では荷物の中味が拳銃であるとも知らず神戶の發送人に送り返して了つたところ、ソレが二十四日夜自首した西田某の自白により判明したので先づ關係犯人として肥後の拘引を見た譯である、取調べの進展につれ或ひは探偵小說そのものゝ如き混み入つた種々の詭計が現はれはすまいかと興味を以つて見られ大連署では極力秘して取調べを進めてゐる

自轉車專門の ドロ棒捕はる

山東生省れ市能內登町五二左官張文傑（二〇）は窃盜被疑者として水上署に於て取調中のところ、去る八月十四日大山通郵便局、九月二十八日大連郵便局に於て自轉車を乘逃げ賣却して酒食に供してみた自轉車專門の泥棒と判明、二十六日法院に送られた

觀世協會

來る廿七日の同協會の發會には同會の相談役たる有馬博士も出席し鐵輪の仕舞の外に沙河口工場の技師長田島氏と共に平生得意とする安達原を謡ふといふが、同博士は斯道の造詣深く東京觀世宗家の舞臺にもしば〱演奏したといふので諸方面に於て大いに期待されてゐる

木下龍氏死去

元本社副社長木下龍氏は豫て靜養中の處急性肺炎に腦出血を併發して二十四日午後三時金州の自宅にて長逝した、因、葬儀は二十五日午後三時より金州金閣寺にて執行した

・一ノ瀬毛布藏ざらへ・ 浪速町一ノ瀨商會では廿六日より三十日まで今年始めて毛布の藏ざらへ大廉賣をすると

特產の收穫
大體前年と同樣
降雨多量が惡影響
第三回（十月九日）收穫豫想

滿鐵庶務部調査課調査＝本年八月二十四日（處暑）現在を以て第二回查定をなしたが其後十月九日現在に至る作況の推移と氣象との關係を概觀するに

南滿地方 にありては八月降雨過多なりし關係上氣溫前年に比し稍低下し、日照時數に於ては熊岳城、鳳凰城地方に於て低減せるも他の地方は却つて前年より增加し、降水量は各地を通じ約八％を增加した之に依りて開花期に於ける大豆其他の作物完全なる授粉作用を妨げられたる傾きあり、九月上旬以降に入りて氣象狀態頗る順調に回復し來り諸作物の稔實を好轉せしめたが一般に四月以降九月に至る全生育期間の降水量の過多と其分配の宜しきを得ざること は特に大豆の作柄に影響した

北滿地方 にありても七、八月の氣象は曇天多雨にして日照時數少かりしため各作物の結實に惡影響を及ぼし成熟を懸念されたるに本期に入り天候順調にして秋冷の早來霜害の降雨雪等の被害なく登熟に好影響を與へ、作況の回復を見たが前期の氣象狀態不良なりしため結局前年度より減收を豫想せらる

大豆作 成熟期の後半に入りて日照時數多く、氣溫の急激なる低下を見ず、稔實作用をして充分ならしめたが既に生育の全期を通じ適順なる氣候狀態ならざりしを以て前年に比し單位收量及び品質良好ならず

高粱作 八月に於て南滿一帶を掠めたる豪雨も其被害河川沿岸又は低地に限られ全般より觀るときは大なる被害を殘さず、稔實期に入りて照日、充分なるを得て作況概して良好である、北滿にありては前期間降水量過多日照時數不足の爲め、穗形小稔實不充分、收量品質共前年同樣不良である

粟作 生育の前過半は概して高溫にして本作に好果を與へた、八月に於ける豪雨の被害箇所を除きては秋季に於ける充分なる日照を得て稔實良好、北滿にありては南滿同樣作況前過半良好であつたが六月以降、降雨過多日照不足のため結實に惡影響を與へ本期に入り稍々恢復した

玉蜀黍作 生育の前半期に於て生育良好なりしが後半期に於て、南北滿を通じ曇天降雨打續き日照充分ならざりしを以て穗首の伸出充分ならず、結實期に入り作柄稍々好轉したが作付面積の減少と合せ、前年に比し減收とみらる

小麥作 生育の後半に於て過濕に陷りたると前期に於て氣象適順ならざりしを以て成熟狀態不良にして、前年に比し品質及收量低下せり

水稻作 生育の當初より概して順調に經過し來れるが、南滿にありては八月に於ける豪雨に依り、主要產地の水田は相當甚大なる被害を受けたこの被害を免れたる水田は秋季に於ける氣象狀態の適順と相俟つて作柄佳良なるも前記被害地を通算すれば幾分の減收を免れず

穀類收穫豫想（單位噸）

地方	本年度	前年度	增減（×印減）
△南滿地方 奉天以南	二、七四五、九三〇	二、七三八、〇三〇	七、八九〇
京奉線	一、一一一、〇三〇	一、一一一、一四〇	×一一〇
開原	一、六四七、八一〇	一、六八三、一五〇	×三五、三四〇
奉海線	八二四、四四〇	六〇三、七八〇	二二〇、六六〇
長公	一、七七〇、四六〇	一、七六四、三六〇	×[illegible]
四洮線	一、三〇五、〇〇〇	一、一八〇、一八〇	一二三、一〇〇
吉長線	一、〇一七、四一〇	一、一八〇、五八〇	×一六四、八二〇?
間島	四一〇、五六〇	三六一、八五〇	四八、七一〇
小計	一〇、八四二、六八〇	一〇、五五三、一五〇	二八九、五三〇
△北滿地方 東支南部線	一、九三八、九三〇	一、九九一、七八〇	×五三、八五〇
哈爾賓管區	五一一、一一〇	五三三、九九〇	×二二、八八〇
東支東部線	一、一〇五、三二〇	一、一〇六、一六〇	×八四〇
松花江下流	一、六六八、六三〇	一、六二三、四四〇	四五、一九〇
呼海線	一、三三四、三三〇	一、三五九、一〇〇	×二四、七八〇
東支西部線	三、一〇五、〇三〇	三、一七三、八三〇	×六八、七九〇
北滿其他	八八三、五二〇	六〇四、七七〇	二七八、七五〇
小計	九、三三六、九二〇	九、四二一、一七〇	×八四、二五〇
合計	二〇、一七九、六〇〇	一九、九七四、三二〇	二〇五、二八〇

關東州の稅制
不備を整理
當局へ陳情すべく
大連商議が目下鋭意調査

大連商工會議所では關東州に於ける稅制の不備を整理し負擔を均衡ならしめねば工業及び產業の發達を期するは不可能であるとし、さきに松田拓相來連の際にも、この點につき縷々陳情するところあつたが、今回數字的にこの缺陷を指摘して稅制整理を當局に陳情すべく目下州內の各業界に亘り稅制の不備と負擔の不均衡の點につき鋭意調査中である、即ち關東州に於ける租稅關係を見るに其中樞をなすものは法人所得稅で地方稅地租、煙草稅、酒稅、取引所稅、鑛稅等であるが、之を收入の點より見れば法人所得稅が首位を占め地方稅中營業稅これに次ぎ兩者を合して總收入の七割を占めてゐる、殊に營業稅は所謂應能課稅の原則に反し賣上金額、資本金額の如き外形標準によつて課稅され內地に於ては既に半年前收益稅に改められたに拘らず關東州は右の如く依然收益の有無を顧みられない不合理なる稅制度の下に行はれてをり其他稅制の不備のため負擔の不公平を生じてゐるといふのである

各電氣事業
堅實に發達
滿電常務 高橋氏視察談

沿線出張中の南滿電氣常務高橋仁一氏は二十四日歸連したが左の如く語る

當會社の傍系會社が丁度決算期にあるので瓦房店、大石橋、范家屯、長春の各會社の狀態を見てきた、大體に於て各社共時殊の事業たる關係上何れも堅實なる發達を來しつゝある模樣である、近く行はるべき當社の電燈電力の値下げに順應して各傍系會社も又値下げすることゝなるものと思はれる、現に瓦房店に於ては値下げを實行すべく既に關東廳に申請中である、監督官廳たる關東廳の意嚮としても餘裕さへあれば二ヶ年毎位に値下げを必要としてゐるようである

大連輸入組合が
新仕入法を案出
各地取引先の見本を參考に
良い方を共同注文

大連輸入組合では從來組合員の仕入改善につき頭を惱ましてゐるが未だ斬新な仕入方法を講ずることが出來ず、仕入期節に來連する內地見本市によるか、自から內地に出張して仕入れる者が多い、しかしこれでは時間と經費——殊に組合のモットーとする共同仕入の實が擧らぬので、適當なる仕入方法につき研究中のところ、今回その一方法として右の如き新らしい仕入法を案出し試みに實行しようとしてゐる、即ち組合に於て全國取引先の各問屋及び製造家より見本を取寄せ、之を全部一纏めに陳列し各組合員が集合して種々研究協議の上、共同仕入を決定するといふのである、而してこの陳列會は吳服、雜貨、化粧品類等に分類して會合日も別にするのであるがこの方法による時は

一、比較研究に便利な事
二、商品の種類が一目にして分る事
三、同業者が共同の步調で大量的仕入れが出來る事
四、時間と經費の節約

などである、しかしなほ缺陷がないでもないので今後の研究と相俟つてより改善される模樣であるが局面打開を目論でゐる小賣商にとつては相當效果あるものと見られてゐる

一人一言
南滿電氣常務 高橋仁一

電氣事業は元來社會共公的のものであるが故に假令好景氣時代と雖も二割三割等の配當をなすが如き不當利得を恣にすべからざるは言ふ迄もない、それと共に不況の時代にありても投下資本に對する相當の利益がなければ公共事業としての健全なる發達を期し得ないのである、即ち利益なき所に投資する者はないから結局事業の衰微を來すことゝなり、延いて社會各自の不利益を齎らすことゝなるがこと反對に社會公業が吾々の事業をよく諒解して間接の援助を惜まなければ結局將來に於てお互の利福を招來すべきことは疑ふべくもない。

▽……△

內地方面に於ける電燈料の値下等を靜かに凝視するに、思想的に一般の人氣取りの爲に之を行ふかの如き傾向が看取さるゝのであるが、吾々としてはもつと根本的に合理合法的に値下の實際的效果を奏することを考察すべきものだと考へる。

製氷の獨占に
漁業組合が恐慌
大連製氷と値段協定につき
小川副會長に懇請

既報の如く關東州水產會では滿洲水產會社を買收すると同時に水產會社附屬の製氷部を大連製氷會社に賣却するに決定したが、之に對し直接影響を受ける漁業者は現在漁業用の氷が非常に供給不足を告げてゐる折柄、製氷事業が大連製氷の獨占となれば、自然無謀な販賣政策に出られる恐れあるとも限らぬとなし漁業者中には製氷部の賣却を反對してゐるので、大連漁業組合では、さきに小川水產會副會長と會見しこの事情を訴へ左の如き要望をなした

關東州に於ける發動機船は昨年四十隻のところ本年は約三倍の百十餘隻となり、これに要する漁業用氷の需用は著しく增加し大連製氷會社及び水產會社製氷部が全能力を發揮して、製氷するも一日七、八十噸に過ぎず、大型漁船が三、四隻入港すればたちまち供給不足に陷り、今夏の如きも旅順、安東、奉天方面からの輸送品によつて間に合せたといふ現狀である、依つて製氷事業が大連製氷會社の獨占事業となることは當業者にとつて重大なる利害關係を及ぼすから今後は大連製氷と漁業者との間に、双方立ち行く程度の値段の協定を行ひたい、萬一これが出來ぬ場合は賣却した製氷部は漁業者の手で經營させて貰ひたいこれに對し小川副會長は充分考慮する旨を答へたといふが漁業組合では二十六日更に來連の小川副會長と會見し値段協定に關し充分なる懇談を遂げる筈

大豆硬化脂
關東廳も免稅の肚

豫て大阪石鹼同業組合より關東廳に對し陳情中の石鹼原料關東州產大豆硬化脂の免稅問題に就ては、遞般來廳當局に於て調査中であつたが、右は近年對支貿易の不振其他より考察して本邦品の輸出獎勵上甚だ香しからざる向が多いので此際免稅品目中に加ふべく目下拓角拓務省其他に紹介中であるが、若し品目中に入れられぬ場合は關東州特與免稅品となるであらうと

水產會社總會
卅一日に開く

滿洲水產會社定時株主總會は三十一日午後三時から信濃町本社に於て開催入項目を附議の筈であるが重なる議案左の如し

一、滿洲水產會社解散の件
一、退職役員慰勞金の件
一、清算人選任の件
一、同報酬の件
一、本年度下半期營業報告の件
一、同利益金處分の件

黄塵

◇…昨今柳暗花明の巷にも緊縮節約の秋風が吹き初めて殊に大きな料理屋は青息吐息だらうだ。

◇…そこへ行くと支那料理屋などは感心なものでビクともしない

◇…何しろ數年來彼等は家屋を改築し、料理の內容を豐富に、値段も安くし日本人顧客の吸集に努めたものだ。

◇…今日の如く日本人で大入滿員になると料理代を引上げ、その上銀價格差をゴマカシ各匿名出資者に年三四割を配當し日本人多々テンホーと喜んでゐる。

◇…三業組合なども內輪もめに沒頭せず少し支那人を見習つて新時代式な經營を講ずる必要がある。

經濟雜叢

物は賣りやう
販賣方の研究
「商業技師」および市場測量の話（三）

◇

アメリカの事を說くと、事情が著るしく違ふから、日本では行はれないと批難されるかも知れない然し直に行はれずとも何かの參考にはならうし、又現在の商賣が將來どう變つて行くか、その行く手を示す道標の一つにはならう。日本とアメリカとは何處がどう違ふか——極めて大摑みに言ふと現在の日本に於ては途中において餘り繁々中間商人の手をくぐる、原料から半製品になるまでに一、二回は中間商人の手を通る。半製品から完成品になるまでに又同じ位の手を經る、それから完成品になつてからでも生產者から消費者の手に渡るまでの道中が長い、そしてその度每に手數料やコンミッションが加はる、それのみではない、今一つ非常に困ることがある

◇

それは統制と協力が行はれない事である、かけ引だの肚の探り合ひが多く、眞實の事が判然しないことである、市場の測量をしやうとしても小賣屋が問屋に眞實を語らない、問屋と生產者との間にも完全な理解と協力がないそして誰れも彼れも自己中心でやつてゐるのであるから全體として統制がとれない。アメリカにおける近代的の傾向は大組織の生產者が大組織の販賣機關を持つやうになつて來た事である、自ら販賣店を經營しないまでも生產者の號令に服從し生產者と心から協力する販賣店網を持つて居ることである、これであればこそ同じ品物を大量に生產し生產者の商標を以てどこまでも同じ値段で賣ることが出來るのである、我が國でも新聞などは此の式になつてゐる。

◇

それから今一つは小賣屋の方から生產を指導する形式をとつてゐる、即ちメール・オーダー・ハウス、百貨店、チェーン・ストア等がそれである、此の種の大組織を持つた小賣機關は必ずしも問屋か卸賣商の手を經ないで、直接に生產者から仕入れをする、斯うして生產と消費の直線化をはかり中間の手數料を省くこの方は我が國でも追々と行はれて來た。大きな生產者又は大きな小賣屋が發達して來るとアメリカのみではない、どこの國でも中間商人は除け者にされる恐れがある。アメリカの國勢調査の結果どこまで生產と消費の直線化をはかる事が出來るか、又途中の無駄が如何なる程度に省けるか、斯うしたことは早晚我が國にも響いて來ることであるから豫じめ注意を要する次第である。

◇

斯樣な形勢になつて來た時に從來の問屋や小賣屋はどうしたらよいか、この點についてアメリカの專門家は斯う言つてゐる

一、問屋と小賣屋が利害を同じくする組織に改め兩者が正直に協力するがよい。

二、問屋も小賣屋も賣る品物の種類を少くし、成るべく標準化された品物の大量販賣に力を入れよ。

右の內品物の種類を少くする事は特に必要であらう、我國は小賣屋の數が非常に多過ぎるのである、それがめいめいに他店にない變つた品物を賣らうとしてゐては製品の標準化といふ事は行はれない、從つて大量生產も出來ない、從つて賣る品物が高くなる、そして其結果として標準化された品物の大量販賣に精通する近代式の百貨店其他の大組織に負けてしまふのである、問屋と小賣屋とがこの點に目覺め、協力一致して標準品の販賣に努力を集中し、生產者に對して同じ品物を大口に纏めて注文するやうにせねば啻に小賣屋と問屋の將來が危いのみならず、我が國に於て近代式の大組織の工業が成立しないことになる。

經濟往來

◇…働けば損する 長野縣東筑摩郡農會の調査に依れば水田一反歩を作る費用は——延人員は苗代田に七人、馬一頭が一日半・本田に十二人、馬一頭一日、收穫期に七人これを賃銀に換算すると五十二圓二十五錢、更に肥料十圓を加へ六十二圓二十五錢、ところが一段步の收穫は玄米二石四斗、石二十五圓として六十圓、結局働けば二圓二十五錢の損が行く勘定

◇…四千年前の溫室 近頃溫室園藝が大變流行し出したがこの溫室の起原は今を去る四千年前ローマ時代に發したもので硝子の代りに雲母の板を張つて光線を探つたものである

◇…全國視察無盡講 長野縣下伊那郡泰阜村全農々家組合では組合員全部視察講と云ふ一種の無盡を作り二名づゝの當番が全國に亘り農事の視察をなし歸村の上報告會を開いて農村振興を圖ることになつて居る、このため山間村であるに拘らず全村は全國にも珍しく發達した農村である

市況

特產
出廻り增加で 大豆軟調

大豆出廻增加に頭重く三品亦伸び惱み高粱平凡大引豆は油坊三十車、三井、三菱、豐年、裕發祥、興記の手合せ、今日の油坊生產は[illegible]

◇定期前場（銀建）

▲大豆（軟調）
▲普通大豆（出來不申）
▲豆粕（保合）
▲豆油（軟調）
▲高粱（保合）
▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

錢鈔
爲替高で 鈔票軟調

商品
前場

市場電報

大阪株式
東京株式
大阪期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
神戶豆粕
橫濱生糸
印度綿花
錢鈔

上海爲替情報

手形交換高

奧地市況（前場）
特產

株式
十月廿五日限 定期受渡
前回より增加

當限受渡高は株數一千八百三十枚代金二萬三千六百圓、一株平均値十二圓九十錢でこれを前回の受渡高に比較すると株數二百八十枚代金三千百八十圓の共に增加を示し一株平均値も二十七錢の値上りを示してゐる受渡內容を示せば左の如し

受渡標準値
內地保合に 無味閑散

平安異香 (150)

葉多默太郎作　中一彌畫

髑髏の革袋(一四)

狐の森の中に、計らずも見付けた一軒の荒廢した小屋――

髑髏の、骨ばかりになつた所から中を覗くと、床板も大半は朽落ちて、人の棲まう樣子もない。

少時、何思ふともない樣子で、源八郎は立つてゐた。と、

「お大將、どうかしたかね」

と、いらいらつけつの勘兵衛が源八郎の顔を覗きこむ。

「いや、何でもない」

が、源八郎はなほ動かなかつた。八字髭を撫でながら少時立つてゐたが、ふと氣をかへたやうに。

「行かう」

といつて歩き出した。社の方とは反對の方角で、溪流の丸木橋を渡つて坂を下りて行くのだつた。

無論勘兵衛に太吉は默つて隨つた。だらだら坂を下りると、蛙の聲が聞えて池があつた。池の堤に一軒の百姓家。白髮の婆さんが乾飯の下に立つて、目をしよぼしよぼさせながら、不思議さうに源八郎等を見てゐる。

それへ、源八郎はずつと寄つて行つて、輕く會釋をしていつた。

「婆さん、水を一杯飲ましてくんないか」

すつかりぞんざいな言葉になつてゐる。

人は、自分と同じ言葉を使ふ人には氣安くなるものだ。

「あゝ、水が欲しいといふのかい。いゝとも、いいとも」

水甕に、一杯水を滿たして來てくれる。

「いやなあつさだね、むしむしてさ」

「暴風雨にでもなるのぢやないかね」

「婆さんはこの土地の人かね」

「あゝ、生れは淡路だが、さうだもう二十年にもなるかな、こゝへ來て――過ぎてみやりや早いものだ」

「この上に荒小家があるが、婆さん、あれは何んだね。社守りでもゐたんぢやないかな」

「この上といやあ、狐の森の小屋かた。あつこにはお前、社守がゐたんだよ。いゝ人だつたがね――あの人がゐたうちは伊賀專女さまもあんなぢやなかつた。ちやんと掃除が出來て、何時も御燈が入つてゐたよ」

「さうかね、そりや惜い人を無くしたもんだ。小屋はすつかり荒てゐるが、何時頃までゐたんだ」

「さうだ――家の孫が生れた時には、手傳つてくれたりしたんだから、さうだ二年前にはゐたわけだよ」

「二年――ぢや二年前にゐなくなつたんだな」

「あゝさうだよ」

「なんて人だね。その人は?」

「田五郎さんだよおかみさんはお瀧さんといつて、どつちもえゝ人ぢやつた」

「子供は?」

「なかつたよ」

「何處へ行つたんだね、社守りを止めてよ。音沙汰なしかね」

「須磨の濱で暮してゐるさうだよ」

「漁師にでもなつたのだらうな」

「さうでもなさゝうなんだがね――さあ何をして暮してゐるか…」

といひかけて、ふと不安らしい眼になつて、

「お前さん方は一體なんだね。何處から來なさつた」

探るやうに源八郎をまじまじと見るのだつた。源八郎はもうよからうと思つた。大抵訊く事は訊いたし、婆アさんが警戒するやうな心持になつた上は、訊いた所で話もすまい――

で、源八郎は輕く笑つて、

「なあに、氣にするやうなものぢやないよ婆さん。ぢや、手間をとらせたな」

くるりと背を向けて池の堤を引返したが、少時行くと、歩きながらに、

「須磨へ行つてみる。この足ですぐ行つてみよう」

ふといふのだつた。

そして、勘兵衛太吉の兩人をそのまゝに連れて、源八郎は須磨へ向つた。

暗かつた空が、雨にもならずに霽れて、午時分の陽が空に高かつた。

映畫と演藝

海事思想普及映畫會開催

海軍協會滿洲支部では海軍省より海事並に海軍思想普及のため海軍省より送つてきた左記の映畫を映寫して二十六日午後六時半から協和會館に映畫會を開催することとなつた、而して海軍協會員は無料とし一般は會場整理のため大人十錢小人五錢を申受ける由

海の子は斯く養はる(四卷)榮ある海軍記念日(二卷)海軍大臣の古鷹觀察(一卷)睦組海峽氷海中の航海(六卷)

宮古太夫放送

東都に於ける新内家元富士松加賀太夫師の令弟吾妻路宮古太夫師は所用ありて廿三日來連親戚なる滿洲ドツク小林清三郎氏方に滯在中なるが二十五日午後七時四十分頃より特に大連放送局の依囑により左の番組により演奏する

新内戀娘昔八丈(お駒才三)城木屋店先の段、彈語り、吾妻路宮古太夫

映畫界東西

東洋一の映畫館日本映畫劇場では專屬レヴュー劇團を養成する目的で西本幸造氏が校長で女子音樂舞踊學校を東京府下に設立し、教授には日本に於ける映畫界音樂界、舞踊界一流の人を集め左の要項で女生徒を募集して居る

一、定員六十名二、應募資格年齡十四歳以上二十歳未滿の小學校卒業者三、申込方法最近撮影の寫眞に履歷書を添へ日本映畫劇場株式會社に郵送申込む事、來訪一切謝絶四、試驗入學試驗は追つて期日を定め各專門教授立會の上執行五、申込期日十一月五日限

◇

「潮に乘る北斗」を製作して相當のセンセーションを卷き起した阪東妻三郎は休養の暇なく更に緊褌一番、第二次新作品として湊邦三原作笹屋清脚色「裏切り義十郎」を選み廿日から撮影を開始するに至つた

喋話

協和會館で「トーキー」を上映出來るものと早合點した中華青年會はビラまで刷つてしまつたが▲「ニユース」ばかりのトーキーで一圓とは一寸考へさせられますと蹴られた▲定刻「放題電影」を見んものとお出ましになつた支那のお客樣こそ氣のどく▲大日活の開館は十一月一日か五日と云はれて居るが、どうも仲々はかどらぬ樣な氣がする▲それにしても杮落には日活秋季超特作「修羅城」をかけるそうだが▲浪速館ではこれに對抗して「第七天國」ともう一つ、とにかく驚天動地の番組で行かんものと奕澄氏以下頭を集めて秘策にふけつて居る

滿洲日報

國家に最後の御奉公 これ以外に何もない
總べて着任調査の上で決定
仙石總裁船中で語る

【うらる丸艦上本社特派員二十五日發】官吏の神様とか今彦左の名を殘して就任後三月目に赴任する仙石滿鐵總裁は廿六日朝うらる丸で大連入港の豫定である、廿四日は

風雨に暮 れてエンヂンと波濤の騒音を立てゝ船は暗い海上を進航したが、明けて二十五日はなごり無く晴れて秋空一碧平安な航路である、朝七時半總裁の特別室を訪へば、もう起きて喫煙室で總裁は大島の袷に先祖福島正則の重臣仙石但馬守以來の定紋永樂通寶の紋附き羽織を羽織り、ハンチングをかぶりソフアにより「やあお早よう」と上機嫌「前夜は時化だそうだが、今朝まで

熟睡した ので少しも知らなかつた」と頗る元氣で健啖家の總裁だけに「朝飯が八時半とは遲いな何か都合があるのだらうよ」と空腹らしい不平、記者は總裁は御就任間もなく御病氣であつた爲でせうが、まだ滿鐵經營の大方針を聲明されないやうですが、滿洲入に際し是非伺ひたいと云へば

一體政界を隱退したわしが濱口から是非と懇請されて總裁に就任したのは老骨乍ら國家の爲に最後の御奉公をしやうとの大決心に依るので根本方針はそれ以外に無い

とて骨を滿蒙の野に埋めるの悲壯な決心の色を見せ、巷間傳へる如き總裁が間もなく止めるだらう等の噂は一部の臆測に過ぎず、病氣後未だ健康全く快復せざるに、責任の重大を痛感し

赴任を急 いだ決心がうかゞはれた

問 從來の社長總裁は就任に際して經營の抱負を發表されたが、總裁は如何

答 わしはそんな聲明等はやらぬ必要を認めぬ、いたづらに大言壯語しても實行が伴はねば駄目だ、わしは人氣取りは嫌ひだ、

問 不言實行主義だと云ふ事は聞いて居ましたが

答 そうじやない、愈々やるときまつたものを發表し、目的趣旨を徹底させる

問 現内閣の方針に基き緊縮主義をおとりになりますか

答 營利會社たる滿鐵は政府の政治とは異ふ、何でも彼でも緊縮と云ふわけには行くまい、しかし何かやるにしても滿鐵に金があるかどうかが問題だから、此れは調べて見なければ何とも云へぬ

問 滿鐵の明年度豫算は一割天引するだらうとの說がありますが

答 全て方針は此れから調査の上決定するので未だ何にも考へて居らぬ

問 現に問題視されて居る昭和製鋼所設立に關する方針は

答 あれも目下調査中だから其の結果を見てから決定するので拓務省で認可に内定した等はわしの知らぬ事だ

問 減俸問題の際滿鐵は身元保證金の増額に止めるとの御方針でしたか

答 そんな事は知らぬ、減俸等は初めから俺は問題にして居らぬ

記者は引續き

職制改正 人事異動、事業分離、鐵道交涉問題等につき矢繼ぎ早に質問したが、總裁は

わしは大正四年に滿洲各地を視察しただけで滿洲に關しては全く知らぬ、今度赴任して實地に調査した上で全ての問題を處理するつもりである、其の前に質問するのは無理だ、わしの方から君に聞きたい

と逆襲したが、總裁は滿蒙問題に對しては最も愼重なる態度を持し輕々しく意見をはかぬ方針である

尚總裁は健康上

沿線巡視 はせぬが、本社にて各種問題を調査の上年内に上京し滿鐵經營方針も決定する筈である

今日總裁を迎へる喜び
滿鐵社内に陽氣漲る

滿鐵總裁仙石貢氏は愈々本日着任することゝなつたが、滿鐵社内では總裁の着任を待ちあぐねてゐたゞけにその喜びも極度に達し、二十五日の社内各課は總裁の噂で持ちきりの狀態であつた、而して大玄關から總裁室に上る階段の敷物から廊下に至るまでスツカリ大掃除を行ひ、朝からポカ〳〵と秋日を受ける總裁室もその應接室も老總裁の着任をどれだけ待つてゐたことであらう

體育大會行幸
正式仰出さる

【東京二十五日發電】天皇陛下には來月一日官幣大社明治神宮御參拜並びに第五回明治神宮體育大會へ行幸あらせらるゝ旨今二十五日正式に仰せ出された

邊防對露軍事問題は 奉派が獨自で解決
萬福麟張景惠兩氏を招電して 首腦會議をひらく

【奉天特電二十五日發】東北省の北滿邊防對露軍事問題はますます緊張し來りその後北陵別邸に於て東北各主腦會議を開き協議中であるが、この際速かに解決するの要ありとして國民政府外交部には依頼せず獨自方針で具體的に解決する要ありとし張學良氏は再び未だ到着せざる萬福麟、張景惠兩氏に對し招電を發したので兩氏到着後は更に主腦會議が開かれ具體的方針が決定されるものと見られその成りゆきは各方面に注目されてゐる

露國が誠意を示せば 何時でも相手する
一先づ決裂として其態度を 觀望する……王外交部長談

【南京二十五日發電】國民政府は露支關係決裂に關する對外宣言を既報の如く發表したが、王正廷氏は語る

露西亞は侵略の口實を作る爲め直接交涉を回避し終始曲辯し我が提議を拒絶した、之が爲め兩國の關係は遂に決裂の已むなきに至つた、國境方面で露西亞は益々武力攻擊を爲しつゝあり、支那も自衛上武裝應戰してゐるが、支那としてはロシアが誠意を以て來れば何時でも對應策を講ずる準備がある、今回は一先づ決裂としてロシアの態度を觀望する

と語つた

白系露人に 歸國勸告
巧辭を連ねて

勞農露國では時局に鑑み在支白系露人を懷柔し以て紛爭問題を有利に導くべく、此程ソウエート聯合共和國人民中央執行委員會の名義を以て在支白系露人に宛て

人道をわきまへざる支那の如き國土にあり無限の壓迫を受くるよりは此際自國に歸還せよ、吾等は自發的歸國者に對しては飽迄も積業的保護をなすことを誓ふ云々

との甘言を並べた勸告書を配布したが、之に對し哈爾賓に於ける白系露人は一笑に附し全く問題にしてゐない

人種に高等と下等の 別ありや否や(二)
京大教授 清野謙次博士述

二、次に言語についてでありますが、これは人種區別の著名な標準になります。しかし中には例外も多くて、人種が同じであるのに、異つた言語を使用してゐる國民もあり、また人種は別であるのに、同じ言語をもつてゐる國民もありますから、一概には申されないのであります。

そうかといふとまた大變、移り變り難い例もあります。皆樣御承知の通り歐洲の眞中ごろにスヰツルといふ國がありますが、この國の首府はベルンであります。例の國際聯盟のありますジユネーブへは急行の列車で二時間以内を要するところでありますが、この間には一哩ばかりの間隔をおきまして、一方はフランス語を喋り、他はドイツ語を話す。しかもラインの河はあるではなし、ズーツとした地續きでありますのに、即ち東はドイツ語で、西はフランス語、しかもこれが何年も續いてゐるのですから妙であります。

これと同樣に鴨綠江をはさんで南方には朝鮮、他方には中國人がゐますが案外に融和しないのであります。

今、別にベルンの活動寫眞について申しますと、例の活辯ですがこれは日本とオランダだけでありまして、これは文明國として恥かしいことでありますが、活辯の力によらなければ、その說明が分らないからでありまして、教育の程度を示したものであります。然るに歐洲にては一齣に文句がありまして、それが說明して呉れる。それで活辯はない。さて、ベルンでは文句は、カツトとカツトとの間における文句は、また妙であります、上はドイツ語、下はフランス語でありまして、なかなか便利に出來てゐます。ところで、ベルンの人はドイツ語もフランス語も讀みますが、こんな場合は得意な方でみるのであります。どこの活動寫眞小屋もなかなか商賣にはぬけ目がありませんとみえまして、隨分うまくやつてゐます。

かくの如き有樣でありますから人種の差をつけますのに、風俗習慣によつてやりますことは、なかなか危險であります。日本の學者で、それも相當に著名の學者で、堂々たる社會的地位の人が風俗習慣のやうなものを人種差別の標準に入れる。これは實にこまつたことであります。この人達はある土器を發見する、神武天皇内外のものを彌生式土器と申してゐますが、これが日本は勿論、大陸にもまた朝鮮にも、なほ蒙古にも出る。この事實をみて、ある一派の學者は喜んで、これは神武天皇ごろに、ある偉大な人種が渡來して從來の日本人を驅逐し、以つてこゝに新日本人のもとを開いたものであるといふのであります。これであるといふのと同樣で、一石器を以つて、日本人の祖先なりといふのは、甚だ危險であります。これは洋服を着てゐないから、

以上の如き論決でありますから風俗の差と言語の差のみについてその區別をいふのは危險であります。ですから、何を標準にすべきの問題になりますが、此れは三でありまして、人體の差別、即ち骨格による差別によつてみなければなりません。これは骨格のみならず、第一は骨で、更に神經筋肉の血管、皮膚等に於て人性の差別をみられるのであります。此れは又骨について申しますと、頭部の骨と申すことが出來るのであります。尚念のため御注意までに申上げておきますが、人間の頭の相違比較でありますが、此れは既に格好よりも骨にあるのであります。

天羽書記官赴任

【東京二十五日發電】モスクワ駐劄大使館一等書記官天羽英二氏は來月八日東京出發シベリア經由で赴任する事となつた、氏はモスクワ到着後酒勾參事官より事務引繼を受け漁業問題其の他多年の日露懸案を積極的に解決する筈である

大藏省證券發行

【東京二十五日發電】大藏省は二十五日大藏省證券總額七千五百萬圓發行につき左の如く發表した

一、大藏省證券イ號額面二千萬圓(一般會計分)割引歩合日歩九厘預金部引受昭和四年十一月二十六日支拂

一、大藏省證券ロ號額面二千萬圓(專賣局分)割引歩合日歩九厘預金部引受昭和四年十一月二十六日支拂

一、大藏省證券ハ號額面三千五百萬圓(内千五百萬圓一般會計分二千萬圓專賣局分)割引歩合日歩一錢、日本銀行引受昭和五年一月二十五日支拂ひ

尚右は來る二十八日發行されるものである

世界株式史上 空前の大慘落

【紐育二十四日發電】本日株式市場に於ける取引株數は全く世界株式市場史上空前の事である、有名な經濟學者にして統計學者たるレオナード、エイヤーズ大佐は左の如く語つた

斯くの如き空前絶後の大變動には米國ならでは世界中何れの國でも耐へる事は出來ない、然し米國が果して之れに耐へ得るか否かも今後の問題として殘されてゐる、此の大慘落が財界に頗る重大なる脅威を與へてゐる事は誰も認めてゐる處で明日の開場は不安の念を以て迎へられてゐる

中村神田兩氏歸朝

【敦賀二十五日發電】ベルリンの萬國議員會議よりの歸途に在る中村衆議院書記官長、神田正雄代議士は二十一日夕刻浦鹽ヴエルサイユ附近を通行中、乘つてゐた馬車が顚覆し兩氏は馬車の下敷となり中村氏は重傷人事不省となり神田氏は輕傷を負ひ浦鹽病院に入院中の處、二十五日天草丸で敦賀に入港した、神田氏は直ちに上京するが中村氏は尚二、三日敦賀で靜養すると

中島秘書召喚

【東京二十五日發電】過日首相官邸で拳銃の空砲を發射した中島彌團次代議士に係る事件は東京區裁

支那は如何に動く
天下分目の岐路に立つ

閻錫山氏は依然として五臺山下にあり潼ヶ峠を極め込んで容易に山を下らんとせぬ、南京側からは何成濬氏や方本仁氏が閻氏の許にあつて盛んに閻氏の口說きおとしに努めてゐるが閻氏としては汗溜にも潼ヶ峠から下りるとすれば閻下に馮氏があつて山西モンロー主義の牙城に攻寄せんとしてゐる、されぱといふて馮氏としては無下に馮氏の言に聽從せんか、折角、苦心して今日まで保持して來た國民黨に對する忠誠を疑はるゝことになり

進退兩難 に陷つてゐると いふ形である、然るに馮系軍にしても閻錫山の助も、蔣系軍にしても閻錫山の助き一つが賴みの綱であり、支那の天下は閻氏が頭を縱にふるか横にふるかによつて決するのであるから 閻病なる閻氏としては責任の重大なるを感じ、容易に本音を吐かず天下の形勢を傍觀するより外に妙案なしといふところであらう

平漢線は 中斷された形となり、東は徐州を脅迫するか南に出でて武漢を衝かんとするかにある、これに對し南京側が如何に出でんとするか蔣介石氏としては最後の手段として例の奧の手を出し財力を以て灰色軍閥を買收せんとするであらうが、さすがの蔣介石氏も浙江財閥の信用も稀薄となり今回となつては思ふやうには行かぬ

馮軍に甘肅や陝西が不作であり兵卒は勿論、一般民衆も飢餓に瀕してゐるのであるから死物狂ひになつて河南、湖北の平野に押し出さんとし、既に鄭州から許州の線を占領し

東北四省 なども中原の風向次第で如何やうにも方向を轉換すべく今日のところは全く勢を保つてゐる形であるが數日中には何らかの變化が何れかに發生すべく天下の大勢はそれを觀た上でなければ如何とも判斷するとは出來ぬ現狀にある、そこに金力戰政略戰が行はるべく奉天側なども、こ

ざるべく、それに餓虎の如き西北軍を抑へんとするとは相當に容易ならざるべく閻錫山氏のみでなく石友三氏にしても韓復渠氏にしても風向次第では南京側ともなり、また馮系となることは豫測し得ぬであらう

支那戰局 の内情を物語るものではあるまいか、要するに支那の内戰の形勢はこゝ數日中に何らかの動きを見るべく、その動きの如何によつて支那の大勢が南京側に歸するか、それとも馮系の手に歸するかの天下分目の岐路に立つてゐるものといはねばならぬ

の戰爭の渦中に捲き込まれんとしてゐる矢先であるから南京政權としては例の東北四省の外交權などは、この際であるから交換的に奉天側の自由裁量といふところになるやに豫測されてゐる、現に周司長の何らの手土産なくして歸南するが如きは全く

倫敦會議の 四顧問決る
川崎法制局長官樺山伯 山川端夫氏、安保大將

【東京二十五日發電】豫て銓衡中のロンドン海軍會議帝國全權の顧問は政治的方面の顧問として川崎法制局長官、貴族院議員伯爵樺山愛輔氏、法制顧問に山川端夫氏を軍事專門顧問に男爵安保大將の四顧問と確定し近く隨員と共に發表を見るはず、なほ若槻、財部兩全權は先例に依り近く貴衆兩院議員を海相官邸に招待し帝國の態度方針につき說明諒解を求むるはずで本日山梨海軍次官は鈴木翰長を訪ひ其打合せをなした

判所檢事局に於て關係者十數名を取り調べ中の處愈々同代議士取調べのため二十六日午前十時出頭の召喚狀が發せられたが同代議士の都合で二十七日午後檢事局に出頭する事となつた

國民政府から 武器輸送を電請
奉天では婉曲に斷る

【奉天特電二十五日發】二十二日は廿四日蔣介石氏より西北軍は無力なるため顧慮なく東北の邊防に當られたしとの電報に接した

國民政府より重砲彈及び野砲彈三萬發、機關銃彈五萬發、歩兵銃彈十萬發至急輸送方電請に接したが張學良氏は各軍政幹部連を招集し對策を協議した結果、對露問題切迫せる今日輸送の段ではないと婉曲にこれを拒絶することになつた

蔣氏强がる

【奉天特電二十四日發】張學良氏

京城の支那總領事

【京城特電二十五日發】曩に南京外交部に榮轉した中華民國京城駐在總領事王守善氏の後任は未定なるも新義州總領事陸北現氏が一時兼任することに決し、陸氏は二十五日朝九時四十分列車で入城した

日支合辦事業は 絶對に許さぬ
遼寧省農礦廳長から、管内の縣知事に通達

遼寧省農礦廳長は今回東三省に於ける森林、鑛山及農業等に關する日支合辦事業に對し調査を行つてゐるが、新たに取締命令を出すに至つたのは農礦廳長劉鶴九は極端の排日思想を持つて居り、從來行ひ來れる日支合辦事業は殆ど日本人のために利益を壟斷されてゐるので、此の弊を矯めんがため今後日支合辦事業は絶對に不許可の方針を執ると稱し、既に管下五十六縣知事に對し右の旨通告を發してゐると

奉天の商埠地に 英人が銀行設立
資本金三千萬圓にて

【奉天特電二十五日發】奉天商埠地南市場に今回英人アルスモリーなるものが資本金三千萬圓にて中央銀行を設立すべく省政府に申請許可方を願出たので省政府は交涉署に命じて實力信用等を調査せしめその上許可する筈であると

太平洋會議 出席者
京城を通過

【京城特電二十五日發】太平洋會議に出列する東北代表藥上達氏以下四名、ハルビン大學ボルワシエス教授、米人鑛學者エトインナー英人チナブラニセル教授等は二十五日朝十時特急で京城通過、京都に向つたが藥氏は車中で語る

自分達は東北代表でも國民政府代表でも亦張學良氏の内命を受けたものでもない、たゞ各地からの委員が余日章氏を首席に仰いで主張を披瀝するのみで、まだ議案すら纏まつてはゐない、新聞には色々報導されてゐるが知つてゐるのは余氏だけだらうともかく今度の會議は政治的なものでなく學術的の會合に過ぎぬのだから張氏の内命など全然無根だ

勞農の大注文

【プラーグ廿四日發電】勞農政府はチエツコ、スロバキア製鐵工場に對し一億クローネーに達する大注文を發した

朝鮮博覽會 日延しない
本月末日閉會

【京城特電二十五日發電】朝鮮博覽會は來る三十一日を以て閉會するのであるが、滿洲方面に徹底してゐない憾みがあるとして今村殖產局長は二十五日記者に左の如く語つた

博覽會は絶對に日延しない、滿洲方面では日延べを期待してゐる向がある由だから貴紙を通じてハツキリ傳へて頂きたい

濱口首相靜養

【東京二十五日發電】濱口首相は二十六日午後三時新橋發鎌倉の別莊に赴き靜養二十八日正午歸京する豫定である

新勞農黨の 結黨問題
内務省で協議

【東京二十五日發電】大山郁夫、細迫兼光氏等の新勞農黨は來る十一月一、二兩日其の結黨式を擧行するが結黨を許可すべきや否やにつき内情調査のため警視廳では内務省の意を受け去る十九日大山細迫兩氏を招き曩に發表された新黨組織提案書、黨綱領につき具體的說明を求め更に二十四日午後再び兩氏の出頭を求め小林官房主事上田特高課長相川内務事務官列席兩氏の說明を聽取し、其の結果二十五日朝丸山警保局長、上田特高課長等は内務省に出頭協議したが、新勞農黨結黨に對する内務省の方針は一兩日中に決定する模樣である

佐分利公使 青島着
濟南に向ふ

【青島特電二十五日發】二十五日十二時三十分上海より入航した奉天丸で着いた佐分利公使一行六名は、上陸後日支關係の重なるものと會見後、同夜九時三十分發の汽車にて濟南に向つた

五品總會
當期無配決定

大連五品取引所では既報の通り本年度下半期決算並にに營業期間延長に關する定款變更の承認を求むるため二十五日定時株主總會を開催、出席株主中村氏より錢鈔株買入れ及び之に關する當事者の責任について理事長及び監査役に對し可なり痛烈な質問も出たが結局異議なく原案を可決し當期無配當に決定した、損益金處分を示せば左の如し(單位圓)

當期損失金 一五七、〇七三

前期繰越金 一六八、七〇二

後期繰越金 一一、六二八

蔡運升氏來奉

【奉天特電二十五日發】蔡運升氏は廿四日午後一時來奉し所用のためと稱し居るも主なる使命は奉派の最高重要會議により對露方針決定しその打合せのためであると觀せられてゐる

合に於ては警察署に於て之が取扱ひをなしてゐるが右は議員選舉、納稅事務等とは絶對に離るべからざる關係にあるので、現在の屆出でを二通として一通を市役所に警察署より廻送する樣廳令の改正方要求に對し、關東廳でも研究の上何等かの措置を採るべく打合せた

農林復活要求
百二十一萬圓を

【東京廿五日發電】農林省は大藏省查定による明年度既定經費三百八十一萬圓節約繰延べに對し復活要求を行ふべき費目につき二十四日省議を開き復活要求額百廿一萬圓を決定し大藏省に廻附した

豫算内示會の 廢止意見纏る
きのふの定例閣議で

【東京廿五日發電】二十五日の定例閣議は午前十時半より開會旅行中の小橋、宇垣兩相を除き濱口首相以下各閣僚出席し幣原外相より海軍々縮會議に關する其の後の經過を報告し俵商相より東京瓦斯會社增資案查定問題につき商工省當局としての方針を報告諒解を求めた、次で俵商相より豫算内示會は理論的にも實際的にも其の必要を認めないから今後之を廢したいと提議し各閣僚間に意見を交換した結果、大體廢止意見に纏まつたが會議途中濱口首相が退席參内した爲め改めて協議することゝし午前十一時半散會した

定例閣議繰下げ

【東京二十五日發電】來る二十九日の定例閣議は同日萬國工業會議が開かれる準備のため三十日に繰下げる事となつた

小包郵便違反
近時相當に多い

小包郵便物に手紙を封入することは禁止されて居り、これに反すれば二百圓以下の罰金に處せられるが最近、規則違反者が多いと、因に規則違反の小包は送達されない

東方考古學會
濱口博士談

去る十九日北平において開催された日支考古學者より成る東方考古學協會主催の講演會に出席後大連

滿蒙開發に關 する陳情書
大連商議から

大連商工會議所では今般太田關東長官宛並に松田拓相に對し陳情したると同樣の

一、緊縮政策と滿洲の特殊事情

二、貿易振興と商權の確保

三、幣制金融の改善と財界の立直

四、關稅問題と工業の振興

五、稅制の整理と負擔の均衡

六、滿鐵開發と滿鐵配當金

以上六ケ條よりなる滿蒙發展に關する陳狀書を提出した

に立寄つた京都帝大講師濱田耕作氏は二十五日出帆のはるびん丸にて歸東したが船中にて語る

會には日本側より京大の梅原教授、島村孝三郎氏および私の三人ですが支那側よりは北平大學教授の徐炳昶氏が講演しましたし併し今度はこれといふ講演もなかつた

高女移管問題
瀬谷助役赴旅

瀬谷大連市助役は二十五日彌生高女の官營移管問題及び戶籍事務改正に關する協議を遂ぐべく關東廳を訪問、藤田學務、水谷地方兩課長と會見し種々具陳する處があつた、高女の移管は教育體育係の整備其他の點より本廳も贊成であるので今後は市側とも委員會等の機關を設けて協議の上移管の實現を急ぐべく、又戶籍事務は目下の

專門學校の入學者 檢定試驗遣り直し
答案の紛失から

【大阪廿四日發電】去る九月二日から七日まで大阪府で行はれた專門學校入學者檢定試驗ならびに高等試驗令第七條による試驗の答案は鐵道便で文部省に送達される途中で紛失した結果、文部省は同試驗を無効とし改めて十一月廿八日から再試驗を行ふことゝなつた

世界日曜學校デー

日本日曜學校協會大連支部では來る二十七日の日曜日が世界日曜學校デーに該當するので、同日午後一時半より敷島町基督教青年會館講堂に於て大連在住の日、英、米、露、支各國聯合國際日曜學校生徒大會を開催、全世界三千萬の日曜學校生徒と共に一齊に主を頌める歌を擧ぐると同時に幼きもの同志の麗しき親善を試みる筈

關東廳辭令【廿三日附】

任關東廳遞信副事務官 叙高等官六等七級俸下賜(各通) 關東廳遞信書記正七位勳七等 清水楠次郞

同 松本江三郞

關東廳遞信副事務官 清水楠次郞

開原郵便局臨時在勤を命ず

同 松本江三郞

奉天郵便局臨時在勤を命ず

廿四日附

依願免本官 關東廳遞信副事務官 清水楠次郞

同 松本江三郞

人事

▲朝鮮教育視察團二十七名 二十五日午後五時半來連遼東ホテル

▲中山貞雄氏(代議士) 二十五日午後九時半北行内地へ

▲山川洵氏(農學博士) 二十五日午後八時半來連ヤマトホテル

▲日本電報通信社營業部長光永眞三氏、同社地方課長山口毅氏二十五日零時半龍岳城より來連遼東ホテル投宿、午後本社來訪あり

安樂椅子

昭和五年度の就職難のはしりを一つ御紹介する▲廿五日滿鐵地方部へ宮崎縣立都城商業學校長から明年三月末卒業「すべき」同校生徒六十二名の就職依賴狀が來た▲各生徒の成績、姓名、健康其他をことも細に罫紙二枚に亘つて印刷し、巢立ち行く數へ子のためにいと懇ろな校長さんの手紙が添へてある▲これを見た某課長、天を仰いで長嘆息して曰く「滿洲まで依賴狀を出すんだから恐らく内地各方面へ數百通の依賴狀が出てゐるだらうが日本もせち辛くなつたもんだなア俺達の時代とちがつて校長さんも容易でないが實業家の卵も苦勞をするね」

本日廳報を添ふ

第貳拾期決算公告
(自昭和四年四月一日 至同 年九月三十日)

貸借對照表

資產之部

科目	金額
未拂込株金	七、五〇〇、〇〇〇・〇〇
營業保證金	[illegible]
供託金代用	[illegible]
有價證券	[illegible]
所有々價證券	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
銀行預金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]
現金	[illegible]
取引人身元保證金	[illegible]
供託身元保證有價證券	[illegible]
取引人供託證據金代用	[illegible]
代用證據金代用證券	[illegible]
買上價證預託	[illegible]
有價證券	[illegible]
同	[illegible]
賣買未決算勘定	[illegible]
繰換金	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂勘定	[illegible]
出張所	[illegible]
當期損失金	[illegible]
合計	二一、一〇四、六六一・一七

負債之部

科目	金額
株金	一〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
法定積立金	[illegible]
營業保證金	[illegible]
代用證券	[illegible]
取引保證金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
同上預託金	[illegible]
賣買證據金	[illegible]
同上超過金	[illegible]
取引人勘定	[illegible]
未納稅金	[illegible]
假受金	[illegible]
末拂配當金	[illegible]
所員積立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	二一、一〇四、六六一・一七

右之通ニ候也

昭和四年十月廿五日

株式會社 大連株式商品取引所

特產

定期後場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 一百二十二車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(强調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九萬六千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四千箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百二十三車

▲包米 出來不申

現物後場(銀建)

品名	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	六六六〇	六六四〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二一七〇	二一七〇
出來高	一萬八千枚	
豆油	一八四〇	一八四〇
出來高	五百箱	
高粱	四三五〇	四三五〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近二百二十九萬圓 遠期三百九十一萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金二萬九千圓 銀對洋八千圓

滿洲日報

仙石滿鐵總裁の來任を迎ふ

仙石滿鐵總裁、七十三の高齢を以て、今朝、この大連に着任す、一言、歡迎の辭なかるべからず。

◇

滿鐵の施設經營等に關しては、一切空なりといひ、ただ善あるのみと。空は必ずしも無にあらず。大に爲すあらんとするの貌なり。殊に善の一字、最も可なり。人間善より強きものあらじ。善ならば天下無敵なり。近時、ややもすれば巧智にして、善の閑却せられんとするの傾きあり。滿鐵總裁にして善に邁進せられんか、吾人の意を強くするもの百倍なりといふべし。

◇

わが滿鐵會社は、國家的、國民的特殊使命を有する機關なり。大小輕重、施設すべきところのもの決して鮮少にあらず。然るにその施設經營すべき地域が、滿蒙にあるを以て、往々にして日支の國際案件を惹起することなしとせず。然りといへども、わが總裁の善の一轍を以てせんか、蓋し鬼神もなほ避けざるなからんや。殊にわが帝國は、この滿蒙において、特殊の權益を有するものなるにおいておや。

◇

人口問題、食糧問題において行詰れる日本帝國は、この滿蒙において、何らか解決の機構を把握せんと苦心せり。然るに、人口問題においては勿論、食糧問題においても、對日本の關係において、この滿蒙の經濟界は、すでに行詰りの窮狀に陥れりと稱せられ、これが打開策に關しては、未だ名案あるを聞かず。ただ滿蒙經營の根幹にして特殊機關たる滿鐵會社の、何らかの施設を翹望しつつあるものの如し。

◇

今日の滿蒙は、昔日の滿蒙にあらず。政治的に、經濟的に、文化的に、甚だ急激なる變化を示し來れり。張作霖氏は故人となり、東北政權の主班として、張學良氏のあるありと雖ども、昨年來、五色旗は靑天白日旗に改易せられ、便宜上、地方分權の一として認められたる外交權も、中央に歸屬すべしと、南京政權との間に抗爭せられつつある情勢なり。關外東三省の鐵則たりし、保境息民の實價も漸く忘却せられんとしつつあり。かくの如き滿蒙の地域にありて、わが公正妥當なる特殊權益を擁護せんこと、必ずしも容易にあらざるなり。

◇

然りといへども、一切空の大度を以て、ただ善の一途に勇往邁進せられんか、日支の共存共榮も、期せずして實現せらるべく、また行詰れる經濟界も、自ら打開せらるべきことを疑はざるなり。殊にわが滿鐵は、智巧の淵叢ともいふべく、これを一切空の嚢中に括約し、大處高所に立脚し、百年の長計大策を確立せんか、行くとして可ならざるなき滿蒙經營の善化を實現し得べきなり。

◇

幸ひ、わが大連は、十八年前の大連と異り、衣食住、必ずしも日本内地に劣らず、殊に本年は、晩秋ながく、好晴瀰順、病後の靜養に惡しからず、折角、加餐、暇を滿蒙に曝すの意氣を以て、國家國民のために、老後の閃きを發揮せられんことを翹望せざる能はざるなり。

邊防警備に海軍力を充實
軍艦八隻購入その他を　沈海軍司令が提案

【奉天發】邊防警備の充實を圖るため沈海軍司令は奉天當局に左記擴張辦法を提出したと

一、新に軍艦八隻を購入する事
二、陸戰隊五百名を募集し各部署に分駐すること
三、各軍艦に彈藥の用意を充分ならしめること
四、技師を派遣して破損せる軍艦を修繕する事等

毎日未明頃に空砲で示威
露支兩軍とも依然緊張　滿洲里方面の近況

【ハルビン發】滿洲里方面の狀況を視察し廿三日歸哈した神田正種氏は語る

露支兩國は依然として對峙し殆ど毎日未明頃になると盛んに砲聲が聞える、空砲を撃つてゐるのだらうが、兩軍は矢張り緊張してゐる、雪も既に降り北滿の所謂結氷期で最初から双方共戰意はないのであるから大した事はなからうが支那軍は第十五旅梁忠甲の部下一部を國境に集中しヂヤライノール一帶に亘つて戰線を布いてゐる、士氣も餘り阻喪してをらぬ樣子だ西部沿線中東驛の所在地は別だが、其の中間の小驛に駐屯してゐるものは民家を徵發し或は從業員の家屋などを宿營地としてゐるが、全く家屋もない地方では例の泥家を急造してゐるのが車中から散見された、全く七の穴倉生活だがよく辛棒したものだ、飛行機は時折り滿洲里の上空からヂヤライノールに現はれ旋廻飛翔をして引返へして行くが支那軍も能く落ち着いてゐる唯困るのは地方の農民であらうと思ふ、滿洲里方面の襲撃は約二週間半前後を一週期として勞農軍が攻撃するので九月の襲撃來、恰度其頃になるので市民一般は勞農機が現はれると心配してゐる

軍費不足で鹽税流用
南京から返電

【奉天發】東北省は國境出兵以來多額の軍費を消費し各省よりの捻出軍費でも尚不足し國民政府よりも再三援助を受けたが、依然不足を告げるので張學良氏は之が對策につき國民政府に電請した處同政府から東北鹽税を一時納附を見合せ之を軍費に充てるやう返電して來たと

商工總會の軍隊慰問團出發

【奉天發】既報の如く遼寧省商工總會の邊防軍慰問代表團一行は自動車馬車等百輛に、慰問品を積載し廿四日午前十一時瀋陽驛發瀋海線にて北滿戰線に出發したが之より先商工總會員及び市民二千餘名は商工總會歡送慰問代表團と書かれた小旗大旗を振りかざし對俄作戰是支軍後援と云ふ宣傳ビラを撒布し乍ら對露示威游行をなし瀋海驛は一行の見送りに人の山を築いた

奉天派の重要會議
廿一日來繼續中

【奉天發】既報北陵の張學良氏別邸における張作相、湯玉麟、王樹翰、于學忠の諸氏その他東北政務委員諸議最高顧問等の對露及び對西北問題に關する重要會議は廿一日より繼續的に極秘裡に討議されつつあり、その内容は絶對秘密を嚴守し知る由もないが、支那側某要人の語る處によれば對蔣介石關係について今回は特に重要視され慎重に討議される模樣で東北省としての態度は全く閻氏と同樣對露問題に關しては解決の端緒を得ることに苦心中である、更に今回の會議で增兵を決議し奉天軍第十六旅が滿洲里方面に輸送される事になつてゐると

投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以內のこと

節約勤儉の實行

旅順　愛讀生

余が自制心より一驗しつつある節制勤儉の實行を叙さん曰く日本人は生來米食人種にして米穀を主食とするに其主食たる飯米を酒造の原料に約六百萬石を費消して飯米の不足を告げ之が爲めに外國米を約五百萬石輸入補元して超過の一因を來し然かのみならず米價を基準に諸物價騰貴となりて細民を困惑せしめ亦他面には飲酒の害毒として低能兒、白痴、精神病者、素行の禍根、系統血統を毀損して子孫に累犯此の蠻風　頑迷の有害毒物の酒造尚年十四億萬圓餘なりと聞く更に不潔の麻醉物たる煙草の徒費一億圓なりと余は大正十二年九月一日天譴と稱したる大震災の悲報を紙上に散見せる四日より記念的節約を實行の爲め米飯を斷禁し家族は一日一回節米せしめ代ふるに玉蜀黍と、粉の自製食パンを以て自給自足し尚昭和元年より四町歩の水田を經營し幾分なりと不足米の補給、供せり更に申添へんに酒煙草は自制的に廢止し歯磨粉を食鹽に代へ理髮は自家に於て行ひ以て蓄積したる零細十八年九ケ月間二千二百十餘圓之に預金部より一千圓を加算して二階建居家を建造所謂自制的節儉に基きたる無形物より有形物に變現したるを告白し國難的難問題に包圍され國家國民の信用に至大緊要の秋如何なるものをも犧牲とするの覺悟決心を切望す

赤系の秘密通信を嚴探

【ハルビン發】張學良氏は北平の「タツス」通信を赤化宣傳の意味を有するものとの廉で閉鎖を命じたが、ヘルビンに於ても赤派の秘密通信に對し極力探查をすると共に發見次第ソウェート關係の通信聯絡をも絶せしめよと通令して來た、これはハルビンに於ける狀況がハバロフスク市に一日を要せずして漏洩してゐるので支那側官憲も愕いた結果である

高松宮殿下美術協會展お成り

日本美術協會の總裁高松宮殿下には上野櫻ヶ丘に開催中の同會展覽會に去る二十五日お成り遊ばされ親しく御台覽あらせられた【寫眞は御台覽中の高松宮樣左は御案內の金子子爵】

公安隊を改編し國境に派遣
各縣下は鄕團で警備

【奉天發】張學良氏は國境方面の防備を更に嚴にするため廿三日孫全省管理處長その他を召集し協議の結果左の如く決定したと

防露軍隊不足のため全省公安大隊を改編して混成隊一ケ師を編成し國境に出動せしめ防露援軍となすこと

之が爲孫管理處長は各縣の公安局に對し同局所屬大隊を整へ何時でも出動出來るやうに準備し置き各縣下の警備は鄕團によつてなさしめるやう通令を發したと

各地の匪賊を剿滅すべし
公安管理處長の訓電

【奉天發】孫全省公安管理處長は近頃各縣における匪賊橫行に鑑み今回各地の軍警と聯絡して匪賊の討伐を行ふこととなり廿三日各縣に對し左の如き訓電を發したと

一、當省下の各地方の匪賊を剿滅せしむべく各縣の警甲は同地駐在軍隊と協力して討伐をなすべしその討伐區域は省下八區に分撥せしむ
二、本年十月廿五日より各區一同馬賊討伐を開始す明年の一月十五日頃に全部剿滅を期すべし但し軍警出動剿匪は同區の最高軍隊長官の指揮に從ふべし
三、各分擔區に出動せる軍警も聯絡し之を討伐せしむべし
四、東北邊防軍司令長官公署より馬賊討伐に對する監視員を特派して討伐狀況を調査せしむべし
五、各縣軍警は絶對に民家使用並に鄕民に對し所用の物を無償提供せしむることを嚴禁すべし

高麗共產黨南滿に潛入
冒險隊を組織

【吉林發】浦鹽高麗共產黨は這般第三國際共產黨の密令を受けて支那側の對露軍備上聯絡を來さしむる目的で奉天方面の兵工廠及火藥庫等を爆破し又支那側の對外關係を紛糾せしむる爲めに南滿沿線の諸外國の官公衙及地方有力者の住居を爆破暗殺を決行すべく冒險隊を組織して既に南滿其他鐵道沿線に變裝の鮮支人黨員を潛入せしめた形跡があるので我が官憲に於ては極力警戒して居る

自治訓練所
吉林省で開設

【吉林發】吉林省政府民政廳で各縣に於ける地方自治に要する人材養成の目的で自治訓練所を明年一月省議會內に開設することに決定した

親日局長罷免

【吉林發】敦化縣長郭恩波氏の札付きの排日であるのに反して親日派として邦人居住問題其他に就き種々便益を與へつつあつた同縣公安局長は就任以來路政、地方衛生、治安維持等に不熱心であるとの理由で今回突如罷免され其後任に磐石縣公安局長であつた劉翰卿氏が任命されたと

南征雜錄（17）

難波勝治

ガ港と日本

斯く年々長足の發達を遂げつつあるテキサス州の底力は、その吞吐港たるヒウストンや、ガルヴエストンの重要味を自然に增大せしめる、隨つて後者如き人口未だ七萬足らずの小都會に於て、彼の如き

大規模の 港灣設備を續行して居るのは決して偶然でない、又しても繰返すやうだが其處にも人の努力がある、而も言すれば天然港としてのガルヴエストンは必ずしも惠まれた地勢でなく、長さ三十哩に亙る狹い長いガルヴエストン島を迂回して、その東端の內灣に選擇された最初の地點は、メキシコから金銀を積込んで本國へ廻航するスペイン船の寄港地に過ぎなかつたが、商港として注目されるやうになつたのは千八百三十六年以後のことで、第一回の

米墨戰爭 當時ニユウオリンズからの軍需品集積地となり、更にテキサス州民が一時この地を首府として踏止まつたなどの關係から、漸次貿易市場の輪奐を備ふるに至つたが、メキシコ灣から同港へ通ずる水道は、外洋の荒波と颱風との爲めに水深を減殺せられ到底自由に大船を出入せしむるに足らなかつた、之れが南北戰爭後內地の農業開發と共に大に築港の必要を唱へ、一千八百七十年以來累次の設計に依つて、今日の設備を完成するに至らしめた原因で、その間年を閲すること實に半世紀

中央政府 の補助金一千八百萬弗の外に、之に匹敵する財力と勞力とが自治團體に依つて提供されたのであつた、この結果曾て十二呎に過ぎなかつた外水道の水深は卅五呎となり、內水道のそれは三十二呎までに浚渫されつつある、埠頭設備は內水道に沿ふて市街の西部に延び、人家立並ぶ市區との間に廣面積の埋立地を出現せしめたが、其處には續々家屋が建設せられて、如何にも熾烈な新開氣分が溢れて居る、私等を案內した運轉手の語る所によれば、それ等の家屋は

二階建て 八千弗乃至一萬四千弗位、最も多い木造の平家は概ね三千弗內外の建築費を要するさうである、長年月に亙つてスペインの感化を受け、且つメキシコの治下にあつた爲めに、ガルヴエストンには拉丁系の住民多く、市街の體裁や家屋の構造にも南歐風の特質が遺つて居るが、全般を通じて廣闊砥の如き道路の整然たるには感服の外はない、曾ては平沙打續いて綠蔭を求むるに由なかつたらしいこの土地は、今や各種の

熱帶植物 が街路の兩側に繁茂し、公園や遊步地にも濃い影を投げて行人の憩ふに任せて居る併し何といつても第一の名所は外洋に面して造られた岸壁と其自動車道路であらう、それは一千九百年九月八日の大颶風が與へた慘禍に起因したので、當時この風害に因る驚くべき生命財產上の損害は將來の豫防策に就いて滿港の輿論を沸騰せしめたが、其結果出來上つたのは島市大陸間の連絡道路と幅十六呎高さ十七呎、長さ三萬八千九百十八呎の岸壁との建設、並びに市街の大半に亙る地盤揚げ工事であつた、總經費約一千三百萬弗それにはテキサス州政府及び

中央政府 の補助援助も與つて力あつたが、之が爲に再び當時の危險を繰返すに及ばぬ保障を得たと同時に、メキシコ灣頭七哩餘の海岸道路に沿ふて、海水浴場ホテル、兒童遊戲場等を建設して此港の輪奐と實益とを一層大ならしめた、近時ガルヴエストンの港灣價値を高めた素因は、テキサス州の發達、パナマ運河の開通等一々枚擧に遑ないが、殊に日本との貿易關係を密接ならしめ、毎年この港に寄航する大洋船舶數の如きも、米本國を第一として英國之に次ぎ、日本が其他の諸國を凌駕して第三位を占め居るのは心強い。

滿日地方版

撫順

糞尿問題で農會員の大憤慨
未曾有の物々しさを呈した撫順農會臨時總會

撫順農會臨時總會は廿四日午後六時より實業協會樓上に於て開催山上農會長以下各會員出席開會前全農會員を喰物にして私腹を肥やしたと傳へられ攻撃の焦點となり居る某を呪ふ全會員の叫びたる「怖るべき憎むべき農會の吸血兒」「奸賊某を懲らせ」「某は背任橫領をして平氣な奴」云々の農民悲憤の句を廠旗に大書したるものを協會樓上の正前に處せましと掲げ寫眞班は競ひこの光景をカメラに收め殺氣堂に滿ち撫順農會創設以來のもの〻しさを呈したが事茲に至れる事情を聽くに全撫順に亘る糞尿掃除は從來炭礦直營にて行つてゐたが、四年度始め同豫算一萬八千圓なるものを農會が一萬七千二百圓で請負ふ事となり山上農會長と炭礦當局との契約成立、更に是を農會員の內何人かに下請さす事となりその入札の席上にその間の事情に精通せる衛生係主任松本某の列席を乞ひ說明を求めたる處奇怪にも松本某は炭礦豫算は一萬八千圓計上されてあるとは言ふものゝその內四千二百圓は糞尿代として炭礦に納める要ある上尚衛生監督費として五千圓を要するとの事に農會員多數はあつけに取られ是では到底收支償ふ見込がないので下請をすると云ふ人がない際某と何等か默契ありと傳へられる金森は自分が請負ふと明言且つ自己收入の內から一千圓は農會の基金として寄附すること、且つ肥料としての糞尿は農會に優先權を與へると云ふ條件のもとに金森が下請する事と決定したがその裏面に於て衛生係某と巧妙に策動した結果か請負額一萬七千二百圓から炭礦に納付すべき四千二百圓を反對に某の收入となす事とし監督費も有耶無耶に葬り結局二萬一千四百圓が某の懷にころげ込む筋書として請求書を出し農會に優先權ある唯一の肥料たる糞尿も農會に一言の相談もなく中國人に賣飛し農會へ寄附すると言つた一千圓も履行せず全農會員を見事ペテンに掛けたと言ふ事が遂に農會員全部の激憤を買ふ事となり本總會となつたものであるが、同九時すぎまでも喧々囂々の激論あつたが喧嘩相手たる某は姿をかくし又復全農會員は殺が上にも激昂したるまゝ何等纏まる處なく散會する事となつた

地方委員初會議
各議案を討議

正副議長既に決し陣容全くなれる撫順區地方委員第一次本會議は二十五日午後一時四十分より中央事務所會議室にて初會議が行はれたが、當日は各新委員々有權者に對する當選御禮議案盛澤山で頗る賑はつた、議案の內主なるもの次の如し

中國委員閻少三氏提案

一、新市街地及び附屬地內に於て日本人同樣中國人にも地上權を附與することを炭礦に請願するの件

土方議員提案

一、千金寨市街と永安臺間にバス運轉開始の件
一、舊市街一帶の警備充實促進の件
一、大山坑附近の道路の整理並に擴張の件、その他

飯村委員提案

一、電車線路を製油工場より更に東方に延長撫順驛前停界場所に聯絡せしむる件
一、醫院千金出張所に往診用自動車若くは人力車常置の件及び醫院社宅にも電話設置方請願の件

西川委員提案

一、千金大街以西の道路完成促進の件
一、南山街警官派出所新設方を關東廳へ請願の件、その他

遭難した
竹中鉚三氏

炭礦調査役室竹中鉚三氏は廿四日午前八時鞍山大孤山鑛石採取場の實狀踏査の際鑛石にしかけたダイナマイト突如爆發頭部に大岩片飛來し瀕死の重傷を負ひ生命危篤を傳へられてゐる、氏は社務の爲二十三日午後六時四十分の列車にて赴鞍この危禍にあつたものである同氏は栃木縣の產大正二年七月京大を出で大正十年七月入社爾來九年間勤續資性溫厚一方の權威者として炭礦でも重きをなす人であるが西公園町の自宅を訪へばマリエ夫人は五人の愛兒と共に悲歎の涙にくれてゐた

幼稚園落成す
來月早々移轉

永安臺圖書館と道をへだてた場所に素敵なモダン式の幼稚園が二十四日內外とも全く完成した、總經費三萬圓、建坪四百六十平方米突園兒約五百名を收容し得る上その內部設備の整つてゐる點では內地の都市でも稀な位近代的に出來てゐる、來月初旬永安小學校に間借してゐる園兒百五十名はこゝに移されることになつてゐるが、從來の所は途中電車線路等あり甚だ危險な上北臺町の坊ちやん連には非常な遠道であつたが新校舍は絕對安全地帶で且つ近くて而も內部が園兒の獨占的で一般社宅の愛兒持つ家庭では炭山としては實に贅澤すぎる幼稚園を持つ事を誇りとしてゐる、一方永安小學校も校舍狹隘を感ずる折柄三學級を包容する教室の明渡しを受くる時機も遠日の內に近づいたので喜んでゐる是で多年の問題であつた撫順の初等教育機關も完備した譯である

胡藤林に慘死體
遠足隊が發見

二十四日午後三時新市部落千山臺頂上の西北方約五百米突の地點にある胡藤林內に又も殺人事件が突發した被害者は中流以上の中國人三十歲位にて首に麻繩を三重に卷き絞め且つ睾丸を踏潰して殺されてゐたがその慘狀眼も當られざる狀態であつた、右發見者は新屯小學校太宰訓導が兒童を引率遠足の歸途發見急報に接した司法では倉田主任、本田、中川刑事等急遽現場に赴き檢證後二十五日正午も同樣再檢證を行ひたる結果犯罪の形跡その他にある的確なものを得たもの〻如くであるが詳細は未だ發表に至らない

背後地の經濟
狀態を實査

特產期に入つた昨今の撫順背後地經濟狀態實査のため中央事務所地方係鯉沼氏及び商工課宮北、古賀三氏は費通譯を隨伴廿五日午前七時發十五日間の豫定で永陵、興京通化、柳河等一帶の視察の途に就いたその途中には慓悍な馬賊跳梁しつゝあるのでその踏査は相當困難視されてゐるが齎す報告は時節柄價値あるものとして一般商工業者背後地飛躍の資料として期待されてゐる

開原

氏子總代會
後任神職推薦

開原神社氏子常務總代會は廿四日午後二時開催され祭典費決算及び龜田神職辭任申出につき後任神職推薦の協議をなしたるが近く氏子總代會を開催し前記諸件の協議をなすと

交易會社總會

開原交易會社にては二十三日同社に於て株主總會を開催第十六期營業報告貸借對照表損益計算書等全部原案通り可決し監査役任期滿了につき改選の結果乙倉、麻藏兩氏(重任)大橋氏(新任)が當選した

大石橋

故澤幡巡査部長署葬嚴かに執行
會葬者六百名に上る

既報殉職警官故關東廳巡査部長澤幡破魔助氏の署葬は廿四日午後二時本署前庭に設備されたる祭場に於て本願寺浮津住職司儀の許に未亡人遺兒近親者、他山在住邦人、海城、營口、蓋平、太平山、熊岳、南臺、湯崗子、鞍山、遼陽、旅順、沙河口方面よりの參會者並に多數の市民會葬者啼泣の聲の裡に部補進んで淵源報告をなし中谷警務局長、牛莊領事館員、滿鐵地方部長、奉天鐵道事務所長、河內地方事務所長、伊藤地方委員會議長、高木守備隊長、植田署長、石川市民協會長、松富在鄕軍人分會長、奉天毎日新聞社長、海城地方委員會議長、石飛大連新聞支局長、田中奉每營口支局長、關八州會代表其他の弔辭を始め數百通の弔電奉讀に次いで未亡人、遺兒、近親、他山在住者、植田署長、並に夫人中谷警務局長以下の弔辭奉悼者、營口、瓦房店、沙河口、遼陽、鞍山の各署長、區長、海城、蓋平各地方委員、區長、他川商務會長、海城縣長、當地商務會長並に會員、海城野砲隊職官、營口、海城、大石橋各憲兵隊長、當地各區長、七田機關區長代理、岸野小學校長代理並に生徒、新井病院長、藤村驛長片桐郵便局長、井上列車區主任其他參會者附侶の讀經裡に順次燒香哀悼の意を捧げ此の間六百名の會葬者一般燒香席に於て燒香をなし畢つて植田署長挨拶によつて十五時半終式したが、多數の弔辭奉讀者中伊藤讓次郎氏の賦辭を挾む如き悲痛極まる弔辭を奉悼する時には中谷局長以下參會者等しく啼り泣いてゐた

澤幡巡査部長の署葬
中谷警務局長の弔辭と未亡人遺兒

蛙鳴集
奉天醫大助教授　辻忠治

九、起源三題

介子推と寒食節

周代晉獻公の嬖妃驪姬を愛す、妃太子申生を殺して己の子奚齊を立てんとす、重耳亦己に及ばんを恐れ翟に走る、暫くして奚齊里克の殺す處となり、公子夷吾を秦に迎へて位に即かしむ、之を惠帝と爲す重耳夙に英名あり、惠帝の左右人を遣はし之れを殺さしむ、重耳遁れて齊に行く、狐毛、狐偃、趙衰、介子推等之に從ふ、五賢を率いて諸國に流離すること十九年、流る頃、天暑く又食に窮し君臣共に疲る、介子推乃ち進み出で己が腿の肉を削ぎ羹として重耳に獻ず、重耳食つて甘しとし其忠節に感ず、斯くて重耳四十三にして翟に走り、五十五にして齊に行き六十一にして秦を過ぎ國に歸つて位に即きし時、實に六十二歲、之を晉の文帝となす、帝位に即き厚く功臣に報ゆ、介子推一人其選に與らず晩年感ずる處あり、老母を負ふて綿山に匿る、帝之を聞き深く己を悔ゆ、而も及ぶなし、人を遣はし山中に求むれども得ず、遂に普く火を放つに及び子推母と共に樹を抱いて死す、時人憐れみ此日を卜して寒食節となし、一切の火を禁じて寒食し、永く子推の靈を祀ると云ふ、此日恰も淸明節(冬至より百六日目)の前一日に當る。

抑ても文帝子推の節を消惜して止まず、子推が抱きて燒死したる樹の一部を削りて履を作り、日夜穿ちて足下と呼び深く子推を敬したりと云ふ、妓樓故事瑣林に曰く「後世足下の語是に起ると。」

屈原と粽子

屈原は楚の懷王に仕へ三閭大夫たり、文才を以て聞ゆ、後奸臣の讒に遭ひ、貶謫せられて世を恨み有名なる離騷を作つて汨羅(湖南汨羅縣にあり)に投じて死す、其漁父辭にある

擧世皆濁我獨淸、衆人皆醉、我獨醒

の一句は名あるものなり

五月五日屈原死すや、地人其志を憐れみ、毎年其日湖畔に壇を設けて其靈を祀る。

傳へて曰く、或日屈原の亡靈が現はれ、予のために供へて吳れる粽子は皆湖中の毒虫に喰はれてしまう、願はくば明年から楝の葉で包んで投げて吳れるやうと、地人其意を體し、楝の葉を用ひて粽子を作り湖中に投じて其の靈を慰めたと。是より五月五日端午の節に當り、俗間粽子を食ふて毒蟲を避く。

淸聖祖と烏祀り

烏を凶鳥と云ふは誤れるもの〻由、中國には由來烏に類する凶鳥あり、之を鵩鳥と名く、俗に之を老鵰と呼び烏の老鴰と音稍近し、是がため烏まで凶鳥として扱はるゝに至ると

滿人は除夕烏を祀る風あり、淸聖祖一日戰ひ敗れ逃るゝに途なくとある小山の土窟に匿る。此時一群の烏來り此小山を蔽ひ、完全に彼の危難を救ひたり、時人之を徳として烏を祀る。

十、水滸傳中の諺語

有緣千里來相會、無緣對面不相逢

緣があれば千里の遠くに居ても會ふことが出來るが、緣がないと目の前に居ても會はれない、

禍無雙至、福不單行、

一口に言へば悪い事は二度あると云ふことで、禍は二つ一緒に重なることはないが、禍は決して一つですまない、

人無千日好、花無百日紅、

人は何時もよい事許りはない、花も遂に散る時あり、

頭醋不釅、二醋薄、

初めの醋がきかないと後の醋が薄い、大勢の人から物を貰ふやうな場合に、初めの貰ひが少いと後の貰ひも少ない。最初が大切と云ふこと、

熱鍋子上螞蟻走、頭無路、

鍋が熱して來て、上に居た蟻が逃路を失ひ四苦八苦すること、焦燥躁踏に喩ふ、

眞難滅、假易除、

爭はれぬもので嘘は直ぐはげる

冤各有頭、債各有主、

冤罪を蒙つても、しまひには本人が現はれる、借金も、しまひには借手が現はれる、悪いことは出來ぬといふ意、

火燒到身各自去掃、蜂蠆入懷隨卽解衣、

蜂が懷に入ればいやでも衣を解いて掃はねばならぬ、頭上の火は防がねばならぬ、

不怕官、只怕管、

役人となるのはよいが、上司の機嫌を損ぜぬやうにするのが一心配、

隔牆須有耳、窓外豈無人、

壁に耳あり、窓下に人あり、

棺材出了、討挽歌郎錢、

挽歌郎は泣き男なり、葬式の時の泣き男賃は昔から即金のことになり居れば、葬式濟んだ後は如何に請求しても吳れないのが例、物事の手遲れを意味す、

昨夜燈花、今早鵲噪、

昨夜は燈が立ち今朝は鵲が噪ぐ鵲は瑞鳥、何かよい事がある。

惺々惜惺々、好漢惜好漢、

惺々は同氣の人、英雄は英雄を好む、

笑裏藏刀、言淸行濁、

唐の李義甫の故事、

送君千里終須一別、

如何に名殘りを惜んでも遂には別れねばならぬ、

奉天

貨物監視人殺し共犯者逮捕さる
主犯は逃走姿を晦す

去る十九日未明國際運輸の雇人中鉢權之助(五三)を慘殺せる犯人に關しては奉天署の手によつて極力搜査中の處廿三日左の如くその共犯者を逮捕した

事件の主犯者は趙鬍子(二五)と稱し彼の外四名の共犯者あり該事件の見張役としてゐたその中の王小九と稱する本年十五になる子供を取押へその自白により皇姑屯居住張德芳(一九)なるものを檢擧し取調べた結果彼等五名は貨物車內の板を竊取する目的で十九日午前二時半頃そこに來り板五枚を竊取し逃走せんとした處を夜警のために發見され逮捕すべく組みついて來たので其の中王某二名と張德芳の三名は中鉢を押へつけ主犯者たる趙鬍子は小刀を以て中鉢を滅多切りに切りつけ卽死せしめ逃走した事を逐一自白した張德芳は皇姑屯で逮捕される際現場で捨てた板と同樣な板を所持してゐたので之が證據に容易に自白しなかつた張を遂に自白せしめたのであるが、主犯者趙及び他の二名の犯人は既に行方を晦してゐたと

班禪活佛出迎

蒙古懷柔策として張學良氏は班禪活佛と提携するためこの程歡迎の準備を進めてゐたが十月末愈々來奉することゝなり出迎へのため張學良氏代理鄒作華氏副官處の李孫兩副官一行十名は廿一日蒙古に向つたと

忠靈塔の招魂祭
秋晴れて賑ふ

廿三日奉天における招魂祭は例年にない秋晴れに惠まれ午前十時より忠靈塔に於て盛大なる祭典が行はれた森島總領事代理、太田地方事務所長、樋口民會長代理駐劄部長、守備隊長、遺族、乾署長、木下在鄕軍人分會長、地方委員その他青年團、國粹會、在鄕軍人、赤十字社、各學校生徒等の參拜者あり式は山內神職により順次に進められ十一時頃終了しそれより塔前に於て神酒を供したが、一般參拜者は朝來より續々詰めかけ大賑ひであつた

軍事教練査閲

滿洲醫大豫科生の軍事教練査閲は廿三日千代田公園附近に於て三宅參謀長査閲のもとに施行されたが廿四日は同地で教事の査閲が行はれ又十一月一日は奉天中學校の査閲が行はれる筈である

機關區に賞與金
責任事故のないものに

奉天鐵道事務所では管內各機關區で機關車走行五十萬キロ米突以上責任事故なかつたものにはその機關區に對し賞品を授與することに昨年決定してゐたが、今回始めてその表彰を行ふことゝなり期間昨年十二月七日から本年六月十五日までゞその機關車走行は實に百萬千八百八十粁(日本里程廿五萬里)に達しその間責任事故なきものを見たので賞與金として各區每に五百圓宛を贈られることになつた

檢察官の萬引發覺
交換に來て

奉天城內小西關第四分局檢察官李懷芳(三五)なるものは廿二日午後六時頃浪速通滿蒙商會に客を裝ふて來り店員の隙を見て純毛手袋價格一圓廿錢を竊取し何處となく姿を晦ましてゐたが、同日午後七時五十分頃圖々しくも又も同商會に來りこの手袋はこの店で買つたものであるが少し少さいので交換して貰ひたいと云つてゐる中彼は同商會で萬引した犯人である事が判り直に逮捕され目下取調中である

駈落酌婦發見

朝鮮咸鏡北道淸津某料亭抱酌婦中村はな(二二)は情夫と駈落ちをなし松田淸と僞名して奉天春日町八番地春日旅館に投宿中豫てよりの手配により廿二日漸く發見され淸津より引取人が來奉するまで奉天署に保護を受けることゝなつたがはな淸津にて立山某と馴染を重ねてゐたが、將來を誓はれる見込みがないので兩人はしめし合せ先月廿八日相攜へて出奔し奉天に來り前記旅館に僞名して投宿する一方立山は加茂町野本某宅を訪れ母たみを伴ひ本月九日鄕里鹿兒島に歸つてゐたものではなは立山の來奉を只管持ち受けてゐた處であつたと

町の便り

駐奉步兵第卅三聯隊では奉天忠靈塔に石燈籠を獻上することゝなり目下準備中で多分明年三月頃竣工するであらうと

◇元湯湯崗子溫泉の女將西村きぬさんは今回震町七番地に玉翠と呼ぶ割烹店を開業することゝなつたが廿四日夜關係者を招宴する由

◇奉天輸入組合主催の北寧線旅商團は參加者に異論あり現在では行惱みの狀態である

◇奉天鐵道事務所庶務室で六年間一日の如く勤め一方滿鐵タイピスト養成に多大の努力を拂つてゐた梶はるさんは今回病を得て鄕里に歸り靜養することゝなり二十三日離奉したがはるさんは病氣快癒すれば明春三月再び奉天を訪れることゝならうと

◇この程當地で興行して人氣を博した天勝一行は廿五日再び奉天に來り同日から二日間奉天劇場に於て開演することゝなつた

◇內地土產として賣り出した浪速通ユニオン商會では今回同店の新築家屋に移轉し商品の充實廉價をモットーとして今後大活動するといふので好評を博してゐるが廿三日午後六時から各方面を招待し盛大なる移轉披露宴を同樓に於て開いた

◇先月中旬頃市內柳町杵の家で遊興し八十圓の遊興費を不拂のまゝ姿を消してゐた自稱味の素製造所員藤田某(二五)はその筋で搜查中の處二十二日大連に於て逮捕された旨當地に通知があつた

◇獨逸の距離選手ボッヘル氏は東北大學競技部コーチャーとして二ヶ年間居殘ることになつたと

◇大賀一郎博士は今回東北大學にも赴き教鞭を執ることゝなつたがこれまで日支交換教授の計畫が進められてゐたものが始めて實現する譯で日支教育界に於ても非常に期待されてゐると

和風會演奏會

第七回秋季和風會三曲演奏會は廿六日午後五時半から奉天和風會主催の下に春日小學校講堂に於て開催されることゝなつたがその曲目は左の通り

黒髮、六段の調、秋の七草、新曲淸水樂、秋の言葉、朧月、まゝの川、地久節、近江八景、春の夜、小島の歌、磯千鳥、新曲松風、新曲秋の調、萩の露、須磨の嵐、新曲和風樂

衝突實地檢證

今春一月廿二日蘇家屯驛に於て上り十二號急行列車と貨物列車とが衝突した事件はこの程奉天總領事館に於て無罪の判決言渡しがあつたがその後檢事の控訴により又も問題が持ち出され廿四日十三時半の上り急行列車を利用して旅順より來奉せる池內檢察官外五名により蘇家屯驛に於て實地檢證が行はれた

法廷便り

◇原籍富山縣住所不定岡本亮四郎(四四)は竊盜罪で懲役三ヶ月三年間の執行猶豫言渡し

◇愛媛縣生れ撫順洗布所永島時芳(二八)は業務橫領罪で懲役三ヶ月三ヶ年の執行猶豫を言渡された

瀋陽駄話

廿三日奉天署に女文字の投書が舞ひ込んだ▲曰く何が高いと云つても水道の修繕料ほど高いものはない一寸修繕しただけでも十何圓▲警察の力で値下げが出來るものなら是非何とかして貰ひたいものである▲水道料は仕拂つてあるが修繕料を支拂はぬと水道を止めると云ふ▲又曰く水なしでは一日も暮されないこのまゝ日干にされて仕舞ふなど〻▲只これだけのことではどれだけの修繕をしてどれだけの修繕費を請求されたのか判らないがどの家庭においても直接關係のあることで▲水道係では細心の注意は拂つてゐるが或は係員によつては手落ちもないとも限らぬためかやうな例があればドシ〱遠慮なく申出られたいとの意嚮で▲又奉天署としても何れ詳細取調べやうとの事だがかうした投書が奉天署に舞ひ込む處から見れば係員と一般人との疏通がとれてゐないのは窺知される▲願はくば當局も一般人と今少し諒解を得て市民と共に改善すべき處は大いに改善して貰ひたいものだとは某氏の話

人事

▲池內高等法院檢察官　廿四日朝來奉
▲鶴岡滿鐵經理課長　廿四日安奉線急行にて來奉
▲江崎同調度主任　同上
▲有光奉天鐵道事務所庶務事故係主任　廿五日朝約一ヶ月間の豫定にて內地へ
▲三宅關東軍參謀長　廿二日來奉
▲浦島監察官　廿三日來奉
▲下津奉天鐵道事務所庶務長　廿三日朝歸奉
▲森醫大幹事　廿三日公主嶺より歸奉

四平街

輸入組合で臨時總會を開催
貸付規程の一部變更さる
監事評議員を改選

四平街輸入組合は二十二日午後二時より滿鐵社員俱樂部に於て臨時總會を開催した、定刻桂理事議長席につき出席組合員數及議決權數を報告して開會を宣し上半期間の組合業務を詳細報告する處あり次で滿洲輸入組合聯合會定時總會に於て決定したる組合定款及び同貸付規程中變更の件を議し一同異議なく承諾し、役員選擧に入るに先立ち役員選擧は今後每年定時總會に於て改選することに改むるの件及今回選擧せらるゝ役員の任期は定款を變更せずして特に一ヶ年半となることを諮りたるに滿場異議なく可決して役員選擧に移りたる結果左の諸氏當選した

監事鶴見次世、同竹村石次郎、評議員山口成淳、石川直吉、菊池國治、中川軍四郎、田中昂治、和田庄太郎、牛澤善治、伊藤新八

終つて鶴見監事は役員を代表して就任挨拶する處あり次いで勸議として銀行手數料の率下げ方本會の決議を以て交涉せんことを主張する向ありしも議長は本件は既に本春聯合會定時總會に當組合より提案し理事長に交涉方を一任しあれば諸氏の御意向を更に理事長に進達照會することに止めては如何と諮り一同は之を諒とし次いで貸付金利の中組合員に拂戻すべき六厘五毛を組合員の別途貯蓄として組合に積立て基礎を益々堅實にし一方組合員の信用を高むる爲め貸付規程第十七條中

借受人に拂戻し之を別途貯蓄積立金として組合に保管するものとす

と變更する件の動議成立し討議の結果滿場の賛成ありて變更することに決議した終つて議長より現金割引制の件、緊縮方針と會解釋對策についての注意ありて四時半臨時總會を閉會し引續き本年定時總會に於て組織することに決定したる組合員相互間の親睦機關たる組合員會の創立總會に移り起草委員の起草たる規約を承認し規約に依り就任したる桂總務の挨拶ありて午後五時閉會し引續き輸入組合創立一週年及組合員會創立の祝宴に移り來賓及び組合員一同着席するや桂理事の挨拶に對し來賓側を代表して森脇警察署長の謝辭あり美形連酒間を斡旋して各自十二分の歡を盡し同六時半散會した

營口

警備手配調査

沿線各地に近來頻々竊盜の被害事件續發し犧牲者を出すこと少からざるにつき當地に於ても被害を未然に防ぐ爲め出入頻繁の大商店、貴金屬商、質屋、藥店等に對し注意方を警告し警備、照明、通報、其他隣接家屋、裏庭、空地、小路等につき詳細なる調査を遂げ非常時の進退に遺憾なきを期することゝ

公主嶺

した

臨時種痘施行

天然痘流行の兆あるにより二十四、五、六の三日間午後一時から四時までの間に於て二十四、五の二日間は滿鐵俱樂部二十六日は舊市街營口俱樂部に於て臨時種痘あるが希望者は種痘せられたしと

大賑ひの藝妓芝居
好評を博した

秋季溫習會に於ける藝妓芝居は料理店組合で纏まらず好劇家を失望させたので中村興行部はこのほど開演好評を博した四平街の藝妓芝居を開催すべく斡旋幹部の諒解を得たので二十三日午後五時より押すな〱の來觀者に所謂館詰滿員となつたのは四平街に對する親みと登場藝妓中のぽんた百合子とくぼ等は在公中のひゐき筋も多く豫想以上の盛況を呈した

招魂祭を執行

公主嶺の秋季招魂祭は二十三日午前十時步騎兩隊、在鄕軍人團、各校生徒及多數の官民參列莊嚴に執行した

加藤局長榮轉

公主嶺郵便局長加藤三吉氏は今回開原に榮轉することになり近く離公すと

師團長の來公

松井師團長は幹部演習のため二十四日十一時五十一分着の列車にて來公丸福旅館に投宿隨行の將校はやまと及喜久屋に分宿した

長春

警察署で節約緊張
實績をあげる

現內閣の緊縮政策が社會各層の新しいモットーとなつてゐるが、長春でも各官衙會社銀行等到る所で節約奬勵を行ひ宴會なども成る可く少くし費用も各人二、三圓程度を越えないことにしやうなどゝ話が持ち上がつてゐるが、之れ等の諸團體に率先して長春警察署が先づ節約振りを發揮し始めた、署員の宴會は料亭では高くついていけないと云ふのですべてヤマトホテルの食堂でやること、會費も一人一圓五十錢以下のこと、それから署員の晝食は一人三十五錢の定食では高かすぎると云ふので辨當持參のものゝ外は晝食は金十錢なりの支那料理にすることにした由で注文用紙を作り各自希望の品を書き捺印して檢查を受けると云ふ仰々しさである、但し特に肥滿してゐる人や大食家は特別の事情あるものとして十五錢まで許すと今の所この除外例を申出たのは中尾署長丈けだと

遼陽

匪賊討伐區域制定
徹底的に討伐

張學良防司令長官は今夏來省內各地に匪賊討伐を行ひ之が討伐に相當苦心したるも其の成績十分ならざりしに鑑み省內五十餘縣の內比較的匪禍の程度低かつた瀋平、撫順の四縣を除き爾餘の四十四縣を八區に分割して匪賊協同の大討伐隊を編成して來春一月迄に掃蕩討伐の徹底を期すべしと廿三日縣政府に通牒があつたと

地方事務所員の千山登り

遼陽地方事務所員は廿七日午前五時半遼陽出發立山から大孤山迄連鐵列車に便乘して千山の紅葉探勝をなし同日二十九時十二分着列車で歸遼すと

山田六段來遼

滿鐵大連道場の山田六段は遼陽社會係の招聘で廿三日來遼午後五時から六時半迄部員の指導をなし八時から九時半迄遼陽醫院の看護婦に護身術を教授し廿四日午前十時から郵便局の交換手及び局員家族に十一時半から一時迄警察署の振武館で署員家族に午後二時から滿鐵道場で社員家族家政女學校生徒一般有志婦人に同じく護身術を教授した

山崎副領事着任

新任山崎遼陽副領事は廿七日急行列車で單身着任の豫定である吉井領事代理は廿三日奉天轉勤を命ぜられ山崎副領事に事務引繼の上出發すると

人事

▲長山遼陽署長は他山驛で殉死した澤幡巡査部長の葬儀列席の爲め廿四日朝大石橋へ
▲大迫信忠氏(遼陽醫院內科)廿四日安奉事務長の東道で各所歷訪着任挨拶

安東

招魂祭の盛典

滿洲納骨祠保存會安東地方部の秋季招魂祭は二十三日午前十時一發の煙火を合圖に鎭ヶ岡表忠碑前廣場に於て莊嚴裡に執行されたが宇佐美領事、井上地方事務所長、尾崎警察署長をはじめ在安文武官及び守備隊、憲兵隊、在鄕軍人會、國粹會、各學校並に青年訓練其他多數の團體一般市民の參列あり非常なる盛典であつた

競馬場行車賃

安東競馬は既報の如く二十六日より二十九日迄四日間に亘り開催さるゝが右期間中丸三自動車商會及び安東人力車組合は左の如く賃金の割引をなす事となつた

一、新市街より競馬場まで片道十錢均一

自動車は四十分每に左の四箇所より發車する事に決定した

一、三番通七丁目自働電話前
一、市場通六丁目滿洲銀行前
一、大和橋通五丁目朝鮮銀行前
一、六道溝競馬場前

記者團報告會

安東昭興記者俱樂部北滿視察團一行は二十三日午前七時の列車にて元氣旺溢歸安したが、二十五日午後四時より安東公會堂食堂で聯絡者招待報告茶話會を催し引續き七時より一般市民の爲めに報告演說會を開催した

機械係を新設

滿鐵地方部に於ては安東地方事務所の業務擴張の前提として機械係を新設する事となり係長には大連本社の生木慶三氏が任命され次席には長春地方事務所機械係安田忠造氏が任命され近く來任の筈

ウテナクリーム

雪印（乾性）
月印（中性）
花印（油性）

雪のやうな
色白さも！
月のやうな清淨さも！
花のやうな美しさも！

その色白さも、清淨さも、美しさも幸福も、
それは、貴女の思ひのままです。
『ウテナクリーム』の雪印（ウテナ・バニシング・クリーム）、月印（ウテナ・ハイゼニツク・クリーム）、
花印（ウテナ・コールド・クリーム）の三種類を御自由に愛用なさいませ。

雪印　「ウテナクリーム」雪印は、脂肪を含んでゐない乾性クリームで、少しもべたつくことなく、サラリとして肌へ快くとけこみ、色を白く、キメをこまかに、垢ぬけした美しい地肌にします。地荒れを防ぎ、ニキビ等を豫防し、日ヤケを止める、男女共に四季日常に必要な理想的美顏美白料でございます。お化粧には輕い淡化粧の下地となります。

月印　「ウテナクリーム」月印は、脂肪中性のクリームで、色を白く荒れを止め、小皺を除き、肌を美しく養ひます。美顏マッサージ用として最も優れたもので、白粉下としては粉、練、水の化粧下地となつて、白粉の伸びつきをよくし、特に淡化粧用、化粧直し用に、この雪印が理想的でございます。

花印　「ウテナクリーム」花印は、脂肪分の多い油性クリームで、肌をなめらかにキメをこまかく、荒れを止め小皺を除き、色を白く肌を美しく保護します。濃化粧用として、ぜひ必要なものです。夜間やすむ時、この花印を顏へ輕くすりこんでおきますと、知らず識らずのうちに肌を美白するナイトクリームがこれです。

「ウテナクリーム」は全國の化粧品店藥店大百貨店にあります。

『ウテナクリーム』定價
雪印（乾性）六十錢
月印（中性）七十錢
花印（油性）一圓

4.10—20

姉妹品　ウテナ

色白く地肌から
美しくなりませう！
秋來る！日ヤケ止めに、荒止めに、
急ぎ『ウテナ』を御用意なさいませ。

色の黑い方…赤黑い方…蒼黑い方…
垢ぬけせぬ方…ニキビ吹出物等のでき易い方…
あぶら顏の方…荒性の方…小皺を除き若返りたい方
すべて色の白くない方…色白く地肌から美しくなりたい方…
日ヤケを止め…白粉ヤケを防ぎ…美しい肌を保護なさるために…
白粉の伸びつきをよく決して化粧くづれのしない上手なお化粧のために
いつも『ウテナ』を
誰でも色白く、みんな美しくなる『ウテナを』愛用なさいませ。

『ウテナ』は全國の藥店、化粧品店、大百貨店にあり。
御近所の店でお買ひ下さい。──定價一圓、二圓、三圓──

赤津博士有効證明──專賣特許

東京本郷二丁目
ウテナ本舖
久保政吉商店

耳鼻咽喉科

大連市西廣場伊勢町角
中西醫院
電話八七三三番

赤玉ポートワイン

ぶどうの實から
造つたアカダマ

美味葡萄酒

素晴しく滋養になる葡萄酒です
とてもおいしい葡萄酒です
朝晩一杯飲んでる内に
見違へるやう丈夫になります

せひ〳〵朝夕
一杯づゝ召せ

産前産後の人	神經衰弱の人
不眠症の人	身心過勞の人
精力衰退の人	虚弱の人
貧血の人	病後の人
冷え症の人	食慾不振の人

クラブ石鹸

クラブ白粉

カテイ石鹸

クラブビシン

麗はしい皮膚をお望みでしたら

明るい美しい立派な皮膚を何時までも保ち、又それを取戻すことをお望みでしたらカテイ石鹸とクラブビシンの併用が簡單で自然で氣持ちの良い方法であることをお知らせ致します。

清潔と無刺戟と營養を對照とした家庭的の簡便な手當法でございます。たるんだ細胞を醒まし、だらしのない筋肉を確りさせ、皮下組織を建築することの方法が必然的に要求せられるものです。そしてクラブビシンを併用せらるれば最も良いのであります。クラブなりカテイなりは世界第一流の化粧品製造家である太陽堂の製品でありまして其優秀な効果はクラブ本店の技師が獨創したものであります。

停電の夜(二)
エヂソン物語
はるみち

父。さうかうしてゐる中にエヂソンも十三の年を迎へることとなつた。ある日のことエヂソンはお母さんに向つて「私はいつまでもぶら〳〵遊んで居たつてつまりませんから何かお金もうけをしたいと思ひますが如何でせう」と訊ねて見たが中々許してもらへなかつた。しかし何とかして働いて自分でもうけたお金で電氣學や化學などを思ふ存分勉强して見たいと思ひつめてゐる、エヂソンは何べんもお母さんにお願ひして、やうやく許してもらうことになつた。ところで一郎やお前はエヂソンが先づ第一に何をはじめたと思ふ?」

一郎。どこかの小僧さんになつたのでせう。

父。いやちがう。先づ第一に自分の職業として選んだのは新聞賣子だつた。しかし新聞賣子などをしてゐたのではいくらもお金がもうからないのでエヂソンはいろ〳〵考へた末今度は自分で小さな新聞を發行することを思ひたつた。

一郎。それはいくつの時ですか。

父。僅に十四歳の時だ、どうだ、えらいだらう。

一郎。十四なら中學一年か二年位の年頃ですね。

父。まあさうだ、で先づエヂソンはユーロンとデトロイドの間を走つてゐる鐵道の會社に行つて汽車の一室を借り受け、その部屋に僅かばかりの活字や簡單な印刷機械を据ゑつけて先づ新聞の印刷所をこしらへた。それからエヂソンは自分で原稿を書き自分で印刷をし、おまけに自分でその新聞を賣ることになつた。新聞の名前は「ウイークリー・ヘラルド」だ。新聞は小さいが體裁は中々立派で、その頃始まつた南北戰爭の記事やら、經濟の記事やら社會のいろ〳〵の出來事などが細大もらさず出るのと發行者は僅か十四歳の少年だといふのが評判となり新聞は飛ぶやうに賣れるのでエヂソンはお金をたくさんもうけることが出來た。

一郎。お金をもうけて何に使つたのですか。

父。エヂソンはそのお金でかねてから欲しい〳〵と思つてゐた化學實驗の用具を買つてそれを列車の中の一室にそなへつけた。それからはエヂソンのお友達のオリバアといふ少年に新聞を賣つてあるく役目をしてもらひ自分はひまさへあれば化學の研究ばかりしてゐた(つゞく)

コホロギノオスモウ(上)
ヨシアキ

ヒデチヤンハ　ブンカキヨウクワイデ　コホロギノ　スマフヲ　ミテカラハ　ジブンデモヤツテミタクテ　タマリマセンデシタ。

ヒデチヤンハ　マイニチ　ウラニハニ　デテイシヲ　ヒツクリカヘシタリ　レングワノカケヲ　マクツテミタリシマシタガ　コホロギハ　ナカナカ　ミツカリマセン。ソレデモヒデチヤンハ　コンキヨク　サガシテヰルトソコヘ　オトナリノチイチヤンガ　キマシタ

「ヒデチヤン　ナニシテンノ?」

「ボク　コホロギヲサガシテ　ヰルンダヨ」

「コホロギヲ　サガシテヰルノ? ソンナトコナンカニ　コホロギハヰナイコトヨ」

「ソイヂヤ　ドコニヰルノ?」

「アノネ　ウチノネウラノトコロニ　イシガキノ　クヅレタトコロガアルデシヨアソコニ　タクサンヰルヨ」

「サウ?　チヤ　トリニイカウ」

ヒデチヤンハ　チイチヤント　ツレダツテイシガキノ　トコロニコホロギヲ　サガシニイキマシタ。

「ココニ　タクサンヰルノヨ」

「ア、ヰタヰタ　コレハ　エンマコホロギダヨ」

「ホラ　ココニモヰタワ」

「ソレハ　メス　ダカラ　ダメダヨ」

「メスハ　ドウシテダメナノ」

「メスハ　スマフヲトラナイカラ　ダメダヨ」

「コホロギガ　スマフヲ　トルノ?」

「トルヨ　トテモ　ウマインダヨ」

ヒデチヤンハ　チイチヤンニ　テツダツテモラツテ　コホロギヲ五六ピキ　ツカマヘマシタ。ソシテ　ソレヲスナアソビノ　チヒサナ　バケツノナカニ　イレテ　ヒデチヤンノウチノ　ウラニ　モツテイキマシタ。

ニドメノ大チヤンノタンケン(127)
ハルミチ作　ジラウ畫

シバラクシテ　アラシハ　スツカリ　ヤミ　クモハ　ドコカニチツテ　オヒサマガ　ピカピカテリダシマシタ。ソシテ　キユウニ　カゼガ　ナクナツタノデイママデ　アゲテヰタ　タコハウミニ　オチテシマヒマシタ。

「大チヤン　コレデ　センスヰテイハ　ウゴクヤウニ　ナツタヨ　サア　コレカラ　シユツパツノ　ヨウイヲシヤウ」オヂサンハ　コウイツテ　キシニ　アガルト　サツサト　コヤノ　ハウニ　アルキダシマシタ。

大チヤンハ　フランクリンノマネヲシタ　オヂサンノ　トンチヲ　スツカリ　カンシンシマシタ。ダラスハ　ナンノコトカ　サツパリ　ワカラナイノデタダ　メヲ　パチクリ　サセテヰマシタ。

冬の理科

體溫と發熱の話(三)
熱の出るのは病氣のあるしらせです

體溫が平溫以上に昇るのを一般に發熱と言ひます。熱が出る前にはたいていからだがぞく〳〵寒くなつて齒の根も合はないやうにガタ〳〵ふるへますが、熱が出てからだが熱く感ずるやうになります。急にからだが寒くなるのは熱が急に發散するためでその時に顏やからだがあを白くなり肌に粟の出來るのは、發散する熱を止めるため生理的作用なのです。そして熱の發散があたりまへの狀態になると今度ははじめて惡寒もふるひもなくなり

身體が熱く感ずるやうになるのです。熱はこのやうに急に出ることもありますが場合によつてはいつともなしに少しづゝ熱が昇り一週間位の中に四十度近くにもなることがあります腸チブスなどにかゝるとたいていこんな熱が出るものです。熱は低いからと言つて決して油斷をしてはいけません。又高いからと言つてあわてるには及びません。低い熱でも毎日續いたり朝夕の差が一度以上もあつたりするのはたちの惡い病氣にかゝつてゐる證據です

健康な人は常に平溫を保つてゐますが一旦病氣に冒されると熱が出ます。即ち熱が出るといふとは身體のどこかに病氣があるといふ知らせなのですそれは丁度電車や自動車の警笛にもたとへることが出來ませう。若し電車や自動車が何の合圖もなしに出しぬけに後からやつて來たならばどれだけ危險であるかわかりません。警笛が聞えればこそ私達は電車や自動車の近づいて來たことを知つて危險を避けるのです。

發熱も病氣のしらせですからそれと同じやうに若し發熱がなかつたならば病氣がぐん〳〵進んで居るのを知らずに居て遂に取りかへしのつかないやうなことにならぬとも限りません。發熱はこのやうに病氣のあることを知るためには最も必要なものですから熱が出たらと言つて何の病氣であるかさへわからない中に熱さましをのんだりすることは大へんまちがつたことなのです。それで熱が出たならば早速よいお醫者さんに見てもらつて病氣の原因をしらべて貰はなければなりません。

羽衣女學院遠足
市內羽衣女學院では本日午前九時校門を出發し紅葉館な王家店水源地に全校遠足を行ふと

兒童の作品
さいしゆうあみ
大廣場小學校四年　有松武

僕は四年になつて理科が大すきになつた。僕と久保君とはいつしよにやんまのゑをかいたりしてゐたいつか僕が野原で遊んでゐると中學生の人がさいしゆうのあみと、さいしゆう箱をもつて虫を取つてゐた僕は急にさいしゆうが面白いように思つたそしてお母さんにさいしゆうのあみを買つて下さいといつた。お母さんは買つて上げるとおつしやつた。僕はいつ町に行くのだらうと思つてゐたところが弟が病氣になつて入院したから行くひまはなかつた。それで僕は吉村君が久保君といつしよに學校のあみをかりてさいしゆうにいつてゐたまもなく弟は退院したが、お母さんは行けないから叔母さんといつしよに買ひにいつた。山本滿三夫君が「浪速町の村谷といふ所に賣つてる」といつた。僕は叔母さんとさがしたけれどわからなかつた。小間物屋みたいな所で聞いてみたら「しきしま廣場の名倉といふ所にあります」といつた。僕は其時とてもうれしかつた。やつと見つけたが、運の惡い時は惡いもので其時はなかつた。「二三日したら來ます」といつた「とゞけて」といつて歸つた二三日して學校から歸つて見ると靑い大きいあみがきてゐたので僕はとび上つて喜んだ。早速久保君とさいしゆうに行つた。とんぼやいろんな虫が面白いようにとれる。今でも久保君といつしよに行つてゐる。僕は大きくなつたら理科の博士にならうと思つてゐる。

白墨の粉
▲市役所ではどうも小學校の金の使ひ方が多すぎると目玉を光らせ▲保護者の間には保護者會經費の使ひ方が放漫に過ぎるとの聲が高い、之も緊縮の一現象か▲今夏英國アローパークの國際聯盟に參加した大連少年團阿左見主事は歸途米國を經由して過般歸國したが廿九日の船で歸任▲大廣場小學校の玄關を入ると黄菊白菊色とり〴〵見事な菊花が廊下一ぱいにならべられてゐるがこれはすべて野口訓導の一ヶ年に亘る丹精になつたもの、花を咲かせるまでの長日月の苦勞、それは教育の姿によく似てゐる▲近頃ヂフテリーに冒される子供が多いらしい、用心が肝要

出來るだけ解雇解職するな
失業對策の一として 內務省から民間會社へ通牒

【東京二十五日發電】內務省では失業對策の一として二十五日左の如き通牒を社會局長官より各府縣知事を通じて各民間事業會社に發した

解雇解職は出來るだけ之れを少くし眞に已むを得ざるものに對しては相當の期間前本人並びに職業紹介所に豫告し以つて轉職轉動を容易ならしむる樣適當の處置を執られ度し

青年聯盟でも生活改善の運動
公私經濟節約會やら滿鐵社員會と呼應して

在滿官民有力者を網羅せる公私經濟緊縮委員會、滿鐵社員會の能動的生活改善運動、消費組合の現金買獎勵等々今や世は擧げて「緊縮節約時代」に入つたかの觀があるが、家族を合せて約八萬の多數を擁する滿鐵社員會では先日の麻雀廢止を第一として先月の評議員會の決議に基き私經濟全般に亘つて徹底的な合理化、節約を行ふべく特別委員會に附託して社員貯金の增額若くは貯金の獎勵各種贈答の絕體的廢止等々可成り思ひ切つた實行案を練りつゝあり、來月早々幹事會の最後的決定を經て實行に移されることゝなつてゐるが、一方滿洲青年聯盟でも廿六日午後五時半から敷島町青年會館で聯盟本部、大連、沙河口支部等の聯合委員會を開き社員會、公私經濟緊縮委員會等と相呼應して青聯獨自の立場から行ふ全滿的なポスター宣傳ビラ、各地の講演會等による生活改善運動の具體案を協議する筈である

經濟緊縮映畫 入選者發表

【東京二十五日發電】內務省社會局は擧げて公私經濟緊縮の趣旨宣傳映畫筋書の懸賞募集中の處、十月十日を以て締切り二十四日審査の結果左の如く入選者を發表した

▲一等 靜かなる步み 青島膠縣路 吉田辰秋
▲二等 道は險はしくとも 東京稅務監督局內 野津喜一郎
▲三等 金解禁の鍵 愛媛縣道後湯之町 越智恒孝

尚應募編數は一千四十一編の多數に達し遠く臺灣、樺太、朝鮮からも應募されてゐた

故淺川氏遺骸 昨夕歸連す

大孤山で殉職した淺川柳作氏の遺骸は現場に於ける納棺に間にあつた山田、芥川兩氏や大連より馳せつけた親戚伊藤氏を初め遠く長春、奉天、大連より急行した十餘名の知友人に見護られつゝ二十五日午後五時大連驛に着いた、驛頭には大藏、藤根、小日山各理事、保々、田村、竹中各部長、千秋所長山崎、木村、小倉、松島の各課長其他多數に出迎へられて直に滿鐵醫院に入り死體手當を施されて午後八時前記出迎への人達と共に眞金町四一番地の自宅に安置され、しめやかに御通夜が行はれた

列車の激突で安東驛員殉職す
列車連結のため勤務中

【安東特電二十五日發】原籍佐世保大窪町一三七現住所安東山手町二二號ノ一安東驛員小泉源次郎(三〇)は二十四日午後三時三十五分安東驛第一番修理南ヤード附近で列車聯結のため勤務中、列車激突のため背面肋骨及び腰骨二枚目以下全部を打ちくだき腹膜內に出血する重傷を負ひ、直ちに安東醫院にかつぎ込んだが遂に同日午後八時四十分ごろ死亡した、小泉は現在五歲の男兒と二歲の女兒あり、この不慮の災難に知己、關係者は非常に同情をよせてゐる

故風呂田巡查部長の署葬盛大に執行
昨日西本願寺に於て

故巡查部長風呂田武三氏の署葬は既報の如く廿五日午後三時より若草山西本願寺において執行された、これより先氏の靈柩は大黑町自宅より小崗子署後庭に設けられた齋場に安置されたが、關東廳よりは局長代理として和田保安課長、鮫島旅順署長代理、須藤大連憲兵分隊長、高山大連、寺田水上、久下沼沙河口各署長、關公議會長其他市民有志、市內各署の警察官、消防隊員數百名の參列者あり、數十の花輪は場內を埋め僧侶の讀經についで喪主秀司さん(一三)は母親に抱かれて燒香あり、署員一同の敬禮の後騎馬巡查を先頭に同署を出棺西本願寺に至る、葬儀場にはこれ等會葬者のため立錐の餘地なき盛葬讀經に次いで正面に安置された靈柩に對し千葉警務主任は巡查部長昇進及び賞給、賞與の傳達をなし萩野谷委員長、和田警務局長代理大連市長、高山大連署長、公議會長、同期生總代の弔辭あつて參列者一同燒香、しめやかに式を終つた

港で働く人の姿 (2)
大連港の偉大さを滔々と說き立てる
滿蒙お上りさんの道しるべ 埠頭案內係物語

◇…大連 埠頭といふ莫大な書籍のページを繰ひろげて行くうちに、ハタと不明な箇所に出會つたとしたら我々は當然字引を要求するに違ひない、でこの字引の役を振り當てられたのが埠頭案內係だ、此係の日々の勞苦こそ貴重なる埠頭視察團へのよきお土產であるかるが故に「在連中は色々御世話になりました厚く御禮申上げます」の端書、手紙の類が案內係机上に山をなし立派に彼等の攜まぬのである、例へば比叡山における坊主の如く、旅順戰蹟の案內係…

◇…努力 が認められてゐる…といへば些か語弊を招くが、とにかく端的に、器用にしかも滔々と「大連港とは如何なるものか？」といふ事について多い時には二十團體七八百名の滿蒙お上りさんへ滿蒙玄關口の偉大さを宣傳するのだ、視察團體の統計を數字で表はすと、昭和元年一萬二千六百三十名、今年の豫定は二萬を下るまいといはれ今後滿蒙の發展性、重大性と比例して同係の

◇…繁忙 さは益々激しくなるものと見られ今は三名の係員が汗だくで働いてゐる、大連埠頭見學團に我々がもし加入してゐると假定すると先づエレベーターが八階屋上まで運んでくれる、すると團體が子供なら子供の如く、大學校の教授連なら又それ相應に大連港概況につき杖を指して說明してくれる

◇…縱の 岸壁が第一、第二、三、四埠頭、橫が甲乙丙埠頭、二萬噸級の巨船がピタリと岸壁に橫付けられます……」またさし當りけふこの頃なら「只今ロスケと支那人が睨みあつてゐるお蔭さんで浦鹽に行く特產物が皆南下し大連港に集るので、今年は例年に比較して多忙期が早く來ました……」なんて巧に時局の話題を織り込んで話してくれる、勿論この係は單なる

◇…說明 のみにとゞまらず各種埠頭に關する業務の手續說明冊子及びパンフレット編纂事務、新聞雜誌、宣傳事務、內外文書照會事項回答、埠頭事務の研究等に力めるもので、視察人中には各國人がゐる關係でモルギンと云ふ各國語に通じるユーゴースラビヤ人を囑託に招いてゐる、彼等も又氣焰をあげる

◇…團體 が來る、屋上に行つて說明する、終つて降りる、下には既に次の團體が待つてゐる、また上る、說明する、降りると、團體が待つてゐる、說明する、ホツとする隙もない忙しい時がある、春と秋のやはり修學旅行期が視察團も多い、埠頭業務の擴張と共に我々もまた多忙の度が加はるわけだ、何分相手に色々な人があるからひどい奴になると

◇…失敬 な言語を弄する奴も居り、隨分シヤクに觸る事もあるが……仕事ですから仕方ないよ」

警察署の巡閱

關東廳警務局では左記日程の通り廿九日から長春、公主嶺、四平街各署の巡閱を行ふ筈で、中谷局長、西山警務課長、外保安、衞生、高等各課主任出張の筈である

▲長春署廿九日午後一時十分着二時より甲部點檢、拳銃操法、操練(甲乙部全員)筆記聽問、書類查閱、卅日午前八時より乙部點檢拳銃操法、施繩法、筆記聽問、乙種點檢(甲乙部全員)書類查閱、實地監查▲卅一日午前八時より書類查閱、實地監查、午後二時より講評四時二十分發▲公主嶺五時三十分着宿泊、十一月一日午前八時より點檢、拳銃操法、操練、施繩法、筆記聽問、乙種點檢二日午前八時より書類查閱、實地監查午後二時より講評五時三十分發▲四平街六時卅九分着宿泊、三日午前八時より點檢、拳銃、操法、操練、施繩法、筆記聽問、乙種點檢、書類查閱、實地監查、四日午前八時より書類查閱、實地監查、午後三時より講評、同六時四十五分南行▲歸着五日午前九時五分

淺間丸桑港着

【サンフランシスコ廿四日發電】日本郵船新造優秀船淺間丸は處女航海を終へ豫定より二十四時間早く今朝十時半無事入港した、同船の太平洋橫斷所用日數は十二日十七時間である、サンフランシスコ市民は盛んな歡迎を行つた、郵船支店では二十五日より一週間盛大なる披露宴を開く筈である

青森小作爭議
死傷者を出す

【青森廿五日發電】青森縣上北郡四和村の小作爭議は昨今の收穫を控へて形勢俄に惡化し二十三日夜日本大衆黨八戶支部員數名を先頭に小作人數十名大擧して地主布施方を襲ひ双方大亂鬪となり各々死傷者を出し二十四日小作側十數名は檢擧された

護謨靴が拳銃に化く
二百挺の大密輸事件 連累者多數の見込

突如——大連署司法刑事係では何事か大事件の端緒を得たものゝ如く二十五日午後三時ごろから極度に緊張し色めいてゐたが、間もなく小崗子署故風呂田巡查部長會葬のため若草山西本願寺に行つてゐた星司法主任を電話で呼び寄せその指揮を仰ぎ、直ちに大活動を開始して某方面に數臺のサイドカーを飛ばし長さ四尺、幅三尺、高さ二尺ばかりの木箱八個を押收し荷馬車に積載し更に人品骨柄卑しからぬ支那人二、三名を同行し木箱八個は振武館に運搬し支那人等に對しては星司法主任自ら嚴重な取調べを開始した、木箱には何れもゴム長靴十文十足、十半二十足、十一文二十足、十一半十足のペーパーが貼布されてゐる、新妻警部補立會ひ刑事等總がかりで蓋を取つたが中からモーゼル拳銃やら同銃筐、彈丸が轉げ出た、全部でモーゼル拳銃二百挺、同銃筐二百個彈丸二萬發がゴム長靴名義の下に隱されてゐたのである、即ちこの活動は拳銃密輸事件と讀めたが、連累者多數ある見込みで刑事連は再び搜查活動を開始した

大連技藝女學校の新築校舍上棟式

社團法人大連技藝女學校の新築校舍上棟式は二十五日午後一時半から譚家屯の新築場において擧行された、田中民政署長をはじめ多數の參列者あり神官の大祓について撒餅の式あり一同屋內一室にて祝宴を擧げたが、高塚理事長の挨拶に對し齋藤鷺太郎氏は來賓を代表して祝辭を述べ、加茂貞次郎氏の發聲にて學校の萬歲を三唱し學校の將來を祝福して散會した【寫眞は式場】

松元事件の證人調べ
高井檢察官が

夕刊既報の如く二十五日午後一時二十分晝食を終へた高井檢察官は一時半から藤原民政署長を證人として旅順警察署長室に喚問し約一時間十分餘に亘り玉の浦砂利採取權許可に關する件に就き詳細に書類に就き遺回の事情を聽取し、同二時四十分より更に城崎商工係主任の來室を求めて出張簿其他の書類に就き精密に第二回證人訊問證書を作成し、同三時五十分より被告人松元(五〇)と同鄉にして最も親交ありたる同係永田技手を證人として喚問、松元の性行及び本件許可になりたる經緯に付き詳細に事情を聽取して之を證書に留め、同四時五十五分一旦訊問を打切りと-桑村司法主任と打合せの後自動車を驅つて安岡檢察官長を訪問し、調查報告及打合を爲し大連へ引返した

傷害罪で訴へあふ
紀伊町の露人喧嘩騷ぎ

二十日午後十時大連紀伊町七十七番地路上に於て東支鐵路公司員露國人アレキサンドル、シユーリツク(三〇)およびその妻アレキサンドル、オリーガ(三〇)山縣通一三八モデルホテル止宿米國人アレキサンドル、ジオセフ(三〇)の三名が山縣通一五八鈴田かたフレザー商會員ラトビヤ共和國人レオポリド、クレビンスキーおよび(二二)露國人エブゲニーウイリツキー(二二)同ゲオルギ、ウイニツク(三二)の三名に毆打された事件は大連署司法係新妻警部補の取調べを受けてゐるが

原因は

加害者三名が山縣通六四シチヂン方で夕食をしてゐた際クレビンスキーが山縣通一カフエーダリコントへ電話をかけた際、元ダリコントの女給をしてゐた被害者オリーガが居合せて電話にかゝつたのでクレビンスキーは冗談口を叩いた、ソレが夫ジユーリツクの嫉妬となり妻の電話を引つたくつてクレビンスキーに惡口を言つたので、クレビンスキーほか二名が憤慨の結果右の喧嘩となつたもので、傷害罪として訴へられてゐたクレビンスキー他二名は二十五日相川辯護士を代理人として今度は反對にジユーリツクほか二名を傷害罪で告訴して來た

大和尚山紅葉狩り

見頃は廿七日の日曜ごろ大和尚山の楓、柏、櫟は紅葉して全山燃ゆるが如き景色であるが、既に日曜、休日を利用して大連方面の觀賞客は日に〱增加し賑はひを呈して居るが、見頃は來る二十七日の日曜ごろであるから土曜日から登山し響水寺等に一泊の上朝露を踏んでの登山もまた一興であらう

小兒自動車で怪我

二十二日午後二時三十分ごろ大連山縣通り二〇〇大連自動車學校運轉助教授孫學海(二二)は自動車で朝日廣場より朝日町十四番地前に差し蒐つた時朝日町一四平川博(五つ)に自動車後方のバンパーで治療五日間を要する打撲傷を負はせた

海事思想映畫

海軍協會滿洲支部の主催で左記海事海軍思想普及及び映畫會を二十六日午後六時半より協和會館にて開催の筈で、料金は大人十錢小人五錢であると

▲海の子は斯く養はる四卷▲榮ある海軍記念日二卷▲國務大臣古鷹視察一卷▲韃靼海峽氷海中の航海六卷

若い女の家出

大連北大山通り八阿部憲治かた橫尾靜子(二〇)は憲治の妻に當る實姉壽子と口論し二十四日トランクや行李を纏めて家出したまゝ行方不明になつたので、憲治から二十五日大連署へ所在搜查かたを願ひ出た

自動車の衝突

二十五日午前八時三十分ごろ大連浪速町と大山通りの十字路に於て西通り四六ヤマトタクシー運轉手遠藤孝次郎(二七)の操縱する日動車と越後町四大正タクシー運轉手野中清一の操縱する自動車が正面衝突し遠藤の自動車は前部泥除けを破損した

けふのラヂオ

昭和四年十月廿六日（土曜日）

自午前十一時 相場（特產、錢鈔株式、各地相場）

自午後〇時三十分 相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分 相場（特產、錢鈔、株式、各地相場）ニュース

自午後七時

一、ニュース
二、講話（伊藤公二十年祭に際して政治家伊藤公を懷ふ）山中武吉
三、ハーモニカ（春のほゝえみ）（ロングロングアゴー）水曜會 石原四郎、佐藤勝郎（スパニツシユヨーク、ハーモニカバンド）增本京平（ラ、ソレラ、ダニユーブレキン）廣瀨進（ラ、カザリン、詩人と農夫）永田時雄
四、淸元（文屋の康秀）唄淺月岡崎、三味線淸元延園松
五、義太夫（朝顏日記宿屋の段）太夫岡崎喜鳳、三味線竹本佐太夫
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操

長女光江儀病氣の處昨廿五日午前十一時三十三分死去致候に付此段謹告候也
追て葬儀は明二十七日午後二時西廣場日本基督教會に於て相營み可申候
昭和四年十月二十六日
父 山邊鋼吉
親戚總代 山下泰夫 松原仲介 梶村重治 津村治造 北松文 紅木利雄
友人總代 鈴藤正利 加納眞吾 新納謙吾

愛慾の窓（139）

戸川貞雄作 淺枝次朗畫

謎（一一）

暫くすると、女は手帛を眼に宛てながら、悄然と垂首れて、實知子のゐる前へ姿を現した。そして彼女の前を通る時、狹い廊下なので互に體をすぼめ合つて、會釋し合はなければならなかつた。それを機緣に、實知子は初めてこの樣子ありげな未知な女に聲を掛けたのであつた。

「……あのお迷惑でありませんでしたら、一寸わたしにおつきあひ下さいませんか？いゝえ、お手間はとらせませんわ。わたしも草野さんに少し由緣のあるものなんですが」

女は赤く泣き腫らした眼でちらと實知子の顏を見返したが、頷首いて

「……聞いて頂かなけりやなりませんわ！わたし、口惜しくッて」

と手帛を口にくはえた。

やがて彼女等は町角の三角洲を利用した公園の一隅のベンチに並んで腰をおろした。彼女等の背後には、水の涸れた噴水塔が寒々と手持無沙汰に突立つてをり、葉を振ひ落した街路樹が、ひよろ〳〵とそのあたりによろけ込んでゐるのだつた。

「……どうせ、わたしは墮落したダンサアですわ！淫賣婦ですわ！だつて……わたしはほんとうにあの人をお客にして、あの晩はホテルで泊たんですもの！噓や偽りで裁判所なんかで喚き出したりするでものすか！いくら淫賣だつて」

と、女は腹立たしさうに脣れた聲で囁返した。

「……あの人はね、ぐでん〳〵に醉つ拂つて、ホテルの秘密のダンス・ホールへ、あの晩よろけ込んでいらしたのよ！わたしがいくらそれを云つても、裁判所の奴、馬鹿にして、ヒステリイ女だの、賣名だらうのつて、眞面目に相手にはしてくれないんだから、わたし口惜しくつて……」

「……すると、あなたはあの人のために現場不在證明をしてやらうといふのね？現場不在證明といふのはね、丁度あの犯罪の行はれた晩のその時刻に、あの人がその場にはゐなかつたといふ證明なのよ！」

と、實知子は說明しながら、まだ口惜しげに泣いじやくつてゐる女の顏を熱心にのぞき込んだ。

「……それが出來れば何よりなのよ！それが出來さへすれば、あの人は青天白日の身になれるのよ！」

「さうだらうと思つて、わたし思はず喚き出してしまつたんですわ。わたしはどうせつまらない日蔭の女なんだけれど、たとひ一晩でもお客にした人が、身におぼえのない罪を着せられようとしてゐるのを、默つて視ちやあゐられないんですもの！……」

實知子は呟いた。

「有り難う、有り難う！あなたのお言葉うれしいわ！勿體ないわ」

するとと眼瞼の裏が熱くなつてきて、涙が一しづく、ほろりとこぼれて來た。見よこんなところにも、人の情の美しい眞珠が埋もれてゐる！いや、こんなところにこそ人の情の美しさは殘つてゐるのだ！小森英輔などによつて代表される社會には、身に飾られる金剛石や眞珠は有り餘つても、人の情の寶玉は失はれてゐる……●

彼女等は、胸一杯に滿ち溢れてきた熱いものを感じて、暫くは口も噤んだまゝ、重たい吐息をついてゐた。

「……あの晩、あの人は悲しい人の斷末の晩だと云つて……まるで正體もなく醉つてね、夜つぴて泣いて……わたし、みんなおぼえてゐる……」

女は牛獨語のやうに、涙含んだ聲で云つた。

「……ではね、あなた御迷惑でせうけれど、わたしと一緒に辯護士のところへ行つてくれないこと？」

實知子はやがて思ひ決したやうに云つて、女の顏を見た。

「……結構だわ！わたし何處へだつてゆくわ！わたし、別にあの人に惚てるわけぢやないけど……こんな場合に働かなけりや、わたし達なんか、一生善いことをする機會がありやあしないもの……」

さういふ女の寂しい泣き笑ひの顏を、實知子はあはれにもまた賴もしくも見た……●

新刊紹介

▲書畫骨董雜誌（第二百五十六號）定價金三十五錢、東京市牛込區南山伏町一二書畫骨董雜誌社發行

▲文藝（十月號）小林鶯里氏の小說作法講話其他（定價金二十五錢、東京市牛込區新小川町二ノ四文藝社發行）

▲優生運動（十月號）定價金二十五錢、東京市京橋區南紺屋町二實業ビルヂング五階、優生運動社發行

▲朝日（十一月號）吉川英治氏の「戀車」渡邊默禪氏の「涙のわすれ見」霜田史光氏の「奪はれた魂」三上於菟吉氏の「美女悲愴叉」佐藤紅綠氏の「若者よなぜ泣くか」其他「貧のどん底から百萬長者」「獻納の太刀競ひ」「奇物變物」等面白い讀物滿載（定價五十錢、東京市本郷區駒込坂下町四八、大日本雄辯會講談社發行）

▲講談俱樂部（十一月號）小名狂言綺物語りを初めとして笠原明峰、德川夢聲等の漫談、兩白大會、現代小說加藤武雄作「銀の鞭」等好讀物滿載（發行所東京市本郷區駒込坂下町四十八大日本雄辯會講談社、定價六十錢）

滿日俳壇 締切延期

次回課題「長き夜」「猪」「紅葉」の締切は十一月一日まで延期す▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

▲キング（十一月號）落語柳家金語樓「野球見物」關田曙山作傳奇小說「怪盜夜叉王」外長篇小說數篇特別讀物として好敵手物語大才の五十七番將棋、鎬を削る二名人等がある（發行所東京本郷區大日本雄辯會講談社定價五十錢）

夕刊 滿洲日[報]

奉天會議の[…] 露支交渉 […]

【ハルビン特電二十五日發】[…]交渉に關しドイツ總領事[…]氏は「露支決裂せりと[…]悲觀するに當るまい吉[…]は露支問題の平和的[…]

管理者[…] 領事館に[…] 館員二名な[…]

【ハルビン廿四日發電】支那巡警隊はロシア領事館を管理するドイツ領事ストツペ氏の諒解なくロシア領事館に闖入して館[…]色テロリストとして逮捕した右はハルビン郊外で赤色陰謀團が隱匿[…]に陥り動揺してゐるが、[…]眞相はなほ明瞭でない

[…]すべきや否やにつきラムズに大會を開きその態度決定を氣構へフランス大統領ヅーメルグ氏は內閣の危機解決に敢て焦慮せず徐々に處置せんとしてゐるがヅーメルグ氏[…]

[…]內閣 […]的人物を […]は求めんか

[…]に參加[…]ー氏は中央、急進兩黨を基礎とし多數を下院で回復し得ば新內閣の首班たり得るものと噂されてゐる、ブリアン、タルデュー兩氏以外は前司法長官スチーグ、前財政長官クレメンテル兩氏が社會黨以外の左派を糾合するか、又は前總理エリオー、前勞働長官ボンクール氏がブリアン氏の傘下に集合し左翼聯合を再興しはせぬかといはれてゐる、その後の情報ではヅーメルグ氏は急進社會黨領袖ダラディエ氏に二十五日、新內閣組織を求めると、氏は目下ラムズの大會に出席中であると

河南の戰局は動く
歩哨戰を終り主力戰に
閻は依然沈默

【北平廿四日發電】河南の戰局はほゞ前哨戰を終りこゝ數日中に許昌、堰城附近において兩軍主力部隊の衝突を見るべく豫期されてゐる、併し山西側が依然沈默を續けてゐるため政府軍ならびに西北軍とも思ひ切つた行動をとれずやゝ焦り氣味あり閻錫山は何成濬方本仁の南京政府代表に對しても未だに何らの言質を與へず、たゞ平和維持といふ以外の意思表示を避けてゐるから閻の戰意が何れに動くかにより大局を決定的ならしむべく觀取される

茂麿王叙勳
近く臣族御降下

【東京廿五日發電】畏き邊では近く臣族御降下の山階宮茂麿王殿下に對し二十五日、左の如く御沙汰があつた

茂麿王
叙勳一等授旭日桐花大綬章

昭和製鋼所
二十五日に開かる
これ最後か

十四日は兩者代表間に時間の都合あり休會し二十五日の最後の決定により東鐵側代表は滿鐵代表と共に長春の實際方面の狀況を調査することゝなつた、會議は全く茶話會的で隔意なき意見の交換をなしたと

は更に根柢強き人を求めんとしブリアン氏より更に左傾した人を物色してゐる模樣である、併し今までの內務長官アンドレー、タルデ[…]

昭和製鋼所の委員會は二十五日午前十時より滿鐵本社總裁室において開催されたが副理事および千秋鞍山製鐵所長の兩氏は大孤山爆破作業慘事のため二十四日二十一時發列車で現場に出張し缺席したが病氣入院中であつた小日山理事が全快退院したので出席、而して同委員會は本日を最後として打切られる模樣である

[…]復氏三男月卅氏と共に米國に留學すると

平漢線を政府有に
米國の資本を輸入して

【上海廿四日發電】鐵道部長孫科氏は行政院に對し、二千萬元の公債發行を提議したが右は平漢線の民間所有株式を回收し平漢線を名實ともに國民政府の所有とするためであるが孫部長はそれを米國資本團に引受けしめ米資を輸入すべく同線の一部を擔保とするのほか引受條件、目下交渉中であると傳へられてゐる

東鐵、滿鐵
特産南下打合せ
茶話會的に圓滿進捗

【ハルビン特電二十四日發】東鐵南滿臨時特産運絡輸送打合せは廿三日から東鐵商業部で行はれたが問題は從來、東支鐵道の東部線開通し居りし常時の協定をもつて長春連絡とせる現行取決めに對し輸送上における連絡貨車積荷および積卸し等に對する範圍であつた二

潔く重荷をおろしホツとした濱口首相
(廿一日首相官邸にて)

滿蒙の經濟的開發は
鐵道網に如くなし
支那側人士も悟って來たが
一層の努力を必要とす

滿蒙現在の鐵道延長總哩數は三千七百二十九哩で、これを內譯すれば

▲滿鐵線　六百九十一哩
▲滿鐵關係線(借款)　七百五十五哩
▲支那側線　一千二百十四哩
▲東支線　一千〇六十六哩

今日のこの鐵道現勢では滿蒙開發上、未だ充分でないことは勿論であるが最近、支那側が鐵道敷設に對して非常に理解したことは滿蒙開發のため最も喜ぶべきことである、滿蒙開發の捷徑が鐵道網の完成にあることは何人も異存のないことで滿鐵も、この點に最も留意し、その完成に努力しつゝあるが今後、更に鐵道網の充實を圖るには滿鐵のみの努力は勿論、支那側單獨でも決して完成し得べきものでなく兩者の提携が最も必要となろう、然るに現下の滿蒙に對する鐵道敷設は殆ど行詰りの觀であるが、かゝる狀態で永續すれば、それだけ兩國民の經濟的發展の損害を大ならしめるものであらうと觀られてゐる

奉天取引所
現大洋上場
十一月一日からの計畫

【奉天特電二十五日發】奉天票崩落により日支商取引特産物等は殆ど現大洋建で行はれ支那側は金票日本側は現大洋の需要に迫られて來たのに鑑み奉天取引所では同市場に現大洋を上場する計畫を立てゝゐたが、このほど開かれた役員會において組合の臨時總會を開き審議の結果、いよ〱上場することに決定した上場期日は成るべく早く開始するはずで十一月一日にならうと、なほ現大洋票は兌換票であるため、これを濫發し兌換の能力がなくなるやうなことがない限りは大洋上場現狀の價格を持續するであらうと

傅景波氏渡米
潘復氏の三男と

大連醫院教授傅景波氏は二十五日出帆の天潮丸にて天津へ、同地より去る二十二日、來連せる北平燕京大學教授傅景波氏は二十五日出帆の天潮丸にて赴津したが氏は天津にて旅券を得たうへ大連にある潘[…]

前岩手縣知事
丸茂藤平氏召喚
嚴重なる取調を受く

【盛岡廿五日發電】岩手縣の疑獄事件につき召喚を豫想されてゐた前同縣知事丸茂藤平氏は二十五日午前十一時十分着列車で來盛、直ちに盛岡地方裁判所檢事局に出頭、鴨田檢事の嚴重なる取調を受けた

元鐵道監督局長
井出代議士
市ケ谷刑務所收容

【東京廿五日發電】秋田縣選出政友會所屬代議士元鐵道省監督局長奈良軌道株式會社重役井出繁三郎氏は廿四日東京檢事局に召喚され石郷岡檢事の取調を受け、同日午後五時市ケ谷刑務支所に收容された

警察費の復活を
警保局長が懇請
井上藏相を訪問して

【東京廿五日發電】內務省の明年度節約費目のうち特高警察費七十萬圓、東京、大阪警察連帶支辨金百七十五萬圓の削減は警察事務に重大なる支障を來し全國的に二千名近くの警官大整理を要することゝなるので內務省では極力その復活を要求し二十四日、安達內相が井上藏相と會見の後を受け午後五時、大塚警保局長は藏相官邸に井上藏相を訪ひ特高警察費の縮小すべからざる理由および東京、大阪の警察力手薄の現狀を詳細說明し補助費の全額および特高警察費の一割五分乃至三割の復活を懇請し藏相の考慮を求めたが警察費の削減は總選擧を控へて警官の士氣にも關するので警保局では憂慮してゐる

周龍光司長

奉天滯在中の國民政府代表外交部亞細亞司長周龍光氏は一兩日離奉大連經由歸京すべしと

視學會議を開催
內務局長が時局に鑑み

關東廳內務局長は時局に鑑み左の如く視學會議を開催することになつた

一、期日　十一月一日午前九時半より
一、會場　關東廳會議室
一、議題　(イ)國體觀念を明徹にし國民精神を作興する方法(ロ)經濟思想勤勞習慣の養成並に生活、學習負擔輕減に關する方案

株式暴落から
米銀行利下げか
公定步合の引下說が有力

【東京廿五日發電】日銀入電によればニユーヨーク市場の株式下落の影響を受け聯邦準備局が近く公定步合の引下げを斷行すべしとの說有力であるが、今夏來高金利を示して居たアメリカ市場の金利下向きは近く金解禁を爲さんとする我國にとつて極めて重大な關係がある

金解禁には
頗る有利
井上藏相語る

【東京廿五日發電】右に就き井上藏相は語る

聯邦準備局が金利を下げるだらうとの入電あつたのみで夫れが如何なる事情に基づくものかに就き何等入電に接して居ない、從つて之が單に一時的現象か相當恒久的のものか判らぬが株式やコールの下落に追隨して準備局が金利を引下げると言ふ事は假令一時的現象なりとも金解禁を控へた我國にとつては解禁後正貨流出の憂ひを減少する意味に於いて極めてよろこぶべき現象である

紐育株式
大慘落
各取引所とも
大影響を蒙る

【紐育廿四日發電】紐育株式市場は稀に見る大慘落を演じ桜花、小麥も之に影響され慘落したが引續に持ち直した各地取引所も同樣の影響を受けた

澤田總領事

【東京廿五日發電】新任ニユーヨーク總領事澤田節藏氏は廿六日午後三時、横濱出帆の大洋丸で赴任の途につくことゝなつた

川越總領事

吉林總領事川越總領事より靑島總領事に榮轉[…]

市役所が
退職給與で當惑
退職者も困つてゐる

大連市役所では退職吏員十一名に對し九月中旬に退職金給與辭令を發したがその後市參事會に附議する退職金のゴタ〱で長引き今に至るも豫算更正の決定を見ないので前記十一名に對しても退職金を支給することが出來ず退職者から請求され應答に當惑してゐる、而して退職金給與は俸給と違つて一定期日を切つて請求權を認められてゐないので辭令發令が早すぎたことにつき違法はないが實際問題としては退職者を困らせてゐることになる

吉川放談 (三)
馮玉祥 (其二)

過去に於ける馮玉祥と張作霖との對峙である、第一次直奉戰で張作霖が山海關で呉を破つて、北京に臨むや、漢口に在りし馮玉祥は暗に張作霖を援け、呉佩孚をして北京に戻るはず、兵甲を天津附近に捨て海路長江に脱るゝの止むに至らしめ、而も呉に代つて、馮自身は中央主權を擁して北京に蟠り、戰勝將軍張作霖も其處へちよと足蹈みし難き形勢を作り、是より馮の名は漸く高く、その終に張の壓迫に堪へざるや、處女の如く塞外綏遠の地に退き、國民黨の革命戰旗を樹てゝ廣東地方より北上に會し、脱兎の如く路を變へ張と呉との仲を割る。

◇

當時張と呉とは既に和し、相倶に馮を倒さんと企てたりしなり此張呉仇敵の抱合なんかは、政權慾以外何者もなき支那軍閥ならでは、觀られぬ圖なる〻、馮は[…]さざるもの、此場合とくに自身の救援を國民黨に求め、國民黨の北上も、馮の策動に待ちしところ多く、此策應の爲に、馮は張呉の仲を割つて河南に突出す馮軍は河南方面に據つて、國民黨の新政府を南京に建つるに協力せしもの〻、目的は外にあり、愈よ其後に湖北で反南京運動の起るや、之に加擔せんとして立ち、哀れ夫れと共に躓いた。

◇

躓いた結果は、山東に海口を得んとする馮の野心は潰れ、剩へ南京政府からの追窮は、再び綏遠地方の古巣に退縮を餘儀なくせられ、僅に山西モンロウ主義たる閻錫山の庇護下に、餘命を保つまでに落魄せしも、其野心は依然として愈らず、還度は魔在廬頭の反南京勢力を利用し、捲土重來に出でたるもの〻如く此に於てかこゝに今回の反南京勢力なるものを窺ふと、この八月下旬から九月上旬にかけて、新廣西派の兪作柏が中心となり南京政府の首席蔣介石に反對する、在ゆる勢力を糾合し、福建廣東、廣西、江西、湖南、雲南貴州の西南七省を地盤とし、汪精衛を統領とする、臨時政府を廣東に樹立せんとしたのである

◇

尤も此點に、廣東の陳銘樞と湖南の劉峙などが加へせなかつた爲と、相互連絡を缺きしとで兪作柏の廣西に於ける、張發奎の湖北に於ける、當初の反蔣旗擧揚は失敗に歸したが、それでも反蔣氣分は尚此等地方に充滿することは依然たりで、馮の捲土重來も、乃ち此氣運に乘ぜんとしたもの、保身術に巧なる馮として、之は卻々の鬪護じやと云はねばならぬ、而も馮の此舊發をなす、其人だけに、何か大に摑むところあつてと考へらるゝが、果して然るものにや。

新造船の改良
エルツ式ラダーの取付けにて

大連汽船會社においては今年五月社船長順丸(三、六〇〇噸)に對し鴨山縣三井造船所にて經費七千圓を投じエルツ式ラダー(舵)を取付けたが、これがため從來七浬半の速力しか出なかつたものが九浬以上を出し、のみならず燃料たる石炭の節約多大なるものがあり非常なる好成績を擧げてゐるので更に興順丸(三、五〇〇噸)にもこれを取付くるため既に本月上旬より着手してゐるが、かくして大連汽船では一方に新造船の増加を圖ると共に着々として內容の充實に努めてゐる

外國電報規則
一部改正さる

今般外國電報規則中、一部改正されて十月二十一日より實施することゝなつたが右は新に吾國と北米合衆國およびカナダとの間に東京無線および小笠原經由後廻新聞電報の制度が設けられたもので料金は新聞電報の約半額であると

人事

▲長野縣青年團員一行九名　關團長引率の下に廿五日出帆のはるびん丸にて離連
▲濱田耕作氏(京都帝大講師)　同上
▲川越茂氏(靑島總領事)　同上
▲赤塚正助氏(代議士)　同上
▲滿井百二氏(陸軍糧秣本廠囑託)　同上
▲神宮競技遠征團一行南部忠平氏外十一名　同上
▲傅景波氏(北平燕京大學教授)　二十五日出帆の天潮丸にて天津へ
▲纐谷佐次郎氏(大連市助役)　二十五日關東廳へ

した川越茂氏は廿五日出帆のはるびん丸にて事務打合せのため上京したが埠頭には太平滿鐵副總裁が見送りに來てゐた

大觀小觀

閻錫山、容易に態度を宣明せず沈默を守り、依然、五台山下にあり。

◇

キャスチングヴオートを握つた形だが、うつかり南京側に加勢すれば、山西モンロー主義を喪失の虞あり、それかといふて、東北軍に傾けば、黨國を破壞するの名を失ふ。

◇

そこに彼の痛し痒しといふところあり、權衡の微動に見入つてゐるもの〻如し。

◇

對露奉天會議、南京側に顧慮せず、獨自的に打開せんとしつ〻あるもの〻如し。

◇

露渡しのドイツ國の總領事、張作相の意向を付度して、必ずしも悲觀せずといつてゐる。

◇

あるひは然らん、とにかく對露打開の氣運は、奉天側に動きつ〻あり、例の東北省の外交權問題、周龍光司長は、何ら得るところなくして歸南するか。

天氣豫報

二十六日(南東の風)曇り
日出 六、一三　日沒 五、〇二
滿潮前三、二五　滿潮後三、五〇
干潮前一〇、三五　干潮後一〇、一〇

イタリー皇儲殿下 一青年に狙撃遊さる
戰爭記念碑にお成りの途中 犯人はその場で逮捕

【ブラッセル二十四日發電】本日附を以てベルギーのマリー内親王殿下との御婚約が發表せられたイタリー皇太子ウムベルト殿下は本日當地の戰爭記念碑に花輪を捧ぐべく御出向の途中、午前九時四十五分突然一イタリー人のために發砲され給ふたが幸ひにして彈は外れて御事無きを得た、激昂せる群衆はそれと見るや件のイタリー人を捕へ袋叩きにしたうへ警官に引渡した、犯人の素性は目下取調中であるが、犯行の動機に至つては今のところ判明しない、又ローザと同時に逮捕された一イタリー人があるが彼はローザが捕縛せられた瞬間ローザの方に向つて駈けつゝあつた者で姓名を吐かず、また武器は何等携帶して居なかつたといふ、狙撃したのはピストルをもつて只の一回だけで、ウムベルト殿下が白國皇帝アルバート陛下の自動車から無名戰死者の墓の前に下り立たれた瞬間でベルギー軍樂隊がイタリー國歌を吹奏し始めた時であつた

狙撃犯人は 二十一歳の伊國人學生

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子ウムベルト殿下を狙撃した犯人はミラン生れのイタリーの學生で僅かに二十一歳の青年フエルナルド、デ、ローザなるものであること判明した、警官に語るところによるとパリから二十三日夜行の汽車で當地に來たと稱してゐる

伊國皇太子の御婚約を發表

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子ウムベルト殿下とベルギー皇女マリー、ジョーゼ内親王殿下との御婚約は本日附白國政府から公式に發表されたなほ結婚式は明年一月中にローマに於て行はるゝ事となつたが未だ的確なる日取は極つてゐない

犯人ローザは 秘密結社役員

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子狙撃犯人ローザはパリの秘密結社マテオタの役員と判明した

狙撃の原因

【ブラッセル二十四日發電】イタリー皇太子殿下狙撃者ローザはその狙撃の原因としてウムベルト殿下狙撃の動機は余が第二インターナショナルのメンバーで反ファシスト主義者であるによると警官に對して陳述した

玉の浦採砂場事件 更に新事實發覺か
けふ突如、高井檢察官赴旅して 關係書類を嚴重調査

高井檢察官は日疑書記を帶同し廿五日午前十時着のバスで來旅し直ちに旅順署に至り折柄離署長は管内巡視のため不在なりしを以て警察署長室に桑林司法主任と扉を閉して約三十分間協議の後民政署から砂利及び土地に關する書類を取り寄せ城崎商工係主任を證人として

喚問し 正午までに書類につき調査するところあり、正午一先づ調査を終へパンをとりよせて晝食を攝つた、高井檢察官の來旅の目的は目下嶺前屯に收容中の旅順民政署松元盛及び同事件につき主謀者たる有島信夫に關する贈收賄事件に關するもので、被告の申立により更に新事實發覺せるものゝ如く前關東長官秘書官島田鐵吉氏が策動して許可を得たる相生恒三郎氏名義の

玉の浦 に於ける約四千坪の砂利採取權許可にも及ぶものゝ如くである、高井檢察官は語る

今度來たのは別に新事實發覺のために來たのではない、取寄せ書類は例の有馬關係のだけではなくその他の砂利及び土地の許可願の關係書類に就いても調査した、事實があれば充分徹底的に取調べる筈である

いざさらば＝けふ出發した神[宮競技選手]寫眞【上】は男子選[手]

全力を盡して 滿洲の爲に
明治神宮體育大會に出場の 滿洲軍けふ出發す

十一月三日明治神宮競技場で擧行される明治神宮體育大會を兼ねた全日本陸上競技選手權大會に出場する全滿洲軍一行十四名は廿五日出帆のはるびん丸で全滿洲旗、四百米リレー優勝旗を船側にかざし各關係者僚友の賑やかな聲援をあびながら[illegible]

[illegible]督林田體育協會主事は語る

昨年は四百、千六百リレー共に優勝しましたが今年は經費の關係上遠征の人數が少なく岡、仲田も參加が出來ず、四百リレーはどうかと心配してゐます、しかし千六百リレーだけは充分に勝つ自信があります、個人では柏木が或ひは四百ハードルで日本新記錄を作りはすまいかと思つてゐます、たゞ

女子は 高見さん一人のため高見さんとしては非常に心細がつてゐますから、氣持の上で押されて充分實力が發揮出來ない樣な事になりはすまいかと心配をしてゐます、とにかく全力を盡して滿洲のために働いて參ります

因に一行氏名次の如し

▲短距離＝今井、田中▲中距離＝三隅、堀、濱田▲長距離＝永谷、仲本▲跳躍＝南部、柴田▲ハードル＝鶴岡、柏木▲女子短距離＝高見▲マネーヂャー＝高橋、總監督林田

朝鮮側選手決まる

【京城特電二十五日發】明治神宮外苑に開催される陸上競技大會に出場すべき朝鮮代表選手は朝鮮體育協會で銓衡中のところ左の如く決定した、出發期日は未定であるが廿七日頃の豫定である

男子＝▲矢野榮(百米、二百米)▲山本麗(棒高跳)▲久富進(八百米、千五百米)▲深津建(四百米、八百米)▲皇福(千五百米、五千米)▲李成根(マラソン)

女子＝▲元山高女チーム(排球)▲京城淑明女高普チーム(籠球)

劍道選士も出發

神宮競技の全國警察官劍道大會に出場する滿洲代表者旅順警察署巡査四段阿部新三郎氏は二十五日出帆のはるびん丸にて上京した

桃源臺の無斷建築家屋 けふ限り立退命令
民政署への運動も甲斐ないか

從來支那人荷馬車業者は市內各所に散宿、市中の衛生的立場より有識者間に相當問題視されてゐたが民政署においては去る六月一定區域に收容する事となり石道街部落を指定移轉方を通達した、しかるに荷馬車業者間では當時土地柄頗る不便であるとの理由から

當局者 に對し市內桃源臺山よりの土地に變更方を願出でたが、民政署の方では衛生的關係上支障なき場合は差支へなきも一應實地檢分をなすと何等確定的返答[illegible]者は許可を得たものと早合點し勝手に家屋を建設し、同時に市中日本人間にもそれに倣つて家屋の建築をなすものを生じ今日では

六十棟 (内十八棟荷馬車業者)を數えるに至り、その工費も一萬五六千圓といはれてゐたが、當局者の發見するところとなり、本月十一日附で廿五日までに立退方を命令した、右無許可にて家屋建築せし仲間ではこの際立退きを命ずるは餘りに酷に失すると立川、高橋辯護士を仲に入れ民政署に泣きつき運動中で、立退期日の延期もしくは許可方を

依願中 であるが、民政署では斷然不許可の方針であるか立退期日を控へて事態が如何に展開するか興味をもつて見られて[illegible]

近く桃林舍も 大房子へ移轉

[illegible]き藤井民政署財務課長は語る

お尋ねの無斷建築家屋は曩に撤去するやう命令して置いたが本日から撤去に着手した筈で行先は石道溝です、なほ乘用馬車收容所桃林舍も桃源臺が昨今頃に開け文化住宅地化したなかに存置してゐるのは衛生上いろ／＼遺憾な點が多いので大房子に移轉建設せしむる計畫があつて不日替地貸下の認可がある筈です

鮮銀の掻ッ拂ひ 餘罪を自白
商賣をする時の資本にと 七ケ所でも働らく

廿三日午後二時半ごろ大連山縣通六七藥種貿易業乾卯商店員張廣顧(二三)が主命により大廣場鮮銀支店へ使に行つた際、現金係の窓口に於て現金、小切手、通帳約二千圓を掻つ拂ひ逃げ切れず逮捕されたことは既報の通りであるが、その後大連署大崎警部補の取調べに際し去る六月始め滿洲銀行に於て右同樣手段で百五十圓を掻つ拂つたのを始めとして同じく同銀行で五十圓一回、百十六圓一回、正隆銀行で二百圓一回、百三十圓一回、六百五十圓一回、正隆か滿銀かで金額不明一回を掻つ拂つてゐる餘罪を自白した、右金は他人に預け隱匿してゐるもので、惡怯れの色もなく

將來商賣をする時の資本にする心算でした

と答へてゐた、引續き取調中である

淺川柳作氏の遺族の見舞ひ

二十五日木村滿鐵人事課長、小倉同社會課長その他多數の社員は大孤山爆破作業で不慮の死を遂げた淺川柳作氏の遺族を見舞つた

在留禁止の小日向けふ來連 直に追ひ返さる

某事件の巨魁として支那在留禁止三年の處分に依り追放せられた小日向白朗(三〇)は二十五日芝罘より入港の福壽丸にて協信號主松崎四郎と僞名し來連せるを水上署員に發見され直ちに同日出帆のはるびん丸でまた內地に送還された、小日向は現在名古屋市東區七軒町四丁目一七に住居を置き中日實業協會館の事務所と看板を掲げて支那貿易に從事すると稱してゐるが、滿洲に入り一儲けせんと企て仁川より芝罘經由來連したものである張宗昌氏とは本年八月以來全然關係を絶つたといつてゐた

娘の家出 大連署へ搜査願

大連若狹町二三三民作二女稻村フジ(二三)は今まで京城黄金町一七七番地に居住し事情ありて二十四日仁川より大成丸で來連した者であるが、同夜九時ごろ足袋跣足のまゝ窓口より逃走し姿を晦ましたので民作から大連署へ搜査かた願ひ出た

神明見學團 萬壽山等見學

【北平廿五日發電】池上教諭引率の神明高等女學校見學團一行四十一名は北平以來好天氣に惠まれ連日愉快な見學を續けてゐるが、二十四日も小春日和に勇躍萬壽山、玉泉山、清華學校等を見學した、一行はなか／＼の元氣にて二十五日午前八時廿八分發歸途についた

就學兒童收容で 今から頭痛
一ケ年に千人位は殖える

民政署學務課の頭痛の種「子供が殖える／＼」また來春の就學兒童の收容に今から心配してゐるわけである、事實一ケ年に八百から一千人の就學兒童の増加を示し、恰度小學校一校宛が殖えて行く勘定になる、殊に最近著るしい現象は支那人間の向學心が猛烈になり現在の

四公學堂 では收容し切れず入選のうへ入學の許可を與へてゐる位で、今後支那人の増加と共に學務課ではこの方面にも苦勞が増すわけである、從つてこの緩和策として新校の建設が計畫され、來年春までには公學堂一校、小學校一校が開校の豫定で既に秋月町における公學堂は竣工を遂げ、與金町の小學校は基礎工事が進捗してゐる、しかして市內小學校では日本橋、常盤、大廣場等が

増築に迫 られてゐると、なほ現在兒童數は一萬一千五百八十七名(內女子五千五百五十六名)を算してゐる

大連飛行 突然取止め

【所澤二十五日發至急報】陸軍航空本部は本日太刀洗、大連間飛行を行ひ、次で大連、所澤間の飛行を決行の豫定のところ俄に兩飛行を中止し、太刀洗に待命中の陸軍機二機は本日は雨天のため明日所澤に空中輸送することゝなつた

刑事殺しの 運轉手收容さる

過般金州街道で犯人護送中サイドカーが顚覆し小崗子署風呂田刑事が殉職し王巡捕が重傷を負ふた事件に關し、當時摺れ違つた金州の金福公司貨物自動車が跳飛ばしたではないかとの疑ひであるので大連檢察局池內檢察官は大連署星司法主任と再度の實地檢證を行ひ當時の運轉手金州西街二九四高萬林(二三)を引致し嚴重取調中であつたが、高は當時の模樣に就いて摺れ違ひに通過する時バタンと音したのをきいたが木材の先端にサイドカーが打つ付けた音と感じたるも別に意とせずその儘通過したと述べたので、高は二十四日業務上過失傷害致死罪に疑せられ嶺前屯刑務所に收容された

印度人を日本人に 一寸法師を巨人に變へる
野口雄三郎博士が驚異的發表

【ニューヨーク二十四日發電】ブラジルを經て當地に來着した野口雄三郎博士は當地着後十五年間の實驗の結果人種的變化すなはち例へば黒人を白人に、印度人を日本人にまた一寸法師を巨人に變へることが出來ると發表した、氏は曰く

その人種的變化を完全に仕上げるためには恐らく數代かゝるであらうが、予は太陽の光線紫外線特殊の食事療法および或る種の線の療法によつて可能であることを確信する

拳銃を廻る 怪事件

大連署では二十四日午後七時十分ごろ東郷町六一肥後出來助(三四)を拘引留置のうへ銃砲取締規則違反に疑し嚴重な取調べを行つてゐるが、この裏面には實に奇怪な事件が秘められてゐる、今から十日ばかりまへ中村と詐稱する西田某は二、三名が神戸より密輸せるモーゼル拳銃二十挺を途中より掻つ拂はんと企て荷主より感知され果さなかつた事件があり、ソレと同時に奥地警察から來たと稱する僞刑事が深夜大連署受付に出頭し右拳銃包みを預けたまゝ風の如くに立ち去つた、何時まで經つても右僞刑事が荷物を取りに來ないので當時大連署では荷物の中味が拳銃であるとも知らず神戸の發送人に送り返して了つたところ、ソレが二十四日夜自首した西田某の自白により判明したので先づ關係犯人として肥後の拘引を見た譯である取調べの進展につれ或ひは探偵小說そのものゝ如き混み入つた種々の詭計が現はれはすまいかと興味を以つて見られ大連署では極力秘して取調べを進めてゐる

自轉車專門の ドロ棒捕はる

山東省生れ市內能登町五二左官張文傑(三〇)は窃盜被疑者として水上署に於て取調中のところ、去る八月十四日大山通郵便局、九月二十八日大連郵便局に於て自轉車を乘逃げ賣却して酒食に供してゐた自轉車專門の泥棒と判明、二十六日法院に送られた

觀世協會 來る廿七日の同協會の發會には同會の相談役たる有馬博士も出席し鐵輪の仕舞の外に沙河口工場の技師長田島氏と共に平生得意とする安達原を謠ふといふが、同博士は斯道の造詣深く東京觀世宗家の舞臺にもしば／＼演奏したといふので諸方面に於て大いに期待されてゐる

木下龍氏死去 元本社副社長木下龍氏は豫て靜養中の處急性肺炎に腦出血を併發して二十四日午後三時金州の自宅にて長逝した、因 葬儀は二十五日午後三時より金州金閣寺にて執行した

一ノ瀨毛布藏ざらへ 浪速町一ノ瀨商會では廿六日より三十日まで今年始めて毛布の藏ざらへ大廉賣をすると

特產の收穫 大體前年と同樣
降雨多量が惡影響
第三回(十月九日)收穫豫想

滿鐵庶務部調查課調查＝本年八月二十四日(處暑)現在を以て第二回查定をなしたが其後十月九日現在に至る作況の推移と氣象との關係を概觀するに

南滿地方 にありては八月降雨過多なりし關係上氣溫前年に比し稍低下し、日照時數に於ては熊岳城、鳳凰城地方に於て低減せるも他の地方は却つて前年より增加し、降水量は各地を通じ約八%を增加した之に依りて開花期に於ける大豆其他の作物完全なる授粉作用を妨げられたる傾きあり、九月上旬以降に入りて氣象狀態頗る順調に回復し來り諸作物の稔實を好轉せしめたが一般に四月以降九月に至る全生育期間の降水量の過多と其分配の宜しきを得ざることは特に大豆の作柄に影響した

北滿地方 にありても七、八月の氣象は曇天多雨にして日照時數少かりしため各作物の結實に惡影響を及ぼし成熟を懸念されたが然るに本期に入り天候順調にして秋冷の早來霜害の降雨雪等の被害なく登熟に好影響を與へ、作況の回復を見たが前期の氣象狀態不良なりしため結局前年度より減收を豫想せらる

大豆作 成熟期の後半に入りて日照時數多く、氣溫の急激なる低下を見ず、稔實作用をして充分ならしめたが既に生育の全期を通じ適順なる氣候狀態ならざりしを以て前年に比し單位收量及び品質良好ならず

高粱作 八月に於て南滿一帶を掠めたる豪雨も其被害河川沿岸又は低地に限られ全般より觀るときは大なる被害を殘さず、稔實期に入りて照日、充分なるを得て作況概して良好である、北滿にありては前期間降水量過多日照時數不足の爲め、穗形小稔實不充分、收量品質共前年同樣不良である

粟作 生育の前過半は概して高溫にして本作に好果を與へた、八月に於ける豪雨の被害箇所を除きては秋季に於ける充分なる日照を得て稔實良好、北滿にありては南滿同樣作況前過半良好であつたが六月以降、降雨過多日照不足のため結實に惡影響を與へ本期に入り稍々恢復した

玉蜀黍作 生育の前半期に於て生育良好なりしが後半期に於て、南北滿を通じ曇天降雨に續き日照充分ならざりしを以て穗首の伸出充分ならず、結實期に入り作柄稍々好轉したが作付面積の減少と合せ、前年に比し減收とみらる

小麥作 生育の後半に於て過濕に陷りたると前期に於て氣象適順ならざりしを以て成熟狀態不良にして、前年に比し品質及收量低下せり

水稻作 生育の當初より概して順調に經過し來れるが、南滿にありては八月に於ける豪雨に依り、主要產地の水田は相當甚大なる被害を受けたこの被害を免れたる水田は秋季に於ける氣象狀態の適順と相俟つて作柄佳良なるも前記被害地を通算すれば幾分の減收を免れず

穀類收穫豫想(單位噸)

△南滿地方 奉天以南 ／ 本年度 ／ 前年度 ／ 增減(×印減)

北滿其他 ／ 小計 ／ 合計

[illegible]

關東州の稅制 不備を整理
當局へ陳情すべく
大連商議が目下銳意調查

大連商工會議所では關東州に於ける稅制の不備を整理し負擔を均衡ならしめねば工業及び產業の發達を期するは不可能であるとし、さきに松田拓相來連の際にも、この點につき縷々陳情するところあつたが、今回數字的にこの缺陷を指摘して稅制整理を當局に陳情すべく目下州內の各業界に亙り稅制の不備と負擔の不均衡の點につき銳意調查中である、即ち關東州に於ける租稅體係を見るに其中樞をなすものは法人所得稅で地方稅地租、煙草稅、酒稅、取引所稅、鹽稅等であるが、之を收入の點より見れば法人所得稅が首位を占め地方稅中營業稅これに次ぎ兩者を合して總收入の七割を占めてゐる、殊に營業稅は所謂應能課稅の原則に反し賣上金額、資本金額の如き外形標準によつて課稅され內地に於ては既に半年前收益稅に改められたに拘らず關東州は右の如く依然收益の有無を顧みられない不合理なる稅制度の下に行はれてをり其他稅制の不備のため負擔の不公平を生じてゐるといふのである

各電氣事業 堅實に發達
滿電常務 高橋氏視察談

沿線出張中の南滿電氣常務高橋仁一氏は二十四日歸連したが左の如く語る

當會社の傍系會社が丁度決算期にあるので瓦房店、大石橋、范家屯、長春の各會社の狀態を見てきた、大體に於て各社共特殊の事業たる關係上何れも堅實なる發達を來しつゝある模樣である、近く行はるべき當社の電燈電力の値下げに順應して各傍系會社も又値下げすることゝなるものと思はれる、現に瓦房店に於ては値下げを實行すべく既に關東廳に申請中である、監督官廳たる關東廳の意嚮としても餘裕さへあれば二ヶ年每位に値下げを必要としてゐるようである

經濟往來

◇……働けば損する 長野縣東筑摩郡農會の調査に依れば水田一反歩を作る費用は——延人員は苗代田に七人、馬一頭が一日半、本田に十二人、馬一頭一日、收穫期に七人これを賃銀に換算すると五十二圓二十五錢、更に肥料十圓を加へ六十二圓二十五錢、ところが一段歩の收穫は玄米二石四斗、石二十五圓として六十圓、結局働けば二圓二十五錢の損が行く勘定である

◇……四千年前の溫室 近頃溫室園藝が大變流行し出したがこの溫室の起原は今を去る四千年前ローマ時代に發したもので硝子の代りに雲母の板を張つて光線を採つたものである

◇……全國視察無盡講 長野縣下伊那郡泰阜村全農々家組合では組合員全部視察講と云ふ一種の無盡を作り二名づゝの當番が全國に亘り農事の視察をなし歸村の上報告會を開いて農村振興を圖ることになつて居る、このため山間村であるに拘らず全村は全國にも珍しく發達した農村である

一人一言
南滿電氣常務 高橋仁一

電氣事業は元來社會共公的のものであるが故に假令好景氣時代と雖も二割三割等の配當をなすが如き不當利得を恣にすべからざるは言ふ迄もない、それと共に不況時代にありても投下資本に對する相當の利益がなければ公共事業としての健全なる發達を期し得ないのである、即ち利益なき所に投資する者はないから結局事業の衰微を來すことゝなり、延いて社會各自の不利益を齎らすことゝなるが之と反對に社會公衆が吾々の事業をよく諒解して間接の援助を惜まなければ結局將來に於てお互の利福を招來すべきことは疑ふべくもない。

▽……△

內地方面に於ける電燈料の値下等を靜かに凝視するに、理想的に一般の人氣取りの爲に之を行ふかの如き傾向が看取さるゝのであるが、吾々としてはもつと根本的に合理合法的に値下の實際的效果を奏することを考察すべきものだと考へる。

製氷の獨占に 漁業組合が恐慌
大連製氷と値段協定につき
小川副會長に懇請

既報の如く關東州水產會では滿洲水產會社を買收すると同時に水產會社附屬の製氷部を大連製氷會社に賣却するに決定したが、之に對し直接影響を受ける漁業者は現在漁業用の氷が非常に供給不足を告げてゐる折柄、製氷事業が大連製氷の獨占となれば、自然無謀な販賣政策に出られる恐れあるとも限らぬとなし漁業者中には製氷部の賣却を反對してゐるので、大連漁業組合では、さきに小川水產會副會長と會見しこの事情を訴へ左の如き要望をなした

關東州に於ける發動機船は昨年四十隻のところ本年は約三倍の百十餘隻となり、これに要する漁業用氷の需用は著しく增加し大連製氷會社及び水產會社製氷部が全能力を發揮して、製氷するも一日七、八十噸に過ぎず、大型漁船が三、四隻入港すればたちまち供給不足に陷り、今夏の如きも旅順、安東、奉天方面からの輸送品によつて間に合せたといふ現狀である、依つて製氷事業が大連製氷會社の獨占事業となることは當業者にとつて重大なる利害關係を及ぼすから今後は大連製氷と漁業者との間に、双方立ち行く程度の値段の協定を行ひたい、萬一これが出來ぬ場合は賣却した製氷部は漁業者の手で經營させて貰ひたい

これに對し小川副會長は充分考慮する旨を答へたといふが漁業組合では二十六日更に來連の小川副會長と會見し値段協定に關し充分なる懇談を遂げる筈

大連輸入組合が 新仕入法を案出
各地取引先の見本を參考に
良い方を共同注文

大連輸入組合では從來組合員の仕入改善につき頭を惱ましてゐるが未た斬新な仕入方法を講ずることが出來ず、仕入期節に來連する內地見本市によるか、自から內地に出張して仕入れる者が多い、しかしこれでは時間と經費——殊に組合のモットーとする共同仕入の實が擧らぬので、適當なる仕入方法につき硏究中のところ、今回その一方法として右の如き新らしい仕入法を案出し試みに實行しようとしてゐる、即ち組合に於て全國取引先の各問屋及び製造家より見本を取寄せ、之を全部一纏めに陳列し各組合員が集合して種々研究協議の上、共同仕入を決定するといふのである、而してこの陳列會は吳服、雜貨、化粧品類等に分類して會合日も別にするのであるかこの方法による時は

一、比較研究に便利な事
二、商品の種類が一目にして分る事
三、同業者が共同の步調で大量的仕入れが出來る事
四、時間と經費の節約

などである、しかしなほ缺陷がないでもないので今後の硏究と相俟つてより改善される模樣であるが局面打開を目論でゐる小賣商にとつては相當效果あるものと見られてゐる

大豆硬化脂 關東廳も免稅の肚

豫て大阪石鹼同業組合より關東廳に對し陳情中の石鹼原料關東州產大豆硬化脂の免稅問題に就ては、過般來廳當局に於て調查中であつたが、右は近年對支貿易の不振其他より考察して本邦品の輸出獎勵上甚だ香しからざる向が多いので此際免稅品目中に加ふべく目下折角拓務省其他に紹介中であるが、若し品目中に入れられぬ場合は關東州特專免稅品となるであらうと

水產會社總會
卅一日に開く

滿洲水產會社定時株主總會は三十一日午後三時から信濃町本社に於て開催入項目を附議の筈であるが重なる議案左の如し

一、滿洲水產會社解散の件
一、退職役員慰勞金の件
一、清算人選任の件
一、同報酬の件
一、本年度下半期營業報告の件
一、同利益金處分の件

經濟雜叢
物は賣りやう 販賣方の研究
「商業技師」および市場測量の話(三)

◇

アメリカの事を說くと、事情が著しく違ふから、日本では行はれないと批難されるかも知れない然し直に行はれずとも何かの參考にはならう、又現在の商賣が將來どう變つて行くか、その行く手を示す道標の一つにけならう。日本とアメリカとは何處がどう違ふか——極めて大摑みに言ふと現在の日本に於ては途中において餘り幾々中間商人の手をくぐる、原料から半製品になるまでに一、二回は中間商人の手を通る。半製品から完成品になるまでに又同じ位の手を經る、それから完成品になつてからでも生產者から消費者の手に渡るまでの道中が長い、そしてその度每に手數料やコンミッションが加はる、それのみではない、今一つ非常に困ることがある

◇

それは統制と協力が行はれない事である、かけ引だの肚の探り合ひが多く、眞實の事が判然しないことである、市場の測量をしやうとしても小賣屋が問屋に眞實を語らない、問屋と生產者との間にも完全た理解と協力がないそして誰れも彼れも自己中心でやつてゐるのであるから全體として統制がとれない。アメリカにおける近代的の傾向は大組織の生產者が大組織の販賣機關を持つやうになつて來た事である、自ら販賣店を經營しないまでも生產者の號令に服從し生產者と心から協力する販賣店網を持つて居ることである、これであればこそ同じ品物を大量に生產し生產者の商標を以てどこまでも同じ値段で賣ることが出來るのである、我が國でも新聞などは此の式になつてゐる。

◇

それから今一つは小賣屋の方から生產を指導する形式をとつてゐる、即ちメール・オーダー・ハウス、百貨店、チエーン・ストア等がそれである、此の種の大組織を持つた小賣機關は必ずしも問屋とか卸賣商の手を經ないで、直接に生產者から仕入れをする、斯うして生產と消費の直線化をはかり中間の手數料を省くこの方は我が國でも追々と行はれて來た。大きな生產者又は大きな小賣屋が發達して來るとアメリカのみではない、どこの國でも中間商人は除け者にされる恐れがある。アメリカの國勢調查の結果どこまで生產と消費の直線化をはかる事が出來るか、又途中の無駄が如何なる程度に省けるか、斯うしたことは早晚我が國にも響いて來ることであるから豫じめ注意を要する次第である。

◇

斯樣な形勢になつて來た時に從來の問屋や小賣屋はどうしたらよいか、この點についてアメリカの專門家は斯う言つてゐる

一、問屋と小賣屋が利害を同じくする組織に改め兩者が正直に協力するがよい。

二、問屋も小賣屋も賣る品物の種類を少くし、成るべく標準化された品物の大量販賣に力を入れよ。

右の內品物の種類を少くする事は特に必要であらう、我國は小賣屋の數が非常に多過ぎるのである、それがめいめい他店にない變つた品物を賣らうとしてゐては製品の標準化といふ事は行はれない、大量生產も出來ない、從つて賣る品物が高くなる、そして其結果として標準化された品物の大量販賣に精通する近代式の百貨店其他の大組織に負けてしまふのである、問屋と小賣屋とがこの點に目覺め、協力一致して標準品の販賣に努力を集中し、生產者に對して同じ品物を大口に纏めて注文するやうにせねば啻に小賣屋と問屋の將來が危いのみならず、我が國に於て近代式の大組織の工業が成立しないことになる。

黃塵

◇…昨今柳暗花明の巷にも緊縮節約の秋風が吹き初めて殊に大きな料理屋は青息赤息ださうだ。

◇…そこへ行くと支那料理屋などは感心なものでビクともしない

◇…何しろ數年來彼等は家屋を改築し、料理の內容を豐富に、値段も安くし日本人顧客の吸集に努めたものだ。

◇…今日の如く日本人で大入滿員になると料理代を引上げ、その上銀價格差をゴマカシ各匿名出資者に年三四割を配當し日本人多々テンホーと喜んでゐる。

◇…三業組合なども內輪もめに沒頭せず少し支那人を見習つて新時代式な經營を講ずる必要があらう。

市況

特產
出廻り增加で 大豆軟調

大豆出廻增加に頭重く豆粕、豆油亦伸び惱み高粱平凡大引、現物へ豆は油坊三十車、三井、日清、三菱、豐年、裕發祥、興記で四十車豆粕は三井、日清、清昌で四萬枚の手合せ、今日の油坊生產高は三萬八千枚、操業工場は十六軒

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘 ／ 限月 寄付 高值 安值 大引 ／ 十月末・十一月末・十二月末・一月末・二月末 [illegible] ／ 出來高 二百五十六車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(保合)單位厘 ／ 十一月限・十二月限・一月限・二月限 [illegible] ／ 出來高 十一萬八千枚

▲豆油(軟調)單位錢 ／ 十一月限・十二月限・一月限・二月限 [illegible] ／ 出來高 一萬五百箱

▲高粱(保合)單位厘 ／ 十月末・十一月末・十二月末・一月末・二月末 [illegible] ／ 出來高 九十二車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保(袋込)	六六九〇	六六八〇
大豆(裸物)	六四一〇	[illegible]
出來高	七十車	

普通大豆 袋物 六六三〇 六六〇 ／ 出來高 二車

定期喰合高(廿五日)(前日對比 △印減)

大豆	六三六一車	▲
高粱	三〇〇七車	▲
豆粕	二六四〇〇千枚	六
豆油	二四一〇〇箱	▲七

錢鈔
爲替高て 鈔票軟調

今朝の海外材料としての倫敦は廿三片十六分の三と(十六分の一高)紐育は五十仙十六分の三と(同事)孟買は四分の一高▲爲替は日米十二仙八分の三と(四分の一高)滬匯は六十九兩五〇、大洋は百圓二十錢、日米は四十七弗四分の三と(十六分の一高)米日は四十七弗十六分の十一高)英米は八十八仙十六分の一と(四分の一高)米支は五十五留比十六分の五と(十六分の一高)上海標金は四百二十一兩六と寄り廿一兩七と止め當市の銀價は軟調を呈した

米日共に十六分の一高を入れ上海標金は四百二十一兩六と同事に寄り一進一退で廿一兩七と止めた▲地場鈔票も爲替高を眺め又馮玉祥軍が黑石關で敗退し又灰色軍が買收され蔣軍勢力回復し馮軍の活動鈍りたる等を材料とし伸惱み三圓臺を低迷して大引▲目先馮軍を賣るか蔣を買ふか主力戰變動を見極めた上であらうが標金は月末決算迄滙豐銀行が建値を引下げず頑張れば標金は下鞘に有るだけ月末濟決迄高値を見せるであらうと▲例の延取引は取引所規定に違反するとかで行き惱みの狀態であるさうだ▲又延取引にマバラ筋には好都合だが大手筋にはたいした利益にならないといふ說もある

◇定期取引(單位錢)

	寄付	高值	安值	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(近期 二百六十四萬圓 遠期 三百二十六萬圓)

◇現物取引(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一時	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二時	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 七萬圓 銀對洋 一萬二千圓)

商品
前場

麻袋(續落) 產地國際較曹十六分九、繳四分の一安と續落を入れ千田別電直積三十四留比四分の三先積三十四留比二分の一と益々先安氣配である

綿糸布(暴落) 米棉現物八九十錢高、先物二三十錢高、印棉五六留比安、大阪三品當限一圓九十錢安と區々を傳へ地場銀票安と奧地への荷動き皆無のため氣乘薄の場面を呈し綿糸三圓、綿布五六錢方の安氣配であつた

銘柄	約定期	値段	枚數
錦筋	延十月末	三四二〇	二〇
同	同	三四〇	一〇〇

出來高 三萬枚

株式
十月廿五日限 定期受渡 前回より增加

當限受渡高は株數一千八百三十枚代金二萬三千六百圓、一株平均値十二圓九十錢でこれを前回の受渡高に比較すると株數二百八十枚代金三千百八十圓の共に增加を示し一株平均値も二十七錢の値上りを示してゐる受渡內容を示せば左の如し

▲五品株(渡方)伊藤政三一〇、三輪一四〇山本五七〇(受方)山田五〇廣澤一五〇青木三五〇田邊三四〇計九二〇枚

▲新豆株(渡方)廣澤七九〇山本七〇(受方)山田三〇伊藤政二〇鎌野一〇〇後藤二四〇橋本五〇笠間九〇岡村五〇、三谷一二〇小林一〇田邊一五〇計八六〇枚

▲錢鈔(渡方)廣澤二〇後藤三〇(受方)山田一〇伊藤政一〇山本三〇計五〇枚

◇定期

銘柄	約定期	値段	枚數
福助	二月限	二〇〇二	一〇
同	同	二〇〇三	一〇

出來高 二十梱

麥粉(出來不申)

受渡標準値

五品 一三〇、五 ／ 新豆 一三、五 ／ 錢鈔 一九、〇

內地保合に 無味閑散

內地株保合と定期受渡に氣乘らず五品は二十錢安の一本値、新豆錢鈔は保合現物の大新は九十錢安新東は二十錢安鐘新五十錢安出來高五百三十枚

前場

銘柄	寄付	高值	安值	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	—	—	—	—
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	—	—	—	—

◇現物(乙部) 大新 新東 鐘新 [illegible]

◇爲替及受渡日步

	爲替	受渡	代渡	代引	日步
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場(保合)

◇現物(甲部) 五品 商信 新豆 錢鈔 氷新 [illegible]

◇現物(乙部) 大新 新東 鐘新 [illegible]

株式出來高(廿五日) 定期 受渡 八〇〇枚 ／ 現物 八〇〇枚 ／ 合計 [illegible]

市場電報(廿五日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊 ／ 同先物 ／ 紐育銀塊 ／ 孟買銀塊 ／ 英米爲替 ／ 米日爲替 ／ 米支爲替 [illegible]

棉花

●米棉(換算百錢高) 現物・十月・十二月・一月・三月・五月 [illegible]

●印棉 ベンゴール・ヴローチ・オムラ [illegible]

大阪株式

銘柄 ／ 前場寄 ／ 前場引 ：大株・大新・鐘紡・鐘新・日糖・郵船・東新 [illegible]

東京株式

銘柄 ／ 前場寄 ／ 前場引 ：東株・東新・五品(當・中・先)・豆新(當・中・先)・同(短期) ／ 寄値・引値・高値・安値 [illegible]

大阪期米

當限・中限・先限 [illegible]

東京期米

當限・中限・先限 [illegible]

大阪綿糸

十月・十一月・十二月・一月・二月・三月・四月 [illegible]

大阪棉花

寄付 ／ 大引 [illegible]

神戸豆粕

當限・先限 [illegible]

橫濱生糸

九月・十月・十一月・十二月・一月・二月 [illegible]

印度麻袋

鐵筋直積・青筋直積・爲替相場 [illegible]

手形交換高(廿五日)

金 [illegible] ／ 銀 [illegible]

奧地市況(廿五日前場)

特產 ▲大豆 開原・長春・哈爾賓・公主嶺 ▲高粱 開原・長春・公主嶺 ▲小麥 [illegible]

錢鈔

哈爾賓・奉天・開原・同・安東・鐵嶺・哈爾賓 [illegible]

上海爲替情報

【上海二十五日發電】日米高に好感泰興、協裕買ひ高値社泰初(廣東人)賣る爲替圓一月物八六兩十六分の五磅一月物二志三片二分の一三井、三菱買ひ外銀賣る金解合商內のみにて閑散保合、止前金泰興裕源永志興永買ひ大連筋の賣る

上海標金情報

寄付 四二一兩七 ／ 高值 四二一兩五 ／ 安值 四二一兩四 ／ 止值 四二一兩三

平安異香 (150)

葉多默太郎作
中一彌畫

髑髏の革袋(一四)

狐の森の中に、詐らずも見付けた一軒の荒廢した小屋——

壁の、骨ばかりになつた所から中を覗くと、床板も大半は朽落ちて、人の棲まう樣子もない。

少時、何思ふともない樣子で、源八郎は立つてゐた。と、

「お大將、どうかしたかね」

と、からつけつの瀬兵衛が源八郎の顔を覗きこむ。

「いや、何でもない」

が、源八郎はなほ動かなかつたが、入字髭を撫でながら少時立つてゐたが、ふと氣をかへたやうに。

「行かう」

といつて歩き出した。社の方とは反對の方角で、溪流の丸木橋を渡つて坂を下りて行くのだつた。無論瀬兵衛に太吉は默つて隨つた。

だらだら坂を下りると、蛙の聲が聞えて池があつた。池の堤に一軒の百姓家。白髪の婆さんが乾瓢棚の下に立つて、目をしよぼしよぼさせながら、不思議さうに源八郎の方を見てゐる。

それへ、源八郎はずつと寄つて行つて、輕く會釋をしていつた。

「婆さん、水を一杯飲ましてくんないか」

すつかりぞんざいた言葉になつてゐる。人は、自分と同じ言葉を使ふ人には氣安くなるものだ。

「あゝ、水が欲しいといふのかい。いゝとも、いいとも」

水甕に、一杯水を滿たして來てくれる。

「いやなあつさだね、むしむししてさ」

「暴風雨にでもなるのぢやないかね」

「婆さんはこの土地の人かね」

「あゝ、生れは淡路だが、さうだもう二十年にもなるかな、こゝへ來て——過ぎてみやりや早いものだ」

「この上に荒小家があるが、婆さん、あれは何んだね。社守りでもゐたんぢやないかな」

「この上といやあ、狐の森の小屋かな。あつこにはお社、社守がゐたんだよ。いゝ人だつたがね——あの人がゐたうちは伊賀事女さまもあんなぢやなかつた。ちやんと掃除が出來て、何時も御燈が入つてゐたよ」

「さうかね、そりや惜い人を無くしたもんだ。小屋はすつかり荒てゐるが、何時頃までゐたんだ」

「さうだ——家の孫が生れた時には、手傳つてくれたりしたんだから、さうだ二年前にはゐたわけだよ」

「二年——ぢや二年前にゐなくなつたんだな」

「あゝさうだよく」

「なんて人だね。その人は?」

「田五郎さんだよおかみさんはお瀧さんといつて、どつちもえゝ人ぢやつた」

「子供は?」

「なかつたよ」

「何處へ行つたんだね、社守りを止めてよ。音沙汰なしかね」

「須磨の濱で暮してゐるさうだよ」

「漁師にでもなつたのだらうな」

「さうでもなさゝうなんだがね——さあ何をして暮してゐるか…」

といひかけて、ふと不安らしい眼になつて、

「お前さん方は一體なんだね。何處から來なさつた」

探るやうに源八郎をまじまじと見るのだつた。源八郎はもうよからうと思つた。大抵訊く事は訊いたし、婆アさんが警戒するやうな心持になつた上は、訊いた所で話もすまい——

で、源八郎は輕く笑つて、

「なあに、氣にするやうなものぢやないよ婆さん。ぢや、手間をとらせたな」

くるりと背を向けて池の堤を引返したが、少時行くと、歩きながらに、

「須磨へ行つてみる。この足ですぐ行つてみよう」

ふといふのだつた。

そして、瀬兵衛太吉の兩人をそのまゝに連れて、源八郎は須磨へ向つた。

暗かつた空が、雨にもならずに晴れて、午時分の陽が空に高かつた。

映畫と演藝

海事思想普及映畫會開催

海軍協會滿洲支部では海軍省より海事並に海軍思想普及のため海軍省より送つてきた左記の映畫を映寫して二十六日午後六時半から協和會館に映畫會を開催することとなつた、而して海軍協會員は無料とし一般は會場整理のため大人十錢小人五錢を申受ける由

海の子は斯く養はる(四卷)榮ある海軍記念日(二卷)海軍大臣の古鷹觀察(一卷)韃靼海峽氷海中の航海(六卷)

宮古太夫放送

東都に於ける新内家元富士松加賀太夫師の令弟吾妻路宮古太夫師は所用ありて廿三日來連親戚なる滿洲ドック小林淸三郎氏方に滯在中なるが二十五日午後七時四十分頃より特に大連放送局の依囑により左の番組により演奏する

新内戀娘昔八丈(お駒才三)城木屋店先の段、彈語り、吾妻路宮古太夫

映畫界東西

東洋一の映畫館日本映畫劇場では專屬レヴュー劇團を養成する目的で西本幸造氏が校長で女子音樂舞踊學校を東京府下に設立し、教授には日本に於ける映畫界音樂界舞踊界一流の人を集め左の要項で女生徒を募集して居る

一、定員六十名二、應募資格年齡十四歳以上二十歳未滿の小學校卒業者三、申込方法最近撮影の寫眞に履歴書を添へ日本映畫劇場株式會社に郵送申込む事、來訪一切謝絶四、試驗入學試驗は追つて期日を定め各專門教授立會の上執行五、申込期日十一月五日限

◇

「潮に乘る北斗」を製作して相當のセンセーションを卷き起した阪東妻三郎は休養の暇なく更に緊褌一番、第二次新作品として湊邦三原作笹屋清脚色「裏切り義十郎」を選み廿日から撮影を開始するに至つた

噂話

協和會館で「トーキー」を上映出來るものと早合點した中華青年會はビラまで刷つてしまつたが▲「ニュース」ばかりのトーキーで一圓とは一寸考へさせられますと蹴られた▲定刻「放聲電影」を見んものとお出ましになつた支那のお客様こそ氣のどく▲大日活の開館は十一月一日か五日と云はれて居るが、どうも仲々はかどらぬ樣な氣がする▲それにしても桂薫落には日活秋季超特作「修羅城」をかけるさうだが▲演藝館ではこれに對抗して「第七天國」ともう一つ、とにかく驚天動地の番組で行かんものと英澄氏以下頭を集めて秘策にふけつて居る

映畫案内

滿洲日報

滿洲公私經濟緊縮の具體案いよいよ決定

特別委員會作成案を修正して 廿四日の第二回委員會

[illegible]

宣言

[illegible]

運動方法

[illegible]

實行項目

[illegible]

前記標語を「ポスター」に作製して一般に配布す

、適當なる「フイルム」を借入又は購入して支部に回覽すること

、當分の内月一回緊縮強調期間を設け特定の實行項目を擧げて全滿一齊に之れを勵行すること（期日は十一月十日より三日間としたいが具體的方法は理事者に一任）

、品質鑑定

主なる日用品につき專門家に品質の鑑定を乞ひ本會の名に於て其の内容を公表すること（研究問題として保留）

、量目の檢査

各關係官廳に依囑して商品の量目取締を勵行することを請願すること

七、旬給又は週給制の採用につき主なる銀行會社、商店等に照會すること（研究問題として保留）

經費豫算の件

本年度は關東廳及滿鐵より各三千圓の補助を受けることゝする右終つて實性委員より關東廳及滿鐵關係並に行政組織に關する九事項の議案を提出し詳細説明を爲すところあつたが、時間切迫し且事態汎に亘る重大問題に屬するので次會にて審議することゝなり五時半散會した

國家に最後の御奉公 これ以外に何もない

總べて着任調査の上で決定 記者と船中で問答

[illegible]

なかつた」と頗る元氣で健啖家の總裁だけに「朝飯が八時半とは遲いな何か都合があるのだらうよ」と空腹らしい不平、記者は總裁は御就任間もなく御病氣であつた爲でせうが、まだ滿鐵經營の大方針を聲明されないやうですが、滿洲入に際し是非伺ひたい

と云へば

一體政界を隱退したわしが濱口から是非と懇請されて總裁に就任したのは老骨乍ら國家の爲に最後の御奉公をしやうとの大決心に依るので根本方針はそれ以外に無い

とて骨を滿蒙の野に埋めるの悲壯な決心の色を見せ、巷間傳へる如き總裁が間もなく止めるだらう等の噂は一部の臆測に過ぎず、病氣後未だ健康全く快復せざるに、責任の重大を痛感し

赴任を急

いだ決心がうかゞはれた

問　從來の社長總裁は就任に際して經營の抱負を發表されたが、總裁は如何

答　わしはそんな聲明等はやらぬ必要を認めぬ、いたづらに大言壯語しても實行が伴はねば駄目だ、わしは人氣取りは嫌ひだ、不言實行主義だと云ふ事は聞いて居ましたが

答　そうじやない、慾々やるときまつたものを發表し、目的趣旨を徹底させる

問　現内閣の方針に基き緊縮主義をおとりになりますか

答　營利會社たる滿鐵は政府の政治とは異ふ、何でも彼でも緊縮と云ふわけには行くまい、しかし何かやるにしても滿鐵に金があるかどうかが問題だから、此れは調べて見なければ何とも云へぬ

問　滿鐵の明年度豫算は一割天引するだらうとの説がありますが

答　全て方針は此れから調査の上決定するので未だ何にも考へて居らぬ

問　現に問題視されて居る昭和製鋼所設立に關する方針は

答　あれも目下調査中だから其の結果を見てから決定するので拓務省で認可に内定した等はわしの知らぬ事だ

問　減俸問題の際滿鐵は身元保證金を增額に止めるとの御方針でしたか

答　そんな事は知らぬ、減俸等は初めから俺は問題にして居らぬ

記者は引續き

職制改正

人事異動、事業分離、鐵道交渉問題等につき矢繼ぎ早に質問したが、總裁はわしは大正四年に滿洲各地を視察しただけで滿洲に關しては全く知らぬ、今度赴任して實地に調査した上で全ての問題を處理するつもりである、其の前に質問するのは無理だ、わしの方から君に聞きたい

と遊襲したが、總裁は滿蒙問題に對しては最も愼重なる態度を持し輕々しく意見をはかぬ方針である尙總裁は健康上

沿線巡視

はせぬが、本社にて各種問題を調査の上年内に上京し滿鐵經營方針も決定する筈である

奉天の商埠地に英人が銀行設立

資本金三千萬圓にて

【奉天特電二十五日發】奉天商埠地南市場に今回英人アルスモリーなるものが資本金三千萬圓にて中央銀行を設立すべく省政府に申請許可方を願出たので省政府は交渉署に命じて實力信用等を調査せしめその上許可する筈であると

江木鐵相倉富議長と懇談

【東京廿四日發電】濱口首相は樞府諮詢問題につき廿三日午後江木鐵相と打合せを行つた結果江木鐵相は命を受けて廿四日午前十一時倉富樞府議長と會見政府の意向腹案を示して約一時間餘に亘り懇談協議を遂げた、政府案として倉富氏に示されたるは岡田良平氏高田早苗氏、松井慶四郎男、阪谷芳郎男等であるが、樞府側の意向とは尙相當のへだたりあり補充實現は來年となる模樣である

下院代表を加へよと主張

【ワシントン廿三日發電】米國憲法の解釋によればロンドン會議が成功して出來上る條約は米國上下兩院の責任においての承認を求めねばならぬので、下院有力者間にはフ大統領の海軍計畫に下院有力者はロンドン會議委員に下院代表を加へるを可とすると信じて居る

人種に高等と下等の別ありや否や(二)

京大教授　清野謙次博士述

二、次に言語についてでありますが、これは人種區別の著名な標準になります。しかし中には例外も多くて、人種が同じであるのに、異つた言語を使用してゐる國民もあり、また人種は別であるのに、同じ言語をもつてゐる國民もありますから、一樣には申されないのであります。

そうかといふとまた大變、移り變り難い例もあります。皆樣御承知の通り歐洲の眞中ごろにスヰツルといふ國がありますが、この國の首府はベルンであります。例の國際聯盟のありまするジユネーブへは急行の列車で二時間以內を要するところでありますが、この間には一哩ばかりの間隔をおきまして、一方はフランス語を喋り、他はドイツ語を話す。しかもライン河はあるではなし、ズーツとした地續きでありますのに、即ち東はドイツ語で、西はフランス語、しかもこれが何年も續いてゐるのですから妙であります。

これと同樣に鴨綠江をはさんで南方には朝鮮、他方には中國人がゐますが案外に融和しないのであります。

今、別にベルンの活動寫眞について申しますと、例の活辯ですがこれは日本とオランダだけでありまして、これは文明國として恥かしいことでありますが、活辯の力によらなければ、その説明が分らないからでありまして、敎育の程度を示したものであります。然るに歐洲にては一齣に文句がありまして、それが説明して異れる。それで活辯はない。さて、ベルンではカツトとカツトとの間における文句は、また妙であります。上はドイツ語、下はフランス語でありまして、なかなか便利に出來てゐます。ところで、ベルンの人はドイツ語もフランス語も讀みますがこんな場合は得意な方でみるのでありります。どこの活動寫眞小屋もなかなか商賣にはぬけ目がありませんとみえまして、隨分うまくやつてゐます。

かくの如き有樣でありますから人種の差をつけますのに、風俗習慣によつてやりますことは、なかなか危險でありますのに、日本の學者で、堂々たる社會的地位の人が風俗習慣のやうなものを人種差別の標準に入れる。これは實にこまつたことであります。この人達はある土器を發見する、神武天皇內外のものを彌生式土器と申してゐますが、これが日本は勿論、大陸にもまた朝鮮にも、なほ蒙古にも出る。この事實をみて、ある一派の學者は喜んで、これは神武天皇ごろに、ある偉大な人種が渡來してゝに新日本人のもとを開いたもの從來の日本人を驅逐し、以つてこであるといふのであります。これであるといふのと同樣で、一石器を以つて、日本人の祖先なりといふのは、甚だ危險であります。日本人は洋服を着てゐないから、風俗の差と言語の差のみについて以上の如き論決でありますからその區別をいふのは危險でありますから、何を基準にすべきの問題になりますが、此れは三でありまして、人體の差別、即ち骨格によつて區別をしてみなければなりません。これは骨格のみならず、第一は骨で、更に神經筋肉の血管、皮膚等に於て人性の差別をみられるのであります。此れは又骨について申しますと、硬部の體質人類學

又肉について申しますと軟部の體質人類學

と申すことが出來るのでありますが、人間の頭の相違比較おきますが、御注意までに申上げ尙念のため申しますが、此れは既に格恰よりも骨にあるのであります。

灰色軍買收され蔣軍勢力を恢復

馮玉祥軍のみでの討蔣運動は遂に失敗に終るか

【北平廿四日發電】蔣介石氏は中央政府軍に編遣公債發行による收入七百萬元と輸出附加税、消費税等の收入を五百萬元を西北軍討伐費として前線に配分した爲め灰色軍隊の買收に着手し斷然勢力を恢復した、此の爲め唐生智、閻錫山氏等の出動なき限り馮玉祥軍のみでの討蔣運動は成功覺束なしと觀らるゝに至つた

蔣氏强がる

【奉天特電二十四日發】張學良氏は廿四日蔣介石氏より西北軍は無力なるため懸念なく東北の邊防に當られたしとの電報に接した

廣東軍飛行機漢口へ空中輸送

【廣東廿四日發電】西北軍討伐に出動を命ぜられた廣東軍飛行隊の內第一戰鬪機廣州號外三機は今朝八時漢口に向け空中輸送された、尙中央より派遣された朱紹良の第六軍は其の後引續き引揚げてゐる

邊防對露軍事問題は奉派が獨自で解決

萬福麟張景惠兩氏を電招して首腦會議をひらく

【奉天特電二十五日發】東北省の北滿邊防對露軍事問題はますます緊張し來りその後北陵別邸に於て東北各主腦會議を開き協議中であるが、この際速かに解決するの要ありとして國民政府外交部には依賴せず獨自方針で具體的に解決する要ありとし張學良氏は再び未だ到着せざる萬福麟、張景惠兩氏に對し招電を發したので兩氏到着後は更に主腦會議が開かれ具體的方針が決定されるものと見られその成りゆきは各方面に注目されてゐる

大連港の偉大さを滔々と說き立てる

滿蒙お上りさんの道しるべ 埠頭案內係物語

◇…大連　埠頭といふ厖大な書籍のページを繰ひろげて行くうちに、ハタと不明な箇所に出會つたとしたら我々は當然字引を要求するに違ひない、でこの字引の役を振り當てられたのが埠頭案內係だ、此係の日々の勞苦こそ貴重な埠頭觀察團へのよきお土産であるかるが故に「在連中は色々御世話になりました厚く御禮申上げます」の端書、手紙の類が案內係机上に山をなし立派に彼等の携まぬ

◇…努力　が認められてゐるのである、例へば比叡山における坊主の如く、旅順戰蹟の案內係…

…といへば些か語弊を招くが、とにかく端的に、器用にしかも滔々と「大連港とは如何なるものか？」といふ事について多い時には二十團體七八百名の滿蒙お上りさんへ滿蒙玄關口の偉大さを宣傳するのだ、觀察團體の統計を數字で表はすと、昭和元年一萬二千六百三十名、今年の豫定は二萬を下るまいといはれ今後滿蒙の發展性、重大性と比例して同係の

◇…繁忙　さは益々激しくなるものと見られ今は三名の係員が汗だくで働いてゐる、大連埠頭見學團に我々がもし加入してゐると假定すると先づエレベーターが八階屋上まで運んでくれる、すると團體が子供なら子供の如く、大學校の敎授連なら又それ相應に大連港概況につき杖を指して說明してくれる

◇…縱の　岸壁が第一、第二、三、四埠頭、橫が甲乙丙埠頭、二萬噸級の巨船がピタリと岸壁に橫付けられます……」

またさし當りけふこの頃なら「只今ロスケと支那人が睨みあつてゐるお蔭さんで浦鹽に行く時產物が皆南下し大連港に集るので、今年は例年に比較して多忙期が早く來ました……」

なんて巧に時局の話題を織り込んで話してくれる、勿論この係は單なる

◇…說明　のみにとゞまらず各種埠頭に關する業務の手續說明、冊子及びパンスレツト編纂事務、新聞雜誌、宣傳事務、內外文書照會事項回答、埠頭事務の研究等に力めるもので、觀察人中には各國人がゐる關係でモルギンと云ふ各國語に通じるユーゴースラビヤ人を囑託に招いでゐる、彼等も又氣焰をあげる

◇…團體　が來る、屋上に行つて說明する、總つて降りる、下には既に次の團體が待つてゐる、また上る、說明する、降りる、團體が待つてゐる、ホツとする隙もない忙しい時がある、春と秋のやはり修學旅行期が觀察團も多い、埠頭業務の擴張と共に我々もまた多忙の度が加はるわけだ、何分相手に色々な人があるからひどい奴になると

◇…失敬　な言語を弄する奴も居り、隨分シヤクに觸る事もあるが……仕事だすから仕方ないよ」◆

米飛行家に日本訪問許可

【東京廿四日發電】豫て太平洋橫斷日本訪問飛行を行はんと米大使館を經て我當局の許可を願ひ出て居た米飛行家テツクス、フローリツヒ氏に對し遞信省は廿四日許可の回答を發した

勞農の大注文

【プラーグ廿四日發電】勞農政府はチエツコ、スロバキア製鐵工場に對し一億クロネーに達する大注文を發した

我驅逐艦十年振りで天津に遡江

【天津廿四日發電】白河の水淺狀態は日を逐ふて意想外に良好化し今朝八時十年振りで我驅逐隊檟が遡航し居留民の歡呼裡に日本租界岸壁に着いた、檟の遡航成功は天津航行區域を日本租界迄擴張する機運を促進し租界繁榮の先驅として歡迎され、居留民は二十八日に盛んなバンド開きを行ふ筈で當日は第二遣外艦隊司令官井知地少將も椿に搭乘入港の上參加する筈で

倫敦會議の四顧問決る

川崎法制局長官樺山伯 山川端夫氏、安保大將

【東京二十五日發電】豫て詮衡中のロンドン海軍會議帝國全權の顧問は政治的方面の顧問として川崎法制局長官、貴族院議員伯爵樺山愛輔氏、法制顧問に山川端夫氏を軍事專門顧問に男爵安保大將の四顧問と確定し近く隨員と共に發表を見るはず、なほ若槻、財部兩全權は先例に依り近く貴衆兩院議員を海相官邸に招待し帝國の態度方針につき說明諒解を求むるはずで本日山梨海軍次官は鈴木樞長を訪ひ其打合せをなした

大藏證券引受

【東京廿四日發電】井上藏相は廿四日午後四時土方日銀總裁を官邸に招致し二時間に亘り協議の結果大藏證券第一回發行を六千五百萬圓として內三千五百萬圓は日銀引受け來る廿八日市場に賣す事に決し、其他の條件は土方總裁に一任となつたが尙後り三千萬圓は預金部引受けとならうと

溝口次官來滿

【東京廿四日發電】溝口陸軍次官は廿三日午後九時四十五分東京驛發鮮滿支那駐屯軍管下視察に出發した

五品總會

當期無配決定

大連五品取引所では既報の通り本年度下半期決算並に營業期間延長に關する定款變更の承認を求むるため二十五日定時株主總會を開催、出席株主中村氏より錢鈔株買入れ及び之に關する當事者の責任について理事長及び監査役に對し可なり痛烈な質問も出たが結局異議なく原案を可決し當期無配當に決定した、損益金處分を示せば左の如し（單位圓）

当期損失金　一五七、〇七三
前期繰越金　一六八、七〇二
後期繰越金　一一、六二八

豫算內示會の廢止意見纏る

きのふの定例閣議で

【東京廿五日發電】二十五日の定例閣議は午前十時半より開會旅行中の小橋、宇垣兩相を除き濱口首相以下各閣僚出席し幣原外相より海軍々縮會議に關する其の後の經過を報告し俵商相より東京瓦斯會社增資案査定問題につき商工省當局としての方針を報告諒解を求めた、次で俵商相より豫算內示會は理論的にも實際的にも其の必要を認めないから今後之を廢止したいと提議し各閣僚間に意見を交換した結果、大體廢止意見に纏まつたが會議途中濱口首相が退席參內した爲め改めて協議することゝし午前十一時半散會した

定例閣議繰下げ

【東京二十五日發電】來る二十九日の定例閣議は同日萬國工業會議が開かれる準備のため三十日に繰下げる事となつた

農林復活要求 百二十一萬圓を

【東京廿五日發電】農林省は大藏省查定による明年度既定經費三百八十一萬圓節約繰延べに對し復活要求を行ふべき費目につき二十四日省議を開き復活要求額百廿一萬圓を決定し大藏省に廻附した

濱口首相靜養

【東京二十五日發電】濱口首相は二十六日午後三時新橋發鎌倉の別莊に赴き靜養二十八日正午歸京する豫定である

辭令

【東京廿四日發電】松本鵰事務官に對し本日附左の辭令ありたり

關東廳遞信副事務官　松本鵰三郎

依願免本官

同　清水楠次郎

依願免本官

關東廳辭令（廿四日付）

關東州小學校訓導　武　トモ

依願免本官

昭和五年度の就職難のはしりを一つ御紹介する▲廿五日滿鐵地方部へ宮崎縣立都城商業學校長から明年三月末卒業「すべき」同校生徒六十二名の就職依賴狀が來た▲各生徒の成績、姓名、健康其他をことも細かに罫紙二枚に亘つて印刷し、巣立ち行く敎へ子のためにいと懇ろな校長さんの手紙が添へてある▲これを見た某課長、天を仰いで長嘆息して曰く「滿洲まで依賴狀を出すんだから恐らく內地各方面へ數百通の依賴狀が出てゐるだらうが日本もせち辛くなつたもんだなア俺達の時代と違つて校長さんも容易でないが實業家の卵も苦勞するわね」

滿洲日報

仙石滿鐵總裁の來任を迎ふ

仙石滿鐵總裁、七十三の高齢を以て、今朝、この大連に着任す、一般、歡迎の聲なかるべからず。

◇

滿鐵の施設經營等に關しては、一切空なりといひ、ただ善あるのみと。空は必ずしも無にあらず。大に爲すあらんとするの貌なり。殊に善の一字、最も可なり。人間善より强きものあらじ。善ならば天下無敵なり。近時、ややもすれば巧智にして、善の閑却せられんとするの傾きあり。滿鐵總裁にして善に邁進せられんか、吾人の意を强くするもの百倍なりといふべし。

◇

わが滿鐵會社は、國家的、國民的特殊使命を有する機關なり。大小輕重、施設すべきところのもの決して鮮少にあらず。然るにその經營すべき地域が、滿蒙にあつて、往々にして日支の國際紛議を惹起することなしとせず。然りといへども、わが總裁の善の一途を以てせんか、蓋し鬼神もなほ避くるなからんや。殊にわが帝國は、この滿蒙において、特殊の權益を有するものなるにおいておや。

◇

人口問題、食糧問題において行詰れる日本帝國は、この滿蒙において、何らか解決の機構を把握せんと苦心せり。然るに、人口問題においては勿論、食糧問題においても、對日本の關係において、この滿蒙の經濟界は、すでに行詰りの窮狀に陷れりと稱せられ、これが打開策に關しては、未だ名案あるを聞かず。ただ滿蒙經營の根幹にして特殊機關たる滿鐵會社の、何らかの施設を翹望しつつあるものの如し。

◇

今日の滿蒙は、昔日の滿蒙にあらず。政治的に、經濟的に、文化的に、甚だ急激なる變化を示し來れり。張作霖氏は故人となり、東北政權の主班として、張學良氏のあるありと雖ども、昨年來、五色旗は靑天白日旗に改易せられ、便宜上、地方分權の一として認められたる外交權も、中央に歸屬すべしと、南京政權との間に抗爭せられつつある情勢なり。關外東三省の鐵則たりし、保境息民の實價も漸く忘却せられんとしつつあり。かくの如き滿蒙の地域にありて、わが公正妥當なる特殊權益を擁護せんこと、必ずしも容易にあらざるなり。

◇

然りといへども、一切空の大度を以て、ただ善の一途に勇往邁進せられんか、日支の共存共榮も、期せずして實現せらるべく、また行詰れる經濟界も、自ら打開せらるべきことを疑はざるなり。殊にわが滿鐵は、智巧の淵叢ともいふべく、これを一切空の囊中に括約し、大處高所に立脚し、百年の長計大策を確立せんか、行くとして可ならざるなき滿蒙經營の善化を實現し得べきなり。

◇

幸ひ、わが大連は、十八年前の大連と異り、衣食住、必ずしも日本內地に劣らず、殊に本年は、晩秋ながく、好晴滿順、病後の靜養に惡しからず、折角、加餐、膝を滿蒙に曝すの意氣を以て、國家國民のために、老後の閃きを發揮せられんことを懇望せざる能はざるなり。

邊防警備に海軍力を充實
軍艦八隻購入その他を沈海軍司令が提案

【奉天發】邊防警備の充實を圖るため沈海軍司令は奉天當局に左記擴張辦法を提出したと

一、新に軍艦八隻を購入する事
二、陸戰隊五百名を募集し各部署に分駐すること
三、各軍艦に彈藥の用意を充分ならしめること
四、技師を派遣して破損せる軍艦を修繕する事等

毎日未明頃に空砲で示威
露支兩軍とも依然緊張　滿洲里方面の近況

【ハルビン發】滿洲里方面の狀況を視察し廿三日歸哈した神田正種氏は語る

露支兩國は依然として對峙し殆ど毎日未明頃になると盛んに砲聲が聞える、空砲を擊つてゐるのだらうが、兩軍は矢張り緊張してゐる、雪も既に降り北滿の所謂結氷期で最初から双方共戰意はないのであるから大した事はなからうが支那軍は第十五旅梁忠甲の部下一部を國境に集中しヂヤライノール一帶に亘つて戰線を布いてゐる、士氣も餘り沮喪してをらぬ樣子だ西部沿線中區驛の所在地は別だが、其の中間の小驛に駐屯してゐるものは民家を徵發し或は從業員の家屋などを宿營地としてゐるが、全く家屋もない地方では例の泥家を急造してゐるのが車中から散見された、全く土の穴倉生活だがよく辛棒したものだ、飛行機は時折り滿洲里の上空からヂヤライノールに現はれ旋廻飛翔をして引返へして行くが支那軍も能く落ち着いてゐる唯困るのは地方の農民であらうと思ふ、滿洲里方面の襲擊は約二週間半前後を一週期として勞農軍が攻擊するので九月の襲擊來、恰度其頃になるので市民一般は勞農機が現はれると心配してゐる

軍費不足で鹽稅流用
南京から返電

【奉天發】東北省は國境出兵以來多額の軍費を消費し各省よりの捻出軍費でも尙不足し國民政府よりも再三援助を受けたが、依然不足を告げるので張學良氏は之が對策につき國民政府に電請した處同政府から東北鹽稅を一時納附を見合せ之を軍費に充てるやう返電して來たと

商工總會の軍隊慰問團出發

【奉天發】既報の如く遼寧省商工總會の邊防軍慰問代表團一行は自動車馬車等百輛に、慰問品を積載し廿四日午前十一時瀋陽驛發瀋海線にて北滿戰線に出發したが之より先商工總會員及び市民二千餘名は商工總會歡送慰問代表團と書かれた小旗大旗を振りかざし對俄作戰是支軍後援と云ふ宣傳ビラを撒布し乍ら對露示威遊行をなし瀋海驛は一行の見送りに人の山を築いた

奉天派の重要會議
廿一日來繼續中

【奉天發】既報北陵の張學良氏別邸における張作相、湯玉麟、王樹翰、于學忠の諸氏その他東北政務委員諸議最高顧問等の對露及び對西北問題に關する重要會議は廿一日より繼續的に極秘裡に討議されつつあり、その內容は絕對秘密を嚴守し知る由もないが、支那側某要人の語る處によれば對蔣介石關係について今回は特に重要視され愼重に討議される模樣で東北省としての態度は全く閻氏と同樣對露問題に關しては解決の端緒を得ることに苦心中である、更に今回の會議で增兵を決議し奉天軍第十六旅が滿洲里方面に輸送される事になつてゐると

高松宮殿下美術協會展お成り

日本美術協會の上野櫻ヶ丘に開催中の同會展覽會に去る二十五日お成り遊ばされ親しく御台覽あらせられた【寫眞は御台覽中の高松宮樣左は御案內の金子子爵】

公安隊を改編し國境に派遣
各縣下は鄉團で警備

【奉天發】張學良氏は國境方面の防備を更に嚴にするため廿三日孫全省管理處長その他を召集し協議の結果左の如く決定したと

防露軍隊不足のため全省公安大隊を改編して混成軍隊一ヶ師を編成し國境に出動せしめ防露援軍となすこと

之が爲孫管理處長は各縣の公安局に對し同局所屬大隊を整へ何時でも出動出來るやうに準備し置き各縣下の警備は鄉團によつてなさしめるやう通令を發したと

各地の匪賊を剿滅すべし
公安管理處長の訓電

【奉天發】孫全省公安管理處長は近頃各縣における匪賊橫行に鑑み今回各地の軍警と聯絡して匪賊の討伐を行ふこととなり廿三日各縣に對し左の如き訓電を發したと

一、當省下の各地方の匪賊を剿滅せしむべく各縣の警甲は同地駐在軍隊と協力して討伐をなすべしその討伐區域は省下六區に分擔せしむ
二、本年十月廿五日より各區一同馬賊討伐を開始す明年の一月十五日頃に全部剿滅を期すべし但し軍警出動區同區の最高軍隊長官の指揮に從ふべし
三、各分擔區に出動せる軍警も聯絡し之を討伐せしむべし
四、東北邊防軍司令長官公署より馬賊討伐に對する監視員を特派して討伐狀況を調査せしむべし
五、各軍警は絕對に民家使用並に鄉民に對し所用の物を無償提供せしむることを嚴禁すべし

高麗共產黨南滿に潛入
冒險隊を組織

【吉林發】補盟高麗共產黨は這般第三國際共產黨の密令を受けて支那側の鐵道軍備上重要地點を破壞せしむる目的で奉天方面の兵工廠及火藥庫等を爆破し又支那側の對外關係を紛糾せしむる爲めに南滿沿線の諸外國の官公衙及地方有力者の住居を爆破暗殺を決行すべく冒險隊を組織して既に南滿其他鐵道沿線に變裝の鮮支人黨員を潛入せしめた形跡があるので我が官憲に於ては極力警戒して居る

赤系の秘密通信を嚴探

【ハルビン發】張學良氏は北平の「タツス」通信を赤化宣傳の意味を有するものとの廉で閉鎖を命じたが、ハルビンに於ても赤派の秘密通信に對し極力搜査をすると共に發見次第ソウエート關係の通信聯絡を斷絕せしめよと通令して來た、これはハルビンに於ける狀況がハバロフスク市に一日を要せずして漏洩してゐるので支那側官憲も慌いた結果である

自治訓練所
吉林省で開設

【吉林發】吉林省政府民政廳で各縣に於ける地方自治に要する人材養成の目的で自治訓練所を明年一月省議會內に開設することに決定した

親日局長罷免

【吉林發】敦化縣長郭恩波氏の札付きの排日であるのに反して親日派として邦人居住問題其他に就き種々便益を與へつつあつた鄭公安局長は就任以來路政、地方衞生、治安維持等に不熱心であるとの理由で今回突如罷免され其後任に磐石縣公安局長であつた劉翰卿氏が任命されたと

八相
投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするのは採らず

節約勤儉の實行
旅順　愛讀生

余が自制心より諭しつつある節制勤儉の實行を叙さん曰く日本人は生來米食人種にして米穀を主食とするに其主食たる飯米を酒造の原料に約六百萬石を費消して飯米の不足を告げ之が爲めに外國米を約五百萬石輸入補充して超過の一因を來し然かのみならず米價を基準に諸物價騰貴となりて細民を困惑せしめ亦他面には飲酒の害毒として低能兒、白痴、精神病者、素行の闕根、系統血統を毀損して子孫に累犯此の習風に頑迷の有害毒物の酒造尙年々十四億萬圓餘なりと聞く更に不潔の麻醉物たる煙草の徒費三億圓なりと余は大正十二年九月一日天譴と稱したる大震火災の悲報を紙上に散見せる四日より記念的節約を實行の爲め米飯を斷禁し家族は一日一回節米せしめ代ふるに玉蜀黍と麥粉の自製食パンを以て自給自足し尙昭和元年より四町步の水田を經營し幾分なりと不足米の補給に供せり更に申添へんに酒煙草は自制的に廢止し齒磨粉を食鹽に代へ理髮は自家に於て行ひ以て蓄積したる零細十八年九ヶ月間二千二百十餘圓之に預金部より一千圓を加算して二階建居家を建造所謂自制的勤儉に基きたる無形物より有形物に變現したるを告白し國難的難問題に包圍されたる國家國民の信用に至大緊要の秋如何なるものをも犧牲とするの覺悟決心を切望す

南征雜錄 (17)
難波勝治

ガ港と日本

斯く年々長足の發達を遂げつつあるテキサス州の底力は、その呑吐港たるヒウストンや、ガルヴェストンの重要味を自然に增大せしめる、隨つて後者、如き人口未だ七萬足らずの小都會に於て、彼の如き

大規模の 港灣設備を續行して居るのは決して偶然でない、又しても繰返すやうだが其處にも人の努力がある、直言すれば天然港としてのガルヴェストンは必ずしも惠まれた地勢でなく、長さ三十哩に亘る狹い長いガルヴェストン島を迂回して、その東端の內側に選擇された最初の地點は、メキシコから金銀を積込んで本國へ歸航するスペイン船の寄港地に過ぎなかつたが、商港として注目されるやうになつたのは千八百三十六年以後のことで、第一回の

米墨戰爭 當時ニユウオリンズからの軍需品陸揚地となり、更にテキサス州民が一時この地を首府として踏止まつたなどの關係から、漸次濱海市場の輪奐を備ふるに至つたが、メキシコ灣から同港へ通ずる水道は、外洋の荒波と颶風との爲めに水深を減殺せられ到底自由に大船を出入せしむるに足らなかつた、之れが南北戰爭後內地の產業開發と共に大に築港の必要を唱へ、一千八百七十年以來累次の設計に依つて、今日の設備を完成するに至らしめた原因で、その間年を閱すること實に半世紀

中央政府 の補助金一千八百萬弗の外に、之に匹敵する財力と努力とが自治體に依つて提供されたのであつた、この結果曾て十二呎に過ぎなかつた外水道の水深は卅五呎となり、內水道のそれは三十二呎までに浚渫されつつある、埠頭設備は內水道に沿ふて市街の西部に延び、人家立並ぶ市區との間に廣茫たる埋立地を出現せしめたが、其處には續々家屋が建設せられて、如何にも燃えるやうな新開氣分が溢れて居る、私等を案內した運轉手の語る所によれば、それ等の家屋は

二階建て 八千弗乃至一萬四千弗位、最も多い木造の平家は概ね二千弗內外の建築費を要するそうである、長年月に亘つてスペインの感化を受け、且つメキシコの治下にあつた爲めに、ガルヴェストンには拉丁系の住民多く、市街の體裁や家屋の構造にも南歐風の特質が遺つて居るが、全般を通じて廣闊砥の如き道路の整然たるには感服の外はない、曾ては平沙打續いて綠蔭を求むるに由なかつたらしいこの土地は、今や各種の

熱帶植物 が街路の兩側に繁茂し、公園や遊歩地にも濃い影を投げて行人の憩ふに任せて居る併し何といつても第一の名所は外洋に面して造られた岸壁と共自動車道路であらう、それは一千九百年九月八日の大颶風が與へた慘禍に起因したので、當時この颶害に因る驚くべき生命財產上の損害は將來の災防策に就いて滿港の輿論を沸騰せしめたが、其結果出來上つたのは島市大陸間の連絡道路と幅十六呎高さ十七呎、長さ三萬八千九百十八呎の岸壁との建設、並びに市街の大半に亘る地揚げ工事であつた、總經費約一千三百萬弗、それにはテキサス州廳及び

中央政府 の補助援が與つて力あつたが、之が爲に再び驚時の危險を繰返すに及ばぬ保障を得たと同時に、メキシコ灣頭七哩餘の海岸道路に沿ふて、海水浴場ホテル、兒童遊戲場等を建設して此港の輪奐と實益とを一層大ならしめた、近時ガルヴェストンの港灣價値を高めた素因は、テキサス州の發達、パナマ運河の開通等一々枚擧に遑ないが、殊に日本との貿易關係を密接ならしめ、每年この港に寄航する大洋船舶數の如きも、米本國を第一として英國之に次ぎ、日本が其他の諸國を凌駕して第三位を占め居るのは心强い。

滿日地方版

撫順

糞尿問題で農會員の大憤慨
未曾有の物々しさを呈した撫順農會臨時總會

撫順農會臨時總會は廿四日午後六時より特業協會樓上に於て開催山下農會長以下各會員出席開會前全農會員は喰物にして私腹を肥やし居ると傳へられ攻擊の焦點となり居る某を呪ふ全會員の叫びたる「怖るべき憎むべき農會の吸血鬼」「某は背任橫領奸賊某を黙らせ」「某は平氣な奴」云々の農民悲憤の句を兩旗に大書したるものを協會樓上の正面に處せましと揭げ寫眞班は競ひこの光景をカメラに收め殺氣堂に滿ち撫順農會創設以來のもの〳〵しさを呈したが事茲に至れる事情を聽くに全撫順に亘る糞尿掃除は從來炭礦直營にて行つてゐたが、四年度始め同豫算一萬八千圓なるものを農會が一萬七千二百圓で請負ふ事となり山上農會長と炭礦當局との契約成立、更に是を農會員の內二人かに下請さす事となりその入札の席上にその間の事情に精通せる衞生係主任松本某の列席を乞ひ說明を求めたる處奇怪にも松本某は炭礦豫算は一萬八千圓計上されてあるとは言ふもののその內四千二百圓は糞尿代として炭礦に納める要ある上尚衞生監督費として五千圓を要するとの事に農會員多數はあつけに取られ是では到底收み償ふ見込がないので下請をすると云ふ人がない際某と何等か默契ありと傳へられる金森は自分が請負ふと明言且つ自己收入の內から一千圓は農會の基金として寄附すること、且つ肥料としての糞尿は農會に優先權を與へると云ふ條件のもとに金森が下請する事と決定したがその裏面に於て衞生係某と巧妙に策動した結果か請負額一萬七千二百圓から炭礦に納付すべき四千二百圓を反對に某の收入となす事とし監督費も有耶無耶に葬り結局二萬一千四百圓が某の懷にころげ込む筋書として請求書を出し農會に優先權ある唯一の肥料たる糞尿も農會に一言の相談もなく中國人に賣飛し農會へ寄附すると言つた一千圓も履行せず全農會員を見事ペテンに掛けたと言ふ事が遂に農會員全部の激憤を買ふ事となり本總會となつたものであるが、同九時すぎまでも喧々囂々の激論あつたが喧嘩相手たる某は姿をかくし又復全農會員は穿が上にも激昂したるまゝ何等纏まる處なく散會する事となつた

地方委員初會議
各議案を討議

正副議長既に決し陣容全くなれる撫順區地方委員第一次本會議は二十五日午後一時四十分より中央事務所會議室にて初會議が行はれたが、當日は各新委員や有權者に對する當選御禮議案盛澤山で頗る賑はつた、議案の內主なるもの次の如し

中國委員開少三氏提案
一、新市街地及び附屬地內に於て日本人同樣中國人にも地上權を附與することを炭礦に請願するの件

土方議員提案
一、千金寨市街と永安臺間にバス運轉開始の件
一、舊市街一帶の警備充實促進の件
一、大山坑附近の道路の整理並に擴張の件、その他

阪村委員提案
一、電車線路を製油工場より更に東方に延長撫順驛前停界場所に聯絡せしむる件
一、醫院千金出張所に往診用自動車若くは人力車常備の件及び醫院社宅にも電話設備方請願の件

西川委員提案
一、千金大街以西の道路完成促進の件
一、南山街警官派出所新設方を關東廳へ請願の件、その他

遭難した
竹中鉚三氏

炭礦調査役竹中鉚三氏は廿四日午前八時鞍山大孤山鑛石採取場の實狀踏査の際鑛石にしかけたダイナマイト突如爆發頭部に大岩片飛來し瀕死の重傷を負ひ生命危篤を傳へられてゐる、氏は社務の爲二十三日午後六時四十分の列車にて赴鞍この危禍にあつたものである同氏は栃木縣の產大正二年七月京大を出で大正十年七月入社爾來九年間勤續資性溫厚一方の權威者として炭礦でも重きをなす人であるが西公園町の自宅を訪へばマリエ夫人は五人の愛兒と共に悲嘆の涙にくれてゐた

幼稚園落成す
來月早々移轉

永安臺圖書館と道をへだてた場所に素敵なモダン式の幼稚園が二十四日內外とも全く完成した、總經費三萬圓、建坪四百六十平方米突園兒約五百名を收容し得る上その內部設備の整つてゐる點では內地の都市でも稀な位近代的に出來てゐる、來月初旬永安小學校に間借してゐる園兒百五十名はこゝに移されることになつてゐるが、從來の所は途中電車線路等あり甚だ危險な上北臺町の坊ちやん連には非常な遠道であつたが新校舍は絕對安全地帶で且つ近くて而も內部が園兒の獨占的で一般社宅の愛兒持つ家庭では炭山としては實に贅澤すぎる幼稚園を持つ事を誇りとしてゐる、一方永安小學校も校舍狹隘を感ずる折柄三學級を包容する教室の明渡しを受くる時機も遠日の內に近づいたので喜んでゐる是で多年の問題であつた撫順の初等教育機關も完備した譯である

胡藤林に慘死體
遠足隊が發見

二十四日午後三時新屯部落千山臺頂上の西北方約五百米突の地點にある胡藤林內に又も殺人事件が突發した被害者は中流以上の中國人三十歲位にて首に麻紐を三重に卷き絞め且つ睪丸を踏潰して殺されてゐたがその慘狀眼も當られざる狀態であつた、右發見者は新屯小學校太宰訓導が兒童を引率遠足の歸途發見急報に接した司法では倉田主任、本田、中川刑事等急遽現場に赴き檢證後二十五日正午も同樣再檢證を行ひたる結果犯跡の系路その他にある的確なものを得たもの〻如くであるが詳細は未だ發表に至らない

背後地の經濟狀態を實查

特產期に入つた昨今の撫順背後地經濟狀態實查のため中央事務所地方係鯉沼氏及び商工課宮北、古賀三氏は費通譯を隨伴廿五日午前七時發十五日間の豫定で永陵、興京通化、柳河等一帶の視察の途に就いたその途中には剽悍な馬賊跳梁しつゝあるのでその踏查は相當困難視されてゐるが齎す報告は時節柄價値あるものとして一般商工業者背後地飛躍の資料として期待されてゐる

大石橋

故澤幡巡查部長署葬嚴かに執行
會葬者六百名に上る

既報殉職警官故關東廳巡查部長澤幡破魔助氏の署葬は廿四日午後二時本署前庭に設備されたる祭場に於て本願寺浮津住職司儀の許に未亡人遺兒近親者、他山在住邦人、海城、營口、谷水、太平山、蓋平、南臺、湯崗子、鞍山、遼陽、旅順、沙河口方面よりの參會者並に多數の市民會葬啜泣の聲の裡に林警部補進んで經歷報告をなし中谷警務局長、牛莊領事館員、滿鐵地方部長、奉天鐵道事務所長、河內地方事務所長、伊藤地方委員會議長、高木守備隊長、植田署長、石川市民協會長、松富在鄕軍人分會長、奉天每日新聞社長、海城地方委員會議長、石飛大連新聞支局長、田中奉每營口支局長、關八州會代表其他の弔辭を始め數百通の弔電奉悼に次いで未亡人、遺兒、近親、他山在住者、植田署長、並に夫人中谷警務局長以下の弔辭奉悼者、營口、瓦房店、沙河口、遼陽、鞍山の各署長、區長、海城、蓋平各地方委員議長、區長、他山商務會長、海城縣長、當地商務會長並に會員、海城野砲隊副官、營口、海城、大石橋各憲兵隊長、當地各區長、七田機關區長代理、岸野小學校長代理並に生徒、新井病院長、藤村驛長片桐郵便局長、井上列車區主任其他參會者僧侶の讀經裡に順次燒香哀悼の意を捧げ此の間六百名の會葬者一般燒香席に於て燒香をなし畢つて植田署長挨拶によつて十五時半終式したが、多數の弔辭奉讀者中中谷警務局長の哀悼の辭の如き親補區々る弔辭を奉悼する時には中谷局長以下參會者等しく啜り泣いてゐた

澤幡巡查部長の署葬
中谷警務局長の弔辭と未亡人遺兒

開原

氏子總代會
後任神職推薦

開原神社氏子常務總代會は廿四日午後二時開催され祭典費決算及び龜田神職辭任申出につき後任神職推薦の協議をなしたるが近く氏子總代會を開催し前記諸件の協議をなすと

交易會社總會

開原交易會社にては二十三日同社に於て株主總會を開催第十六期營業報告貸借對照表損益計算書等全部原案通り可決し監査役任期滿了につき改選の結果乙倉、廣瀨兩氏(重任)大橋氏(新任)が當選した

金州

南山園主の木下氏逝く

當地果樹園南山園主木下龍氏は本月初旬夫人を失ひてより宿痾の心臟病に肺炎を併發し自宅に於て療養加療中の處二十四日遂に逝去した氏は當地果樹園業者の草分ともいふべく晚年は同果樹園に在つて悠々自適して居た

氏は明治三年五月福岡縣八女郡北川內村木下虎吉氏の二男に生れ同二十六年獨逸協會學校專門部を卒業し同三十八年九月より同四十年四月迄獨逸に留學し傍ら歐米を巡遊し同四十一年四月關東都督府囑託を拜命翌年滿鐵に入中央試驗所庶務課長たり次で臺灣總督府警察官及司獄官練習所教官を歷任し其の功に依り時に正七位勳六等を授けられたり此の間滿洲日日新聞社副社長大連市會議員等を經て今日に及んでゐる

奉天

貨物監視人殺し共犯者逮捕さる
主犯は逃走姿を晦ます

去る十九日未明國際運輸の雇人中鈴木權之助(三〇)を慘殺せる犯人に關しては奉天署の手によつて極力搜查中の處廿三日左の如くその共犯者を逮捕した

事件の主犯者は趙顯子(二五)と稱し彼の外四名の共犯者あり該事件の見張役としてゐたその中の王小九と稱する本年十五になる子供を取押へその自白により皇姑屯居住張德芳(一九)なるものを檢擧し取調べた結果彼等五名は貨物車內の板を竊取する目的で十九日午前二時半頃そこに來り板五枚を竊取し逃走せんとした處を夜警のために發見され逮捕すべく組みついて來たので其の中王某二名と張德芳の三名は中鉢を押へつけ主犯者たる趙顯子は小刀を以て中鉢を滅多切りに切りつけ卽死せしめ逃走した事を逐一自白した張德芳は皇姑屯で逮捕される際現場で捨てた板と同樣な板を所持してゐたので之を證據に容易に自白しなかつた張を遂に自白せしめたのであるが、主犯者趙及び他の二名の犯人は既に行方を晦してゐたと

班禪活佛出迎

蒙古懷柔策として張學良氏は班禪活佛と提攜するためこの程來奉歡迎の準備を進めてゐたが十月末愈々來奉することゝなり出迎へのため張學良氏代理鄒作華氏副官處の李孫兩副官一行十名は廿一日蒙古に向つたと

忠靈塔の招魂祭
秋晴れて賑ふ

廿三日奉天における招魂祭は例年にない秋晴れに惠まれ午前十時より忠靈塔に於て盛大なる祭典が行はれた森島總領事代理、太田地方事務所長、樋口民會長代理駐劄隊長、守備隊長、遺族、乾署長、木下在鄕軍人分會長、地方委員その他青年團、國粹會、在鄕軍人、赤十字社、各學校生徒等の參拜者あり式は山內神職により順次に進められ十一時頃終了しそれより塔前に於て神酒を供したが、一般參拜者は朝來より續々詰めかけ大賑ひであつた

軍事教練查閱

滿洲醫大豫科生の軍事教練查閱は廿三日千代田公園附近に於て三宅參謀長查閱のもとに施行されたが廿四日は同地で教事の查閱が行はれ又十一月一日は奉天中學校の查閱が行はれる筈である

檢察官の萬引發覺
交換に來て

奉天城內小西關第四分局檢察官李懷芳(三〇)なるものは廿二日午後六時頃浪速通補蘗商會に客を裝ふて來り店員の隙を見て純毛手袋價格一圓廿錢を竊取し何處となく姿を晦ましてゐたが、同日午後七時五十分頃圖々しくも又も同商會に來りこの手袋はこの店で買つたものであるが少し少さいので交換して貰ひたいと云つてゐる中彼は同商會で萬引した犯人である事が判り直に逮捕され目下取調中である

機關區に賞與金
責任事故のないものに

奉天鐵道事務所では管內各機關區で機關車走行五十萬キロ米突以上責任事故なかつたものにはその機關區に對し賞品を授與することに昨年決定してゐたが、今回始めてその表彰を行ふことゝなり期間昨年十二月七日から本年六月十五日までゞその機關車走行は實に百萬千八百八十粁(日本里程廿五萬里)に達しその間責任事故なきものを見たので賞與金として各區每に五百圓宛を贈られることになつた

駈落酌婦發見

朝鮮成鏡北道淸津某料亭抱酌婦中村はス(三〇)は情夫と駈落ちをなし松田淸と僞名して奉天春日町八番地春日旅館に投宿中豫てよりの手配により廿二日漸く發見され淸津署より引取人が來奉するまで奉天署に保護を受けることゝなつたがはるは淸津にて立山某と馴染を重ねてゐたが、將來添はれる見込みがないので兩人はしめし合せ先月廿八日相攜へて出奔し奉天に來り前記旅館に僞名して投宿する一方立山は加茂町野本某宅を訪れ母たみを伴ひ本月九日鄕里鹿兒島に歸つてゐたものではるは立山の來奉を只管持ち受けてゐた處であつたと

町の便り

駐奉步兵第卅三聯隊では奉天忠靈塔に石燈籠を獻上することゝなり目下準備中で多分明年三月頃竣工するであらうと

◇

千湯崗子溫泉の女將西村きぬさんは今回霞町七番地に玉翠と呼ぶ割烹店を開業することとなつたが廿四日夜關係者を招宴する由

◇

奉天輸入組合主催の北寧線旅商團は參加者に異論あり現在では行惱みの狀態である

◇

奉天鐵道事務所庶務室で六年間一日の如く勤め一方滿鐵タイピスト養成に多大の努力を拂つてゐた梶はるさんは今回病を得て鄕里に歸り靜養することゝなり二十三日多數の見送りを受け安奉線急行で離奉したがはるさんは病氣快癒すれば明春三月再び奉天を訪れることゝならうと

◇

この程當地で興行して人氣を博した天勝一行は廿五日再び奉天に來り同日から二日間奉天劇場に於て開演することゝなつた

◇

內地土產として賣り出した浪速通ユニオン商會では今回同店の新築家屋に移轉し商品の充實廉價をモツトーとして今後大いに活動するといふので好評を博してゐるが廿三日午後六時から各方面を招待し盛大なる移轉披露宴を同樓に於て開いた

◇

先月中旬頃市內柳町杵の家で遊興し八十圓の遊興費を不拂のまゝ姿を消してゐた自稱味の素製造所員藤田某(二五)はその筋で搜查中の處二十二日大連に於て逮捕されたる旨當地に通知があつた

◇

獨逸中距離選手ボツヘル氏は東北大學競技部コーチヤーとして二ケ年間居殘ることになつたと

◇

大賀一郎博士は今回東北大學にも赴き教鞭を執ることゝなつたがこれまで日支交換教授の計畫が進められてゐたものが始めて實現する譯で日支教育界に於ても非常に期待されてゐると

和風會演奏會

第七回秋季和風會三曲大演奏會は廿六日午後五時半から奉天和風會主催の下に春日小學校講堂に於て開催されることゝなつたがその曲目は左の通り

黑髮、六段の調、秋の七草、新曲淸水樂、秋の言葉、朧月、まゝの川、地久節、磯千鳥、新曲小島の歌、近江八景、春の夜、松風、新曲秋の調、萩の露、須磨の嵐、新曲和風樂

衝突實地檢證

今春一月廿二日蘇家屯驛に於て上り十二號急行列車と貨物列車とが衝突した事件はこの程奉天總領事館に於て無罪の判決言渡しがあつたがその後檢事の控訴により又も該問題が持ち出され廿四日十三時上り急行列車を利用して旅順より來奉せる池內檢察官外五名により蘇家屯驛に於て實地檢證が行はれた

法廷便り

◇原籍富山縣住所不定岡本亮四郎(四四)は竊盜罪で懲役三ケ月三年間の執行猶豫言渡し

◇愛媛縣生れ撫順洗布所永島時芳(二八)は業務橫領罪で懲役三ケ月三ケ年の執行猶豫を言渡された

瀋陽駄話

廿三日奉天署に女文字の葉書投書が舞ひ込んだ▲曰く何が高いと云つても水道の修繕料ほど高いものはない一寸修繕しただけでも十何圓▲警察の力で値下げが出來るものなら是非何とかして貰ひたいものである▲水道料は仕拂つてあるが修繕料を支拂はぬと水道を止めると云ふ▲又曰く水なしでは一日も暮されないこのまゝ日干にされて仕舞ふなど▲只これだけのことではどれだけの修繕をしてどれだけの修繕費を請求されたのか判らないがどの家庭においても直接關係のあることで▲水道係では細心の注意は拂つてゐるが或は係員によつては手落ちもないとも限らぬためかやうな例があればドシ〳〵遠慮なく申出られたいとの意嚮で▲又奉天署としても何か詳細取調べやうとの事だがかうした投書が奉天署に舞ひ込む處から見れば係員と一般人との疏通がとれてゐないのは窺知される▲願はくば當局も一般人と今少し諒解を得て市民と共に改善すべき處は大いに改善して貰ひたいものだとは某氏の話

人事

▲池內高等法院檢察官 廿四日朝來奉
▲龜岡滿鐵經理課長 廿四日安奉線急行にて來奉
▲江崎同調度主任 同上
▲有光奉天鐵道事務所庶務事故係主任 廿五日朝約一ケ月間の豫定にて內地へ
▲三宅關東軍參謀長 廿二日來奉
▲浦島監察官 廿三日來奉
▲下津奉大鐵道事務所庶務長 廿三日朝歸奉
▲森醫大幹事 廿三日公主嶺より歸奉

四平街

輸入組合で臨時總會を開催
貸付規程の一部變更さる 監事評議員を改選

四平街輸入組合は二十二日午後二時より滿鐵社員俱樂部に於て臨時總會を開催した、定刻桂理事議長席につき出席組合員數及議決箇數を報告して開會を宣し上半期間の組合業務を詳細報告する處あり次で滿洲輸入組合聯合會定時總會に於て決定したる組合定款及び同貸付規程中變更の件を議し一同異議なく承諾し、役員選擧に入るに先立ち役員選擧は今後每年定時總會に於て改選することに改むるの件及今回選擧せらるゝ役員の任期は定款を變更せずして特に一ケ年半となることを諮りたるに滿場異議なく可決して役員選擧に移りたる結果左の諸氏當選した

監事鶴見次世、同竹村石次郎、評議員山口成淳、石川眞吉、菊池國治、中川軍四郎、田中昂治、和田庄太郎、牛澤壽治、伊藤新八

終つて鶴見監事は役員を代表して就任挨拶する處あり次いで動議として銀行手數料の率下げ方本會の決議を以て交涉せんことを主張する向ありしも議長は本件は既に本春聯合會定時總會に當組合より提案し理事長に交涉方を一任しあれば諸氏の御意向を更に理事長に進達照會することに止めては如何と諮り一同は之を諒とし次いで貸付金利の中組合員に拂戾すべき六厘五毛を組合員の別途貯蓄として組合に積立て基礎を益々堅實にし一方組合員の信用を高むる爲め貸付規程第十七條中

借受人に拂戾し之を別途貯蓄積立金として組合に保管するものとす。

と變更する件の動議成立し討議の結果滿場の贊成ありて變更することに決議した終つて議長より現金割引制の件、緊縮方針と金解禁對策についての注意ありて四時半臨時總會を閉會し引續き本年定時總會に於て組織することに決定したる組合員相互間の親睦機關たる組合員會の創立總會に移り起草委員の起草たる規約を承認し規約に依り就任したる桂理事の挨拶ありて午後五時閉會し引續き輸入組合創立一週年及組合員會創立の祝宴に移り來賓及び組合員一同着席するや桂理事の挨拶に對し來賓側を代表して森監察署長の謝辭あり美形連酒間を斡旋して各自十二分の歡を盡し同六時半散會した

した

公主嶺

臨時種痘施行

天然痘流行の兆あるにより二十四五、六の三日間午後一時から四時までの間に於て二十四、五の二日間は滿鐵俱樂部二十六日は舊市街營口俱樂部に於て臨時種痘ある筈希望者は種痘せられたしと

大賑ひの藝妓芝居
好評を博した

秋季溫習會に於ける藝妓芝居は料理店組合で纏まらず好劇家を失望させたので中村興行部はこのほど開演好評を博した四平街の藝妓芝居を開催すべく斡旋幹部の諒解を得たので二十三日午後五時より公會堂に花々しく開演定刻前より押すな〳〵の來觀者に所謂鮨詰滿員となつたのは四平街に對する親みと登場藝妓中のぽんた百合子とんぼ等は在公中のひゐき筋も多く豫想以上の盛況を呈した

招魂祭を執行

公主嶺の秋季招魂祭は二十三日午前十時步騎兩隊、在鄕軍人團、各校生徒及多數の官民參列莊嚴に執行した

加藤局長榮轉

公主嶺郵便局長加藤三吉氏は今回開原に榮轉することになり近く離公すと

師團長の來公

松井師團長は幹部演習のため二十四日十一時五十一分着の列車にて來公丸福旅館に投宿隨行の將校はやまと及喜久屋に分宿した

長春

警察署で節約緊張
實績をあげる

現內閣の緊縮政策が社會各層の新しいモツトーとなつてゐるが、長春でも各官衙會社銀行等到る所で節約獎勵を行ひ宴會なども成る可く少くし費用も各人二、三圓程度を越えないことにしやうなど〻話が持ち上がつてゐるが、之れ等の諸團體に率先して長春警察署が先づ節約振りを發揮し始めた、署員の宴會は料亭では高くついていけないと云ふのですべてヤマトホテルの食堂でやること、會費も一人一圓五十錢以下のこと、それから署員の晝食は一人三十五錢の定食では高かすぎると云ふので辨當持參のもの〻外は晝食は金十錢なりの支那料理にすることにした由で注文用紙を作り各自希望の品を書き捺印して檢查を受けると云ふ仰々しさである、但し特に肥滿してゐる人や大食家は特別の事情あるものとして十五錢まで許すと今の所この除外例を申出たのは中尾署長丈けだと

安東

招魂祭の盛典

滿洲納骨祠保存會安東地方部の秋季招魂祭は二十三日午前十時一發の煙火を合圖に鎭ケ岡表忠碑前廣場に於て莊嚴裡に執行されたが宇佐美領事、井上地方事務所長、尾崎警察署長をはじめ在安文武官及び守備隊、憲兵隊、在鄕軍人會、國粹會、各學校並に青年訓練其他多數の團體一般市民の參列あり非常なる盛典であつた

競馬場行車賃

安東競馬は既報の如く二十六日より二十九日迄四日間に亘り開催さるが右期間中丸三自動車商會及び安東人力車組合は左の如く賃金の割引をなす事となつた

一、新市街より競馬場まで片道十錢均一

備自動車は四十分每に左の四箇所より發車する事に決定した

一、三番通七丁目自働電話前
一、市場通六丁目滿洲銀行前
一、大和橋通五丁目朝鮮銀行前
一、六道溝競馬場前

記者團報告會

安東昭興記者俱樂部北滿視察團一行は二十三日午前七時の列車にて元氣横溢歸安したが、二十五日午後四時より安東公會堂食堂で應援者招待報告茶話會を催し引續き七時より一般市民の爲めに報告演說會を開催した

機械係を新設

滿鐵地方部に於ては安東地方事務所の事務擴張の前提として機械係を新設する事となり係長には大連本社の生水愛三氏が任命され次席には長春地方事務所機械係安田賢造氏が任命され近く來任の筈

遼陽

地方事務所員の千山登り

遼陽地方事務所員は廿七日午前五時半遼陽出發立山から千山迄遠足隊を組織し列車に便乘して千山の紅葉探勝をなし同日二十九時十二分着列車で歸遼すと

山田六段來遼

滿鐵大連道場の山田六段は遼陽社會係の招聘で廿三日來遼午後五時から六時迄部員の指導をなし八時から九時半迄遼陽醫院の看護婦に護身術を教授し廿四日午前十時から郵便局の交換手及び局員家族に十一時半から一時迄警察署の振武館で署員家族に午後二時から滿鐵道場で社員家族家政女學校生徒、一般有志婦人に同じく護身術を教授した

山崎副領事着任

新任山崎遼陽副領事は廿七日急行列車で單身着任の豫定である吉井領事代理は廿三日歸朝を命ぜられ山崎副領事に事務引繼の上出發すると

人事

▲長山遼陽署長は他山驛で殉死した澤幡巡查部長の葬儀列席の爲め廿四日朝大石橋へ
▲大迫信忠氏(遼陽醫院內科)廿四日安奉事務長の東道で各所歷訪着任挨拶

匪賊討伐區域制定
徹底的に討伐

張學良防司令長官は今夏來省內各地に匪賊橫行之が討伐に相當苦慮しつゝも其の成績十分ならざりしに鑑み省內五十餘縣の內比較的匪賊の程度低かつた海城、遼陽、鐵嶺、撫順の四縣を除き殘り五十四縣を八區に分割して匪賊剿討の大討伐隊を編成して來年一月迄に掃蕩討伐の徹底を期すべしと廿三日縣政府に通牒があつたと

營口

警備手配調查

沿線各地に近來强竊盜の被害事件頻發し犧牲者を出すこと少からざるにつき當地に於ても被害を未然に防ぐ爲め出入頻繁の大商店、貴金屬商、質屋、藥店等に對し注意方を警告し警備、照明、通報、其他隣接家屋、裏庭、空地、小路等につき詳細なる調查を遂げ非常時の進退に遺憾なきを期することゝ

蛙鳴集

奉天醫大助教授 辻忠治

九、起源三題

・・・介子推と寒食節

周代晉獻帝驪妃を愛す、妃太子申生を殺して己の川奚齊を立てんとす、重耳難の己に及ばんを恐れ翟に走る、暫くして奚齊里克の殺す處となり、公子夷吾を秦に迎えて位に卽かしむ、之を惠帝と爲す重耳夙に英名あり、惠帝の左右人を翟に遣はし之れを殺さしむ、重耳遁れて齊に行く、狐毛、狐偃、趙衰、介子推等之に從ふ、五鹿を過る頃天暑く又食に窮し君臣共に疲る、介子推乃ち進み出で己が腿の肉を削き羹として重耳に獻ず、重耳食つて甘しとし其忠節に感ず斯くて重耳四十三にして翟に走り、五十五にして齊に行き六十一にして秦を過ぎ國に歸つて位に卽きし時、實に六十二歲、之を晉の文帝となす、帝位に卽き厚く功臣に報ゆ、介子推一人其選に與らず晚年感ずる處あり、老母を負ふて棉山に匿る、帝之を聞き深く己を悔ゆ、而も及ぶなし、人を遣はし山中に求むれども得ず、遂に普く火を放つに及び子推母と共に樹を抱いて死す、時人憐れみ此日を卜して寒食節となし、永く子推の靈を祀じて寒食し、一切の火を禁ずと云ふ、此日恰も淸明節(冬至より百六日目)の前一日に當る。

抑ても文帝子推の節に感じ止まず、子推が抱きて燒死したる樹の一部を削りて履を作り、日夜穿ちて足下と呼び深く子推を敬したりと云ふ、幼學故事瓊林に曰く後世足下の言是に起ると。

・・・屈原と粽子

屈原は楚の懷王に仕へ三閭太夫たり、文才を以て聞ゆ、後奸臣の讒に遭ひ、貶謫せられて世を恨み有名なる離騷を作つて身頭羅湖(湖南湘陰縣にあり)に投じて死す、其漁父辭にある

擧世皆濁我獨淸、衆人皆醉、我獨醒

の一句は名あるものなり

五月五日屈原死すや、地人其志を憐れみ、每年其日湖畔に壇を設けて其靈を祀る。

傳へて曰く、或日屈原の亡靈が現はれ、予のために供へて呉れる糉子は皆湖中の毒虫に喰はれてしまふ、願はくば明年から葦の葉で包んで投げて呉れるやうと、地人其意を體し、葦の葉を用ひて粽子を作り湖中に投じて其の靈を慰めたと。是より五月五日端午の節に當り、俗間粽子を食ふて毒虫を避く。

・・・淸聖祖と鳥祀り

鳥を凶鳥と云ふは誤れるもの〻由、中國には由來鳥に類する凶鳥あり、之を鸛鳥と名く、俗に之を老鸛と呼び烏の老鴉と音稍近し、是がため烏まで凶鳥として扱はるに至ると

滿人は除夕烏を祀る風あり、淸聖祖一日戰ひ敗れ逃るゝに途なくとある小山の土窟に匿る。此時一群の鳥來り此小山を蔽ひ、完全に彼の危難を救ひたり、時人之を德として鳥を祀る。

十、水滸傳中の諺語

有緣千里來相會、無緣對面不相逢
緣があれば千里の遠くに居ても會ふことが出來るが、緣がないと目の前に居ても會はれない、

福無雙至、禍不單行、
一口に言へば惡い事は二度あると云ふことで、福は二つ一處に重なることはないが、禍は決して一つですまない、

人無千日好、花無百日紅、
人は何時もよい事許りはない、花も遂に散る時あり、

頭醋不釅、二醋薄、
初めの醋がきかないと後の醋が薄い、大勢の人から物を貰ふやうな場合に、初めの貰ひが少いと後の貰ひも少ない。最初が大切と云ふこと、

熱鍋子上螞蟻走、頭無路、
鍋が熱して來て、上に居た蟻が巡路を失ひ四苦八苦すること、焦燥躊躇に喩ふ、

眞難滅、假易除、
爭はれぬもので噓は直ぐはげる

寃各有頭、債各有主、
寃罪を蒙つても、しまひには本人が現はれる、借金も、しまひには借手が現はれる、惡いことは出來ぬといふ意、

火燒到身各自去掃、蜂蠆入懷隨卽解衣、
蜂が懷に入ればいやでも衣を解いて掃はねばならぬ、頭上の火は防がねばならぬ、

不怕官、只怕管、
役人となるのはよいが、上司の機嫌を損ぜぬやうにするのが一心配、

隔牆須有耳、聽、豈無人、
壁に耳あり、窓下に人あり、

棺材出了、討挽歌郞錢、
挽歌郞は泣き男なり、葬式の時の泣き男賃は昔から卽金のことになり居れば、葬式濟んだ後は如何に請求しても呉れないのが例、物事の手遲れを意味す、

昨夜燈花、今早鵲噪、
昨夜は燈が立ち今朝は鵲が噪く鵲は瑞鳥、何かよい事がある。

惺々好惺々、好漢好好漢、
惺々は同氣の人、英雄は英雄を好む、

笑裏藏刀、言淸行濁、
唐の李義甫の故事、

送君千里終須一別、
如何に名殘りを惜んでも遂には別れねばならぬ、

コドモページ

停電の夜（二）
エヂソン物語
はるみち

父。さうかうしてゐる中にエヂソンも十三の年を迎へることとなつた。ある日のことエヂソンはお母さんに向つて「私はいつまでもぶらぶら遊んで居たつてつまりませんから何かお金もうけをしたいと思ひますが如何でせう」と訊ねて見たが中々許してもらへなかつた。しかし何とかして働いて自分でもうけたお金で電氣學や化學などを思ふ存分勉強して見たいと思ひつめてゐる、エヂソンは何べんもお母さんにお願ひして、やうやく許してもらふことになつた。ところで一郎やお前はエヂソンが先づ第一に何をはじめたと思ふ？」

一郎。どこかの小僧さんになつたのでせう。

父。いやちがう。先づ第一に自分の職業として選んだのは新聞賣子だつた。しかし新聞賣子などをしてゐたのではいくらもお金がもうからないのでエヂソンはいろいろ考へた末今度は自分で小さな新聞を發行することを思ひたつた。

一郎。それはいくつの時ですか、

父。僅に十四歲の時だ、どうだ、えらいだらう。

一郎。十四なら中學一年か二年位の年頃ですね。

父。まあさうだ、で先づエヂソンはユーロンとデトロイドの間を走つてゐる鐵道の會社に行つて汽車の一室を借り受け、その部屋に僅かばかりの活字や簡單な印刷機械を据ゑつけて先づ新聞の印刷所をこしらへた。それからエヂソンは自分で原稿を書き自分で印刷をし、おまけに自分でその新聞を賣ることになつた新聞の名前は「ウイークリーヘラルド」だ。新聞は小さいが體裁は中々立派で、その頃始まつた南北戰爭の記事やら、經濟の記事やら社會のいろいろの出來事などが細大もらさず出るのと發行者は僅か十四歲の少年だといふのが評判となり新聞は飛ぶやうに賣れるのでエヂソンはお金をたくさんもうけることが出來た。

一郎。お金をもうけて何に使つたのですか。

父。エヂソンはそのお金でかねてから欲しいと思つてゐた化學實驗の用具を買つてそれを列車の中の一室にそなへつけた。それからはエヂソンのお友達のオリバアといふ少年に新聞を賣つてあるく役目をしてもらひ自分はひまさへあれば化學の研究ばかりしてゐた（つゞく）

冬の理科
體溫と發熱の話（三）
熱の出るのは病氣のあるしらせです

體 溫が平溫以上に昇るのを一般に發熱と言ひます。熱が出る前にはたいていからだがぞくぞく寒くなつて齒の根も合はないやうにガタガタふるへますが、暫くしてからだが熱く感ずるやうになります。急にからだが寒くなるのは熱が急に發散するためでその時に顏やからだがあを白くなり肌に粟の出來るのは、發散する熱を止めるため生理的作用なのです。そして熱の發散があたりまへの狀態になると今度ははじめて惡寒もふるひもなくなり

身 體が熱く感ずるやうになるのです。熱はこのやうに急に出ることもありますが場合によつてはいつともなしに少しづゝ熱が昇り一週間位の中に四十度近くにもなることがあります腸チブスなどにかゝるとたいていこんな熱が出るものです。熱は低いからと言つて決して油斷をしてはいけません。又高いからと言つてあわてるには及びません。低い熱でも毎日續いたり朝夕の差が一度以上もあつたりするのはたちの惡い病氣にかゝつてゐる證據です

健 康な人は常に平溫を保つてゐますが一旦病氣に冒されると熱が出ます。即ち熱が出るといふとは身體のどこかに病氣があるといふ知らせなのですそれは丁度電車や自動車の警笛にもたとへることが出來ませう。若し電車や自動車が何の合圖もなしに出しぬけに後からやつて來たならばどれだけ危險であるかわかりません。警笛が聞えればこそ私達は電車や自動車の近づいて來たことを知つて危險を避けるのです。それと同じやうに

發 熱も病氣のしらせですから若し熱がなかつたならば病氣がぐんぐん進んで居るのを知らずに居て遂に取りかへしのつかないやうなことにならぬとも限りません。發熱はこのやうに病氣のあることを知るためには最も必要なものですから熱が出たらと言つて何の病氣であるかさへわからない中に熱さましをのんだりすることは大へんまちがつたことなのです。それで熱が出たならば早速よいお醫者さんに見てもらつて病氣の原因をしらべて貰はなければなりません。

ニドメノ 大チヤンノタンケン（127）
ハルミチ作 ジラウ畫

シバラクシテ アラシハ スツカリ ヤミ クモハ ドコカニ チツテ オヒサマガ ピカピカ テリダシマシタ。ソシテ キユウニ カゼガ ナクナツタノデ イママデ アゲテキタ タコハ ウミニ オチテシマヒマシタ。

「大チヤン コレデ センスヰテイハ ウゴクヤウニ ナツタヨ サア コレカラ シユツパツノ ヨウイヲシヤウ」オヂサンハ コウイツテ キシニ アガルト サツサト コヤノ ハウニ アルキダシマシタ。

大チヤンハ フランクリンノ マネヲシタ オヂサンノ トンチヲ スツカリ カンシン シマシタ。ダラスハ ナンノコトカ サツパリ ワカラナイノデ タダ メヲ パチクリ サセテヰマシタ。

羽衣女學院遠足

市内羽衣女學院では本日午前九時校門を出發し紅葉酣な王家店水源地に全校遠足を行ふと

兒童の作品
さいしゆうあみ
大廣場小學校四年 有松武

僕は四年になつて理科が大すきになつた。僕と久保君とはいつしよにやんまのゐをかいたりしてゐたいつか僕が野原で遊んでゐると中學生の人がさいしゆうのあみと、さいしゆう箱をもつて虫を取つてゐた僕は急にさいしゆうが面白いように思つたそしてお母さんにさいしゆうのあみを買つて下さいといつた。お母さんは買つて上げるとおつしやつた。僕はいつ町に行くのだらうと思つてゐたところが弟が病氣になつて入院したから行くひまはなかつた。それで僕は吉村君が久保君といつしよに學校のあみをかりてさいしゆうにいつてゐたまもなく弟は退院したが、お母さんは行けないから叔母さんといつしよに買ひにいつた。山本滿三夫君が「浪速町の村谷といふ所に賣つてる」といつた。僕は叔母さんとさがしたけれどわからなかつた。小間物屋みたいな所で聞いてみたら「しきしま廣場の名倉といふ所にあります」といつた。僕は其時とてもうれしかつた。やつと見つけたが、運の惡い時は惡いもので其時はなかつた。「二三日したら來ます」といつた「とどけて」といつて歸つた二三日して學校から歸つて見ると青い大きいあみがきてゐたので、僕はとび上つて喜んだ。早速久保君とさいしゆうに行つた。とんぼやいろんな虫が面白いようにとれる。今でも久保君といつしよに行つてゐる。僕は大きくなつたら理科の博士にならうと思つてゐる。

コホロギノ オスモウ（上）
ヨシアキ

ヒデチヤンハ ブンカキヨウクワイデ コホロギノ スマフヲ ミテカラハ ジブンデモ ヤツテミタクテ タマリマセンデシタ。

ヒデチヤンハ マイニチ ウラニハニ デテ イシヲ ヒツクリカヘシタリ レングワノカケヲ マクツテミタリシマシタガ コホロギハ ナカナカ ミツカリマセン。ソレデモ ヒデチヤンハ コンキヨク サガシテヰルト ソコヘ オトナリノ チイチヤンガ キマシタ

「ヒデチヤン ナニシテンノ？」

「ボク コホロギヲ サガシテ ヰルンダヨ」

「コホロギヲ サガシテヰルノ？ ソンナトコナンカニ コホロギハヰナイコトヨ」

「ソイヂヤ ドコニヰルノ？」

「ウチノネ ウチノネ ウラノトコロニ イシガキノ クヅレタ トコロガアルデシヨ アソコニ タクサン ヰルヨ」

「サウ？ ヂヤ トリニイカウ」

ヒデチヤンハ チイチヤント ツレダツテ イシガキノ トコロニ コホロギヲ サガシニ イキマシタ。

「ココニ タクサン ヰルノヨ」

「ア、ヰタヰタ コレハ エンマコホロギダヨ」

「ホラ ココニモヰタワ」

「ソレハ メス ダカラ ダメダヨ」

「メスハ ドウシテ ダメナノ」

「メスハ スマフヲ トラナイカラ ダメダヨ」

「コホロギガ スマフヲ トルノ？」

「トルヨ トテモ ウマインダヨ」

ヒデチヤンハ チイチヤンニ テツダツテモ ラツテ コホロギヲ 五六ピキ ツカマヘマシタ。ソシテ ソレヲ スナアソビノ チヒサナ バケツノナカニ イレテ ヒデチヤンノウチノ ウラニ モツテ イキマシタ。

白墨の粉

▲市役所ではどうも小學校の金の使ひ方が多すぎると目玉を光らせ▲保護者の間には保護者會經費の使ひ方が放漫に過ぎるとの聲が高い、之も緊縮の一現象か▲今夏英國アローパークの國際聯盟に參加した大連少年團阿左見主事は歸途米國を經由して過般歸國したが廿九日の船で歸任▲大廣場小學校の玄關を入ると黄菊白菊色とりどりの見事な菊花が廊下一ぱいにならべられてゐるがこれはすべて野口訓導の一ケ年に亘る丹精になつたもの、花を咲かせるまでの長日月の苦勞、それは教育の姿によく似てゐる▲近頃ヂフテリーに罹される子供が多いらしい、用心が肝要

大孤山の大爆發事件

支那人二十餘名と邦人五名の死體發見
慘狀言語に絶する現場

【鞍山特電二十四日發】製鐵所建設以來の大椿事である大孤山の爆發事件突發の急報に接した製鐵所では、數十名の救援隊を組織しまた滿鐵醫院松島外科醫長は數名の看護婦を引率して現場に急行し、重傷者日本人二名、支那人二名の

應急手當を施し運鑛電車に據つて鞍山醫院に收容し、一面被害現場では上田青年團長の率ゆる團員數十名の應援を得て行方不明になつた日本人五名および支那人數十名の死體捜索に努めた、夕刻までに發見された死體は日本人五名、支那人二十餘名で發見された死體は丁寧に手當され一々納棺して事務所に收容されつゝあるが、現場の模樣を見るに日本人五名は何れも被害現場より數町遠くへ跳飛ばされ首、胴體、手足等散り〲に飛散して何人か見分けのつかぬものもあり、また支那人は岩石に挾まれ

胴體を潰された者または頭、手、足を粉碎されて無慘の死を遂げてゐるもの等現場はその慘澹名狀すべからず、文字通り阿鼻叫喚の修羅場を目のあたりに現出したが、なほ行方不明の死體に就いては引き續き捜査中である、日本人五名の即死者の氏名は左の通りである

山中繁一、淺川柳作、小原幸一郎、森山須平、深見福一

等で右遭難者中の淺川柳作氏は滿鐵本社工務係より採鑛總局工務主任を命ぜられて廿三日着任廿四日初出勤してこの奇禍にあつたものである、また重傷で滿鐵醫院に收容された日本人は

山本浩、竹中馴三

の二名でうち竹中氏は撫順炭坑より爆破狀況見學のため特派されて遭難されたもので兩名とも生命危篤である

戰場の如き大混雜
守備隊、消防隊、青年團の活動ぶり
滿鐵醫院は總動員

大孤山より運鑛電車に據つて赤城町踏切に重輕傷者を下し消防隊の伊藤監督および今津副監督が十數名の隊員を督勵して消防車その他トラックで滿鐵醫院に運んだが、踏切りは大混雜を極め青年團員および守備隊に依つて交通整理[illegible]た、また滿鐵醫院では關野院長を始め各醫長總動員で活動してゐる

死體に取縋って泣き叫ぶ遺族達
徹夜して殘死體發掘

大孤山採鑛所前には二十數名の死體がズラリと並べられ我子を失つた親、夫を亡くした若妻等がその死體に取り縋つて泣き叫ぶ樣は實に哀れの限りで傍で見る目も氣の毒で、中にはわが子三人が一時に爆死し七十餘歳の老婆が狂氣の如くに泣き伏て居るのは特に人の同情を惹いた、午後六時までに發見された支那人從事員の死體は二十五個で今なほ捜査發掘中であるが今の處何名とも見當が付かない、尚支那人二十七名の重輕傷者を鞍山に運搬中二名死亡し、結局今までの支那人死亡者は二十七名であるが採鑛事務所では徹夜して死體の發掘に努めてゐる

液體酸素の自然爆發か
六十餘名のうちで免れたのは日本人數名

右原因に就ては目下嚴重調査中で判明しないが、聞く處に據ると當日液體酸素に據る大爆破採鑛を決行すべく、大孤山東北の中腹部に液體酸素二百五十キログラムを裝塡し導火線を裝置せんと準備中、俄然一大音響と共に自然爆發したものと言はれてゐる、當時日本人約十三名、支那人從事員約五十餘名は假の爆發に逃げ場を失ひ支那人の大部分は全滅し、日本人の數名が僅に難を免れたのみである、採鑛事務所に輕傷を負ふて椅子に凭れ悄然たる久留島採鑛局長を訪ねると

多數の犧牲者を出して申譯がない

とのみで多くを語らず眼には涙が潤んでゐた

悲しい通夜
採鑛事務所で
散り〲になつた日本人五名の死

死體は所員其他によつて懇ろに納棺されて採鑛事務所に安置され、鞍山佛教團も出張して悲しい通夜が營まれたが、葬儀は所葬によつて二十七日行はれる由

鞍山守備隊で嚴重に警戒

一方本事變により遺族者の中には不穩の態度を爲す者があり、延いては同盟罷業等の暴動を起すやの形勢があるので、鞍山守備隊長岡田大尉は數十名の下士卒を引連れて大孤山に到り目下嚴重警戒中である

見舞客で雜沓

大孤山爆破作業で慘死した滿鐵總裁室能率係勤務淺川柳作氏の留守宅には岡理事員[illegible]吾氏その他滿鐵關係者多數の見舞で雜沓を呈してゐた

滿洲柔道界の元老
逝ける淺川柳作氏

殉職した淺川柳作氏は滿洲柔道界の元老として信望を一身に集め、去る十七日の對東京學生軍の柔道戰には全滿軍の監督となり赤審判員となつて活躍をした人である、氏は就命を帶びて廿七日夜十時發列車にて同所の火薬裝置大爆發を視察のため出張中此の危禍に遭つたもので、氏死去の通知に接した能率係にては急遽廿四日の夜の急行にて現場に職員を急派し滿鐵柔道部にても各幹部參集して善後策を講じてゐるが氏の死去は冶金界、柔道界に取つても大きな損失である氏は明治二十二年十月神奈川縣に生れ、豫備陸軍輜重兵中尉退役後七高を經て大正十年九州帝大工學部採鑛冶金科を卒業し、十三年滿鐵に入社して工專の教授となり、十五年八月能率係に轉じ今日に至る、柔道は大學卒業當時三段、十四年八月四段、昭和三年一月五段に昇段、滿鐵柔道部幹事、從七位工學士である【寫眞は淺川氏】

身重の夫人は驚愕の餘り臥床
大混雜の淺川氏宅

此の悲報に接した眞金町四一淺川柳作氏宅では友人及門弟等馳せつけ内地その他に電報を打つやら大混雜を極めて居るが、光枝夫人は目下九ヶ月の身重のうへの悲報に驚愕のあまり臥床中で、友人和田氏が代つて語る

淺川氏は永く鞍山製鐵所に轉勤することゝなつて居つたのでその事務引繼ぎかた〲廿三日自分も喜んで鞍山に赴いたやうであるが、不幸此の禍にあつたことはかへす〲も殘念なことです

大平副總裁
淺川氏宅を訪問

大孤山に於ける鑛鑛石爆破作業視察のため出張中であつた滿鐵總裁室能率係勤務淺川柳作氏が二十四日の大爆破に不慮の慘死を遂げた悲報を受けた大平滿鐵副總裁は、午後四時眞金町四一の淺川氏留守宅を訪問鄭重に家族を慰むるところがあつた

千秋所長
急いで歸任

昭和製鋼所委員會出席のため來連中の鞍山製鐵所長千秋寛氏は大孤山の爆破作業が稀有の大慘事を惹起した悲報を接受したゝめ二十五日開催の同委員會に出席不能となり二十四日二十一時三十分發急行にて急遽歸鞍現場視察に向ふことゝなつた、氏は大連驛發車前の列車内で語る

大孤山採鑛所の爆破で多數の日支人が慘死或は重輕傷を負ふたことは眞に遺憾であり且つ申譯ないと思つてゐる、善後策については本社と種々打合せたが原因は歸鞍後各方面からの報告を見また現場に於ける爆破作業前後の事情を見た上でなければ何んとも申上げられない

因は氏は頗る憂色に包まれてゐた

機關士の大怪我

二十四日午後一時半埠頭三十三番バース繋留中のアムール號三等機關士江田婁八(二七)は石炭積入作業に立會中誤つて足を滑らして船底に落ち、第一腰椎骨挫折及び後頭部に重傷を負ひ直ちに唐澤病院に擔ぎ込んだが、全治迄一個月を要する見込み

大連技藝女學校の新築校舍上棟式

社團法人大連技藝女學校の新築校舍上棟式は二十五日午後一時半から讃家屯の新築場において擧行された、田中民政署長をはじめ多數の參列者あり神官の大祓について撒餠の式あり一同屋内一室にて祝宴を擧げたが、高塚理事長の挨拶に對し齋藤鷲太郎氏は來賓を代表して祝辭を述べ、加茂貞次郎氏の發聲にて學校の萬歲を三唱し學校の將來を祝福して散會した【寫眞は式場】

女給向上會が活動を始める
廿四日評議員會を開催

大連女給向上會では二十四日午後一時から飲食店組合事務所で過般選擧した評議員會を開いたが、出席者は

山本會長に鹽田洋食部々長、百合口書記、それに評議員側は田中芳枝(ライオン)三木滿子(ブラジル)鈴木千代子(ロンドン)藤原好子(ギンネコ)福川靜子(遼東)山口末子(虎の家)齋藤靜子(數そば)の八名、進藤キクエ(江戸勝)松崎クニ(昭和亭)は不參

最初山本會長は會員内より會長を選擧して貰ひたいと辭意を表示したが、一同の希望により留任、協議に入り

一、修養の方法として隨時名士を招聘し講演會を開催する事

二、慰安の方法として活動、芝居等の割引を交渉し一定の日取を決めて觀覧せしむる事

三、編物、ミシン、裁縫、お茶、花等の講習會を開く事

等を決議し午後三時半閉會した、尚この講習會は市役所社會課の後援を得、近く市の社會館で毎週月水、金曜の三日間午後一時から開催の模樣である

本椿香油　髮を黑く長くつやを出し　ふけ毛ぬけ毛折毛を防ぐ　本舗　大阪西區靭中通一　三宅

列車の激突で安東驛員殉職す
列車連結のため勤務中

【安東特電二十五日發】原籍佐世保市大塩町一三七現住所安東山手町二一號ノ一安東驛員小泉源次郎(三[illegible])は二十四日午後三時三十五分安東驛第一番修理南ヤード附近で列車聯結のため勤務中、列車激突のため背面肋骨及び腰骨二枚目以下全部を打ちくだき腹膜内に出血する重傷を負ひ、直ちに安東醫院にかつぎ込んだが遂に同日午後八時四十分ごろ死亡した、小泉は現在五歳の男兒と二歳の女兒あり、この不慮の災難に知己、關係者は非常に同情をよせてゐる

造船所主重傷
木材に敷かれ

二十四日午後一時過ぎに大連乃木町一四ノ一三西森造船所の突堤に於て重量一千斤の鐵製機關室を船積作業中使用木材が倒れた爲めその下敷となり造船所主西森吉次([illegible])は前額部および肩骨に打撲傷を負ひ苦力張敎生([illegible])は同じく前額部に輕傷を負ふた、西森は早速唐澤病院に收容し應急手當を施したが[illegible]々の重傷である

立教再勝す
對法政二回戰

【東京廿四日發電】法立野球二回戰は廿四日午後二時三十分より神宮球場に立教先攻で開始し、立教は一回に三點を得たが法政は七回に一點を删いたのみで三對一で立教再勝、閉戰同四時三十分バッテリー立教辻、小笠原、法政若林、藤田

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
立教	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
法政	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

警察署の巡閲

關東廳警務局では左記日程の通り廿九日から長春、公主嶺、四平街各署の巡閲を行ふ筈で、中谷局長、西山警務課長、外課安、衛生、高等各課主任出張の筈である

△長春署廿九日午後一時十分着二時より甲部點檢、拳銃操法、操練(甲乙部全員)筆記應問、書類査閲、卅日午前八時より乙部點檢拳銃操法、施繩法、筆記應問、乙種點檢 甲乙部全員書類査閲、實地監査△卅一日午前八時より書類査閲、實地監査、午後二時より講評四時二[illegible]分發△公主嶺五時三十分着宿泊、十一月一日午前八時より點檢、拳銃操法、操練、施繩法、筆記應問、乙種點檢二日午前八時より書類査閲、實地監査午後二時より講評五時三十分發△四平街六時卅九分着宿泊、三日午前八時より點檢、拳銃、操法、操練、施繩法、筆記應問、乙種點檢、書類査閲、實地監査、四日午前六時より書類査閲、實地監査、午後三時より講評、同六時四十五分南行△歸着五日午前九時五分

淺間丸桑港着

【サンフランシスコ廿四日發電】日本郵船新造優秀船淺間丸は處女航海を終え豫定より二十四時間早く今朝十時半無事入港した、同船の太平洋横斷所用日數は十二日十七時間である、サンフランシスコ市民は盛んな歡迎を行つた、郵船支店では二十五日より一週間盛大なる披露宴を開く筈である

支那紳商の告訴沙汰
金の問題から

二十四日午後四時ごろから大連署では市内一流の支那紳士紳商を呼び出し更に帳簿の提出を命じ司法係吉田部長係となり物々しい取調べを開始したが、右は褚玉璞の實弟部耀高の告訴にかゝるもので事件は昨年の暮大連亡命中の元陝西省道尹謝泗泉が元財務總長閻廷瑞に就職方斡旋を依頼した際、閻の發議により元直隷省長の褚玉璞が五萬圓元總理の潘復が二萬圓、[illegible]栗、屋某が各一萬圓支出し計九萬圓の資本で特產商を營む事となり本月一日東鄕町十七番地に店名[illegible]號を開店し謝泗泉はその支配人に就任したが、之れより先褚玉璞は右出資の五萬圓を知人たる紀伊町二五特產商源昌號こと曲樂亭に交附し謝泗泉に手交かたを依頼した處、曲樂亭はその中三萬圓しか謝泗泉に手交せず殘り二萬圓を横領したと云ふ訴面であつたが、取調べの結果曲樂亭は殘り二萬圓も數回に亘つて謝泗泉に渡してゐる事判明、泰山鳴動の大騷ぎに終つた

放火犯は無罪

主人より叱られた逆恨みに主家へ放火した安東靴屋の店員山本正一(二[illegible])は、二十四日午後一時半に大連地方法院より無罪の判決を言ひ渡された

傷害罪で訴へあふ
紀伊町の露人喧嘩騷ぎ

二十日午後十時大連紀伊町七十七番地路上に於て東支鐵路公司員露國人アレキサンドル、シューリック(三[illegible])およびその妻アレキサンドル、オリーガ(二[illegible])山縣通一三八モデルホテル止宿米國人アレキサンドル、ジオセフ(二九)の三名が山縣通一五八鎌田かたフレザー商會員ラトビヤ共和國人レオポリド、クレピンスキーおよび(二[illegible])露國人エブゲニーウイリツキー(二[illegible])同ゲオルギ、ウイニツク(二[illegible])の三名に毆打された事件は大連署司法係新妻警部補の取調べを受けてゐるが

原因は　加害者三名が山縣通六四シチヂン方で夕食をしてゐた際クレピンスキーが山縣通一カフエーダリコントへ電話をかけた際、元ダリコントの女給をしてゐた被害者オリーガが居合せて電話にかゝつたのでクレピンスキーは冗談口を叩いた、ソレが夫ジューリックの嫉妬となり妻の電話を引つたくつてクレピンスキーに惡口を言つたので、クレピンスキーほか二名が憤慨の結果右の喧嘩となつたもので、傷害罪として訴へられてゐたクレピンスキー他二名は二十五日相川辯護士を代理人として今度は反對にジューリックほか二名を傷害罪で告訴して來た

拘留鮮人釋放

去る二十二日以來水上署に於て朝鮮獨立黨員の一味の疑を以て取調中の鮮人李錫如は原籍地京城に照會せる處二十四日何等關係無き者と判明釋放した

昭和四年十月廿六日(土曜日)

自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式、各地相場)

自午後○時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース

自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、講話(伊藤公二十年祭に際して政治家伊藤公を懷ふ)山廿武吉

三、ハーモニカ(春のほゝえみ)(ロングロングアゴー)水曜會 石塚四郎、佐藤勝郎(スパニッシュヨーク、ハーモニカバンド)增本京平(ラ、ソレラ、ダニューブレキン)廣瀨進(ラ、カザリン、詩人と農夫)永田時雄

四、清元 文屋の康秀 唄淡月岡崎、三味線清元延園松

五、義太夫(朝顏日記宿屋の段)太夫岡崎喜鳳、三味線竹本佐太夫

六、料理獻立

七、天氣報

八、ラヂオ體操

長女光江儀病氣の處昨廿五日午前十一時三十三分死去致候に付此段謹告候也

追て葬儀は明二十七日午後二時西廣場廿本基督教會に於て相營み可申候

昭和四年十月二十六日

父　親戚總代　友人總代

山山松梶津北紅鈴加新

邊下原村松木藤納

仁孝仲重利正眞謙

鋼夫介治治造文雄利吾

愛慾の窓（139）

戸川貞雄作　淺枝次朗畫

謎（一一）

暫くすると、女は手帛を眼に宛ながら、悄然と垂首れて、美知子のゐる前へ姿を現した。そして彼女の前を通る時、狹い廊下なので互に體をすぼめ合つて、會釋し合はなければならなかつた。それを機緣に、美知子は初めてこの樣子ありげな未知な女に聲を掛けたのであつた。

「……あのお迷惑でありませんでしたら、一寸わたしにおつきあひ下さいません？いゝえ、お手間はとらせませんわ。わたしも草野さんに少し由緣のあるものなんですが」

女は赤く泣き腫らした眼でぢらと美知子の顏を見返したが、頷首いて

「……聞いて頂かなけりやなりませんわ！わたし、口惜しくッて」

と手帛を口にくはえた。

やがて彼女等は町角の三角洲を利用した公園の一脚のベンチに並んで腰をおろした。彼女等の背後には、水の涸れた噴水塔が寒々と手持無沙汰に突立つてをり、葉を振ひ落した街路樹が、ひよろ〳〵とそのあたりによろけ込んでゐるのだつた。

「……どうせ、わたしは墮落したメンザアですわ！淫賣婦ですわ！だつて……わたしはほんとうにあの人をお客にして、あの晩はホテルで寢たんですもの！噓や僞りでもの……裁判所なんかで喚き出したりするでものすか！いくら淫賣だつて」

と、女は腹立たしさうに蹙れた聲で繰返した。

「……あの人はね、ぐでん〳〵に醉ッ拂つて、ホテルの秘密のダンス、ホールへ、あの晩よろけ込んでいらしたのよ！わたしがいくらそれを云つても、裁判所の奴、馬鹿にして、ヒステリイ女だの、賣名だらうのつて、眞面目に相手にはしてくれないんだから、わたし口惜しくつて……」

「……すると、あなたはあの人のために現場不在證明をしてやらうといふのね？現場不在證明といふのはね、丁度あの犯罪の行はれた晩のその時刻に、あの人がその場にはゐなかつたといふ證明なのよ！」

と、美知子は說明しながら、まだ口惜しげに泣いじやくつてゐる女の顏を熟心にのぞき込んだ。

「……それが出來れば何よりなのよ！それが出來さへすれば、あの人は青天白日の身になれるのよ！」

「さうだらうと思つて、わたし思はず喚き出してしまつたんですわ。わたしはどうせつまらない日蔭の女なんだけれど、たとひ一晩でもお客にした人が、身におぼえのない罪を着せられようとしてゐるのを、默つて視ちやゐられないんですもの！……」

「有り難う、有り難う！あなたのお言葉うれしいわ！勿體ないわ」

美知子は呟いた。すると眼瞼の裏が熱くなつてきて、淚が一しづく、ぽろりとこぼれて來た。見よこんなところにも、人の情の美しい眞珠が埋もれてゐる！いや、こんなところにこそ人の情の美しさは殘つてゐるのだ！小森英輔などによつて代表される社會には、身に飾られる金剛石や眞珠は有りあつても、人の情の寶玉は失はれてゐる……。

彼女等は、胸一杯に滿ち溢れてきた熱いものを感じて、暫くは口を噤んだまゝ、重たい吐息をついてゐた。

「……あの晩、あの人は戀しい人の戀態い晩だと云つて……まるで正體もなく醉つてね、夜つぴて泣いて……わたし、みんなおぼえてゐる……」

女は牛獨語のやうに、淚含んだ聲で云つた。

「……ではね、あなた御迷惑ついでに、わたしと一緖に辯護士のところへ行つてくれないこと？」

美知子はやがて思ひ決したやうに云つて、女の顏を見た。

「……結構だわ！わたし何處へだつてゆくわ！わたし、別にあの人に惚てるわけぢやないけど……こんな場合に働かなけりや、わたし達なんか、一生善いことをする機會がありやあしないもの……」

さういふ女の寂しい泣き笑ひの顏を、美知子はあはれにもまた賴もしくも見た……。

新刊紹介

▲書畫骨董雜誌（第二百五十六號）定價金三十五錢、東京市牛込區南山伏町一二書畫骨董雜誌社發行

▲文藝（十月號）小林鶯里氏の小說作法講話其他（定價金二十五錢、東京市牛込區新小川町二ノ四文藝社發行）

▲優生運動（十月號）定價金二十五錢、東京市京橋區南紺屋町一二實業ビルヂング五階、優生運動社發行

▲朝日（十一月號）吉川英治氏の「戀車」渡邊默禪氏の「淚のわすれ兒」霜田史光氏の「奪はれた魂」三上於菟吉氏の「美女悲愴双」佐藤紅綠氏の「若者よなぜ泣くか」其他「貧のどん底から百萬長者」「獻納の太刀競ひ」「奇物變物」等面白い讀物滿載（定價五十錢、東京市本鄉區駒込坂下町四八、大日本雄辯會講談社發行）

▲講談倶樂部（十一月號）小名狂言繪物語りを初めとして

滿日俳壇 締切延期

次回課題「長き夜」「猪」「紅葉」の締切は十一月一日まで延期す▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

▲キング（十一月號）落語柳家金語樓「野球見物」笠原明峰、德川夢聲等の漫談、面白大會、現代小說加藤武雄作「銀の鞭」等好讀物滿載（發行所東京市本鄉區駒込坂下町四十八大日本雄辯會講談社、定價六十錢）